

# Web Caster 700

## 取扱説明書

このたびは、Web Caster 700をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みになってください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

## 本書中のマーク説明

|                                                                                                 |                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b>     | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                |
|  <b>注意</b>     | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  <b>お願い</b>    | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。          |
|  <b>お知らせ</b>   | この表示は、本製品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。                                       |
|  <b>ワンポイント</b> | この表示は、本製品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。                                 |

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品（取扱説明書、ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っていません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。  
This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本製品の使用に起因してお客様またはその他第三者に生じた結果的損害、付随的損害および逸失利益に関しましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本書に他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

\* Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft® Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\* Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

\* Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

\* Windows® 98SEは、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemの略です。

\* Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

\* Windows® 95は、Microsoft® Windows® 95 operating systemの略です。

\* Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

\* Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

\* 本書では、Windows® 98とWindows® 98SEを含めて、Windows 98と表記しています。

\* Netscape、Netscape NavigatorおよびNetscape Communicatorは、米国Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

\* Mac OSは、Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

\* その他、本文中での記載の会社名および商品名およびロゴはそれぞれの各社の商標、または登録商標です。



## 警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本製品・電源アダプタをぬれた手でさわったり、水をかけないようにご注意ください。火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、本製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、内部に水などがに入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本製品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。
- 本製品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。
- ぶる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタのコードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源アダプタのプラグにほこりが付着していないことを確認してコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタのプラグを点検してください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。なお、点検は当社サービス取扱所にご相談ください。
- 本製品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。
- 電源アダプタのコードが傷んだ（芯線の露出、断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 異常音がしたり、キャビネットが熱くなった状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。



- 直射日光の当たるところや、暖房機器・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところには置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本製品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- お近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
- 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本製品の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
  - ・じゅうたんや布団の上に置く
  - ・テーブルクロスなどをかける
  - ・本棚、タンスの中、押入の中などの風通しの悪い場所に置く



## 注意

- 長期間ご使用にならないときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本製品に乗らないでください。特に小さなお子様のいる家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

STOP

## お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼってよごれをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本製品が正常に動作しないことがあります。
- 電気機器・AV・OA機器など磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  - ・テレビ・ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本製品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本製品の寿命が短くなることがあります。
- 本製品をご使用中、電源アダプタをさわると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。

# 作業の流れ

本書では、本製品を使ってインターネットに接続できるようになるまでの作業をステップに分けて説明しています。各ステップでの作業は次のとおりです。順番に読んで、作業を進めてください。

## STEP1

### まず準備が必要

- ① 付属品の確認
- ② ご使用の環境の確認  
プロバイダとの契約が済んでいるか、モデムなど必要な機器の準備ができているか、などを確認してください。
- ③ 本製品の特長、各部の名称と役割の確認

## STEP2

### ネットワークに接続しよう

- ① パソコンのネットワーク設定  
使用する OS に対応した箇所を読んでください。
- ② 本製品とパソコンの接続
- ③ 本製品の設定  
インターネット接続のための最小限の設定をします。ご利用になるプロバイダ、回線などによって、設定内容が異なります。該当する箇所を読んでください。
- ④ 本製品とモデムの接続
- ⑤ インターネットへの接続

STEP2 までの作業が終われば、インターネットに接続できるようになります。STEP3 以降は、必要に応じて読んでください。

## STEP3

### 設定ユーティリティを見てみよう

本製品は、内蔵の設定ユーティリティによって、詳細な設定ができます。このステップでは、設定ユーティリティで設定できる項目について説明しています。

## STEP4

### こんなときにはこの設定

ネットワークゲーム、音声／ビデオチャットを利用する際の本製品での設定方法について説明しています。

## STEP5

### トラブルや疑問があったら

STEP4 までの作業で、インターネットへの接続ができなかった場合や、本製品の操作でわからないことがあった場合には、このステップを読んで解決方法を探してください。

## STEP6

### 付録

仕様、保守サービスに関する説明があります。

# 目次

|                        |   |
|------------------------|---|
| 安全にお使いいただくために必ずお守りください | 2 |
| 作業の流れ                  | 7 |

## STEP1 まず準備が必要 11

|                              |    |
|------------------------------|----|
| セットを確認してください                 | 11 |
| ご使用の環境を確認しよう                 | 12 |
| チェック1 プロバイダとの契約、工事は完了していますか？ | 12 |
| チェック2 モデムやケーブルはそろっていますか？     | 12 |
| チェック3 設定に必要な情報は準備できていますか？    | 13 |
| チェック4 パソコンの環境はそろっていますか？      | 13 |
| 製品の特長をとらえよう                  | 14 |
| 各部の名称と機能を覚えよう                | 14 |
| 本体前面                         | 14 |
| 本体背面                         | 15 |
| 本体底面                         | 16 |

## STEP2 ネットワークに接続しよう 17

|                              |    |
|------------------------------|----|
| パソコンのネットワーク設定をしよう            | 17 |
| Windows® XP で利用しよう           | 17 |
| Windows® Me / 98 / 95 で利用しよう | 21 |
| Windows® 2000 で利用しよう         | 25 |
| Mac OS で利用しよう                | 29 |
| Web ブラウザの設定をしよう              | 31 |
| Windows® の場合                 | 31 |
| Macintosh の場合                | 32 |
| パソコンと本製品を接続しよう               | 33 |
| 本製品を設置する場所について               | 33 |
| 縦置きスタンドの取り付け方                | 34 |
| 本製品の電源を入れるには                 | 34 |
| パソコン、モデムと本製品を接続する            | 35 |
| 本製品の設定をしよう                   | 36 |
| 簡単に接続しよう                     | 36 |
| インターネットに接続してみよう              | 42 |
| 他のパソコンを接続する場合                | 42 |

## STEP3 設定ユーティリティを見てみよう ..... 43

|                                                     |    |
|-----------------------------------------------------|----|
| 設定ユーティリティの使い方 .....                                 | 43 |
| 設定ユーティリティの全体構成について .....                            | 43 |
| 設定画面の各機能 .....                                      | 44 |
| Home ~ WAN 側、LAN 側の現在の設定を表示する、設定ユーティリティを終了する~ ..... | 45 |
| Wizard ~ まずインターネットに接続する~ .....                      | 45 |
| WAN (WAN 側設定) ~ インターネット (WAN) 側の設定をする~ .....        | 45 |
| LAN (LAN 側設定) ~ パソコン (LAN) 側の設定をする~ .....           | 63 |
| Password (パスワード) ~ 本製品の設定変更を制限する~ .....             | 64 |
| Status (ステータス) ~ 現在の接続状態を表示する~ .....                | 64 |
| Advanced ~ より高度な機能を設定する~ .....                      | 74 |

## STEP4 こんなときにはこの設定 ..... 95

|                                           |     |
|-------------------------------------------|-----|
| ネットワークゲームをするには .....                      | 95  |
| 音声/ビデオチャットなどのツールを使うには .....               | 97  |
| 外部にサーバを公開するには .....                       | 98  |
| マルチ PPPoE で 2 つの接続先を使い分けるには .....         | 99  |
| 複数固定 IP サービスを利用するには (Unnumbered 利用) ..... | 103 |

## STEP5 トラブルや疑問があったら ..... 104

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 解決のステップ .....                  | 104 |
| 取扱説明書や契約書を再確認する。管理者に確認する ..... | 105 |
| Q&A .....                      | 105 |
| インターネットに接続できない .....           | 105 |
| パソコン同士がつながらない .....            | 107 |
| 本製品の設定ユーティリティが起動しない .....      | 108 |
| 本製品の設定ユーティリティにログインできない .....   | 108 |
| ファームウェアのアップデートに失敗した .....      | 109 |
| パソコンの IP アドレスを調べたい .....       | 109 |
| 本製品のパスワードを変更したい .....          | 110 |
| 最新のファームウェアを入手してアップデートしたい ..... | 111 |
| 本製品の設定のバックアップを取る。元に戻す .....    | 113 |
| 本製品を再起動する .....                | 114 |
| 本製品をお買い求め時 (初期値) の状態にもどす ..... | 116 |

## STEP6 付録 ..... 117

|                    |     |
|--------------------|-----|
| MAC アドレスについて ..... | 117 |
| アース接地するには .....    | 117 |
| 用語解説 .....         | 118 |
| 設定記入シート .....      | 120 |
| 索引 .....           | 133 |
| 仕様 .....           | 136 |
| 保守サービスのご案内 .....   | 137 |

# 各機能について

これらの機能については、それぞれ設定ユーティリティの各画面にて説明しています。該当ページをご覧ください。

## ルータ機能

|                           |           |
|---------------------------|-----------|
| DHCP サーバ                  | 38、63、65  |
| Proxy DNS                 | 31、32、108 |
| UPnP                      | 91、95     |
| DMZ                       | 74        |
| スタティックルーティング/ダイナミックルーティング | 88        |
| ダイナミックDNS                 | 78        |

## WAN 側機能

|                           |          |
|---------------------------|----------|
| 複数固定 IP サービス (Unnumbered) | 51       |
| 無通信監視タイマ                  | 50、52、55 |
| VPN (PPTP) パススルー          | 84       |

## その他の機能

|                  |          |
|------------------|----------|
| 管理者パスワードの変更      | 64       |
| 時間設定             | 91、92    |
| 情報表示 (装置情報、状態表示) | 66       |
| ログ機能 (E-mail 機能) | 66、71、72 |
| ファームウェア更新        | 111      |
| メンバー登録           | 81       |
| アクセス制限           | 80       |
| PC データベース        | 86       |

# STEP1 まず準備が必要

## セットを確認してください

1

### ■本体

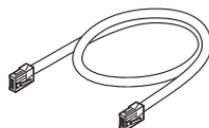


本体 (1台)

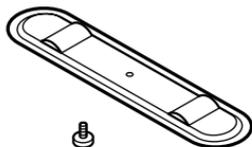
### ■付属品



電源アダプタ (1個)



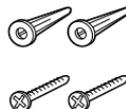
LANケーブル 1.8m (1本: ストレート)



縦置きスタンド (ネジ1個付き)



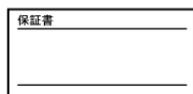
ゴム足 (4個)



壁掛けキット (2セット)



取扱説明書 (1部)



保証書 (1枚)



NTT 通信機器  
お取扱相談センターシール (1枚)

- セットに足りないものがあったり取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

## ご使用の環境を確認しよう

---

本製品を接続する前に、以下の項目を確認し、のようにチェックを付けてください。



### お知らせ

- 会社などで専用線を利用する場合は、ネットワーク管理者にご相談のうえ、必要な機器の準備、設定を行ってください。
- 

### チェック1



#### プロバイダとの契約、工事は完了していますか？

本製品を使ってインターネットに接続するには、フレッツ・ADSL、Bフレッツなどの回線を使ったインターネット接続サービスへの加入が必要です。また、プロバイダによる工事が完了するまでは、インターネットへの接続はできません。

### チェック2



#### モデムやケーブルはそろっていますか？

回線と接続するには、回線の種類に応じたモデムなどが必要になります。また、回線への接続が正しくできているか、確認してください。確認方法については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

本製品とパソコンを接続するには、LANケーブルが必要になります。LANケーブルを購入される場合は、カテゴリ5のLANケーブル（ストレートタイプ）のものをご購入ください。

なお、本製品とモデムとの接続には、LANケーブル(ストレートタイプまたはクロスタイプ)を使用してください。



### お知らせ

- ストレートタイプかクロスタイプかは、モデムによって異なります。詳しくは、サービス事業者またはプロバイダにお問い合わせください。
-

### チェック3

#### 設定に必要な情報は準備できていますか？

本製品の設定を行う際に、各サービス別に以下の情報が必要です。プロバイダとの契約時に、以下のような情報が提供されますので契約書類などで確認し、メモしておいてください。不明な場合はご契約のプロバイダにお問い合わせください。

| PPPoE 接続の場合<br>(フレッツ・ADSL 等)                                                                                                                               | DHCP を利用する場合                                                                                                               | 固定 IP アドレスで接続する場合<br>(固定 IP サービス)                                                                                                     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユーザー名</li> <li>・ パスワード</li> <li>・ サービス名 (プロバイダから指定された場合のみ)</li> <li>・ DNSサーバのIPアドレス (プロバイダから指定された場合のみ)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピュータ名 (プロバイダから指定された場合のみ)</li> <li>・ DNSサーバのIPアドレス (プロバイダから指定された場合のみ)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WAN 側の IP アドレス</li> <li>・ サブネットマスク</li> <li>・ ゲートウェイアドレス</li> <li>・ DNSサーバのIPアドレス</li> </ul> |



### お知らせ

- 上記の名称は、プロバイダによって異なる場合があります。  
例：ユーザー名→アカウント、ユーザID、ログインID など  
ご不明な点は、ご契約のプロバイダに確認してください。

### チェック4

#### パソコンの環境はそろっていますか？

本製品とパソコンを接続するには、パソコン側に以下の環境が必要です。

| LAN<br>コネクタ<br>(10BASE-T/<br>100BASE-<br>TXポート) | LANコネクタがない場合は、ご利用のパソコンに合わせて次のいずれかの方法で、LANコネクタを増設してください。増設方法については、パソコン、またはLANボード、LANカード、LANアダプタの取扱説明書を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 拡張スロット (PCIバスまたはISAバス) にLANボードを取り付ける</li> <li>・ PCカードスロットにLANカードを取り付ける</li> <li>・ USBコネクタにLANアダプタを取り付ける</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |
|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--------|-------------|-----------------------------------------|---------------|-----------------------------------------|-------------|----------------------------------|-------------|----------------------------------|
| OS                                              | 本製品は、Windows® 95 / 98 / Me / 2000 / NT 4. 0 / XP、Mac OS、UNIX、Linuxなど、TCP/IPをサポートするOSに対応しています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |
| Web<br>ブラウザ                                     | 本製品の設定は、Webブラウザ (フレームに対応しているもの) で行います。パソコンに次のいずれかのWebブラウザがインストールされているか、確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft® Internet Explorer 5.0以降</li> <li>・ Netscape Communicator 4.7以降</li> </ul> <p><b>推奨ブラウザ</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>OS</th> <th>推奨ブラウザ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Windows® XP</td> <td>Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降</td> </tr> <tr> <td>Windows® 2000</td> <td>Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降</td> </tr> <tr> <td>Windows® Me</td> <td>Microsoft® Internet Explorer 5.5</td> </tr> <tr> <td>Windows® 98</td> <td>Microsoft® Internet Explorer 5.5</td> </tr> </tbody> </table> | OS | 推奨ブラウザ | Windows® XP | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降 | Windows® 2000 | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降 | Windows® Me | Microsoft® Internet Explorer 5.5 | Windows® 98 | Microsoft® Internet Explorer 5.5 |
| OS                                              | 推奨ブラウザ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |
| Windows® XP                                     | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |
| Windows® 2000                                   | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |
| Windows® Me                                     | Microsoft® Internet Explorer 5.5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |
| Windows® 98                                     | Microsoft® Internet Explorer 5.5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |        |             |                                         |               |                                         |             |                                  |             |                                  |

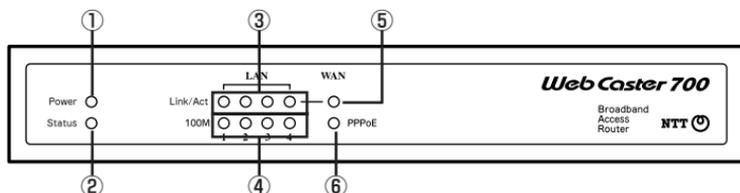
# 製品の特長をとらえよう

本製品には、次のような機能があります。

- ・ フレッツ・ADSL/B フレッツ対応
- ・ WAN ポートは 10BASE-T/100BASE-TX 対応
- ・ NAT/IP マスカレード機能で、複数のパソコンから同時にインターネット接続可能
- ・ 2つのルーティング方式（スタティック、RIP）に対応
- ・ DHCP クライアント/サーバ機能で簡単導入
- ・ セットアップウィザードによる簡単インターネット接続
- ・ 簡単 Web 設定
- ・ パソコンデータベースによるユーザー管理が可能
- ・ 詳細なアクセス制限が可能
- ・ E-Mail 機能にてログ情報を送信可能
- ・ NTP に対応
- ・ DDNS（ダイナミック DNS）対応。
- ・ Web 管理ツールによりファームウェアのアップグレードが可能
- ・ UPnP、NetMeeting、MSN® Messenger、Windows® Messenger などに対応

## 各部の名称と機能を覚えよう

### ■本体前面



#### ① Power ランプ（緑）

本製品の電源が入っているときに、緑色に点灯します。

#### ② Status ランプ（赤）

システム初期化時のセルフテストの状況が表示されます。

点灯：セルフテストの結果、異常がありました。

点滅：本製品の起動中です。

消灯：本製品は正常に動作しています。

#### ③ Link/Act ランプ（LAN 側）（緑）

本体背面のLANポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが正常に接続されています。

点滅：データ通信中です。

消灯：ケーブルが接続されていません。

#### ④ 100M ランプ（LAN 側）（橙）

本体背面のLANポートの動作速度が表示されます。

点灯：100M bps で動作しています。

消灯：10M bps で動作しています。

#### ⑤ Link/Act ランプ（WAN 側）（緑）

本体背面のWANポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが接続されています。

点滅：データ通信中です。

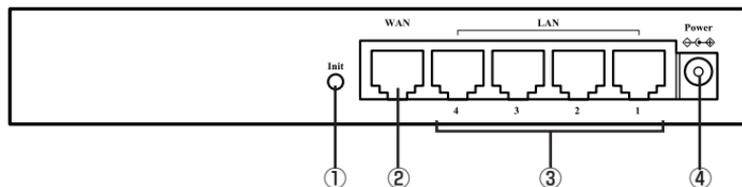
消灯：ケーブルが接続されていません。

#### ⑥ PPPoE ランプ（WAN 側）（緑）

PPPoE 接続の状態が表示されます。

点灯：接続中です。

消灯：接続されていません。



### ① Init スイッチ

本製品の再起動、または設定内容をお買い求め時の状態に戻す場合に使用します。操作方法については、「本製品を再起動する」(●P114)、または「本製品をお買い求め時(初期値)の状態にもどす」(●P116)を参照してください。Init スイッチを使用してお買い求め時の状態に戻すと設定内容が失われますので操作方法をよくお読みになって使用してください。

### ② WAN ポート

本製品とADSLモデムまたは既存のネットワークを接続するためのポート (RJ-45) です。

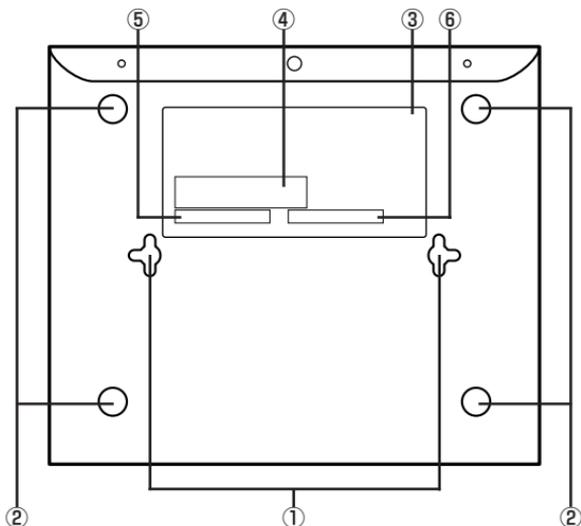
### ③ LAN ポート

パソコンやHUBを接続するためのポートです。1～4までの4つのポートがあります。100M bps/10M bpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

### ④ DC ジャック

付属の電源アダプタを接続するためのコネクタです。

## ■本体底面



### ①壁掛け用穴

付属の壁掛けキットを使って、本製品を壁に掛けて使うときに使用します。

### ②ゴム足取り付け穴

付属のゴム足を取り付けるための穴です。

### ③品名ラベル

本製品の認証番号、製造年月や、本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されていますので、必ずお読みください。

### ④シリアル番号シール

本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、当社のサービス取扱所等への問い合わせの際に必要となります。

### ⑤ MAC アドレスラベル

本製品の WAN 側ポートの MAC アドレスが記載されています。

### ⑥ファームウェアラベル

本製品をお買い求め時のファームウェアバージョンが記載されています。

# STEP2 ネットワークに接続しよう

## パソコンのネットワーク設定をしよう

本製品を利用してインターネット接続ができるように、ご使用になるパソコンのネットワーク設定を行います。

次の内容を確認してください（確認と設定の方法は、OSの種類など、ご使用になるパソコンの環境により異なります）。

- ・ ネットワークアダプタの設定
- ・ TCP/IP の設定



### ワンポイント

- 複数のパソコンをインターネットに接続させる場合、すべてのパソコンでネットワーク設定を行う必要があります。

## ■ Windows® XP で利用しよう



### お知らせ

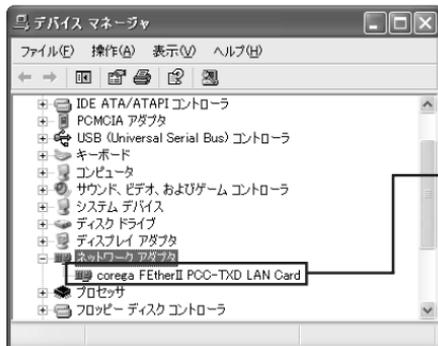
- この作業は「コンピュータの管理者」または同等の権限をもつユーザー名でログオンして行ってください。ユーザー権限については、OSの取扱説明書を参照してください。

## ● ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、デバイスマネージャなどで確かめます。

- 1 「スタート」-「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「ハードウェア」タブを表示して「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」画面の「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。

- 4 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。



ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。

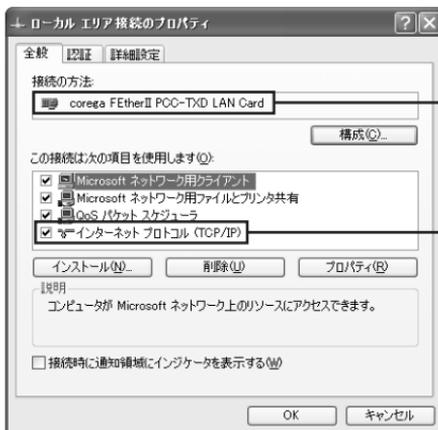


## お知らせ

- ×や！マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。ネットワークアダプタの取扱説明書をお読みになり、正常な状態にしてください。

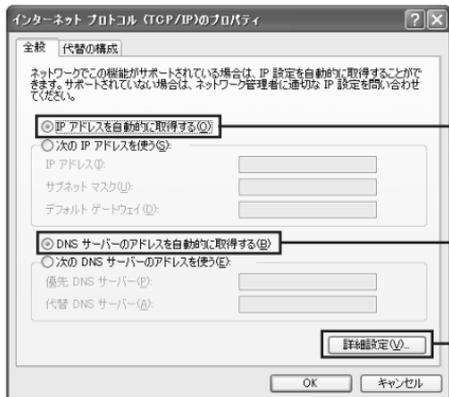
## ● TCP/IP プロトコルを確認する

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「コントロールパネル」にある「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。
- 3 「ネットワーク接続」アイコンをクリックします。
- 4 「ローカルエリア接続」を右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択します。
- 5 「全般」タブで「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が有効になっているか確認します。



ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。  
チェックマークが入っていることを確認してください。

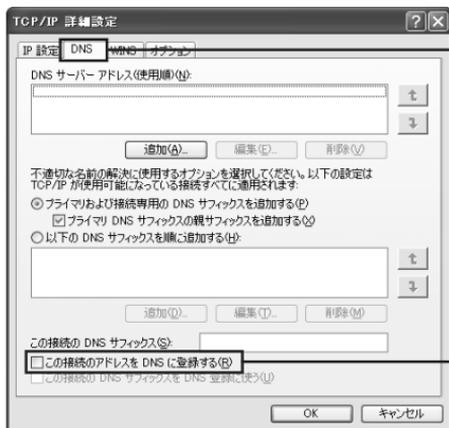
- 6 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 7 「全般」タブにある「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。



①この項目を選択します。

②「詳細設定」ボタンをクリックします。

- 8 「TCP/IP詳細設定」画面で「DNS」タブをクリックし、「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。



①ここをクリックします。

②この項目のチェックマークを外します。



## お知らせ

### ● プロバイダからドメイン名も指定されている場合

「以下の DNS サフィックスを順に追加する」を選択し、「追加」ボタンをクリックして指定されたドメイン名を入力してください。



① この項目を選択します。

② 「追加」ボタンをクリックして指定されたドメイン名を入力します。

※ DNS 設定例

- 9 「OK」ボタンをクリックします。
- 10 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面で、「OK」ボタンをクリックします。
- 11 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で、「OK」ボタンをクリックします。
- 12 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動します。



## ワンポイント

- メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。

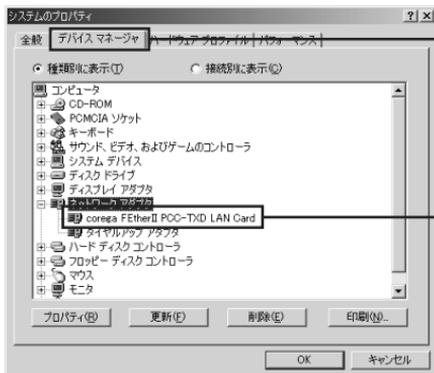
- 13 次に「Webブラウザの設定をしよう」(●P31)に進みます。

## ■ Windows® Me / 98 / 95 で利用しよう

### ● ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、デバイスマネージャなどで確かめます。

- 1 デスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、表示されたハードウェアデバイスの一覧から「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。  
ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。



①ここをクリックします。

ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。



#### お知らせ

- ×や！マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。ネットワークアダプタの取扱説明書をお読みになり、正常な状態にしてください。
- 「Microsoft 仮想プライベートネットワークアダプタ」「ダイヤルアップアダプタ」などのアダプタ名が表示されていることがありますが、これらは本製品で使用するネットワークアダプタと関係ありません。

### ● TCP/IP プロトコルを確認する

ここでは例としてWindows® Meを使用しています。Windows® 98 / 95をご使用の場合も手順は同様です。

- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックします。

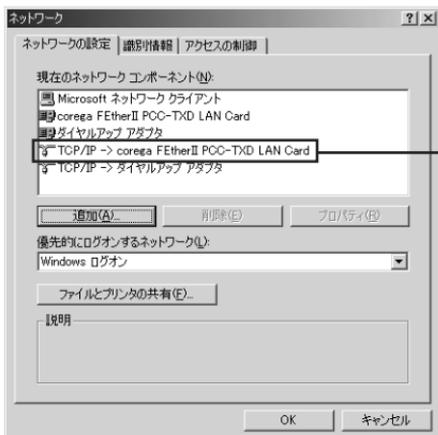


#### ワンポイント

- Windows® Meの場合、よく使うコントロールパネルのオプションだけが表示されているときは、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックすると、「ネットワーク」アイコンが表示されます。

- 2 「コントロールパネル」にある「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

- 3 「ネットワークの設定」タブ内で「現在のネットワークコンポーネント」の欄に「TCP/IP → XXXXX(ネットワークアダプタ名)」が表示されていることを確認します。



※画面は例です。

- ・「TCP/IP →」の横に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。
- ・ダイヤルアップアダプタがない場合は「インターネットプロトコル(TCP/IP)」、「TCP/IP」などと表示される場合もあります。



## ワンポイント

- 「TCP/IP → XXXXX(ネットワークアダプタ名)」が表示されていなかった場合は、「TCP/IP をインストールする」(▶P24) を参照してください。

- 4 「現在のネットワークコンポーネント」の一覧から「TCP/IP → XXXXX(ネットワークアダプタ名)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



① ご使用のネットワークアダプタ名が表示されているものを選択します。

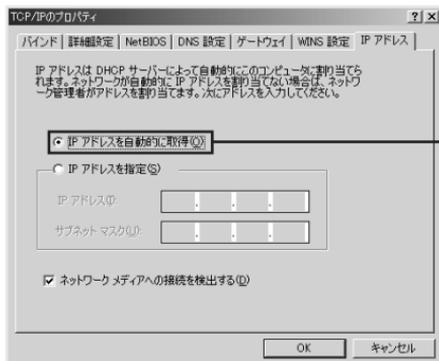
② 「プロパティ」ボタンをクリックします。



## ワンポイント

- 「TCP/IP → XXXXX(ネットワークアダプタ名)」が複数表示されている場合は、ご使用になるネットワークアダプタの方を選択します。

5 「IPアドレス」タブで「IPアドレスを自動的に取得」を選択します。



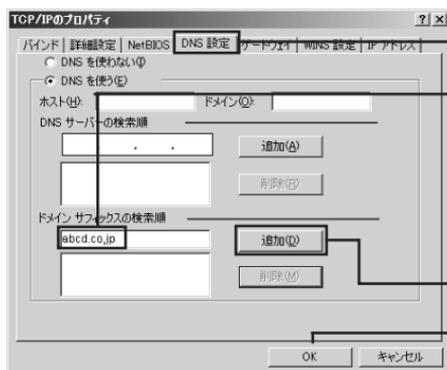
①この項目を選択します。



お知らせ

● プロバイダからドメイン名も指定されている場合

「DNS 設定」タブで「DNS を使う」を選択し、「ドメインサフィックスの検索順」の欄に指定されたドメイン名を入力して「追加」ボタンをクリックしてください。



①「DNS 設定」タブをクリックします。

②ドメイン名を入力します。画面は例です。実際にはプロバイダから指定されたドメイン名を入力してください。ここでは例として「abcd.co.jp」を入力しています。

③「追加」ボタンをクリックします。

④「OK」ボタンをクリックします。

※ DNS 設定例

6 「OK」ボタンをクリックします。

7 「ネットワーク」画面の、「OK」ボタンをクリックします。



ワンポイント

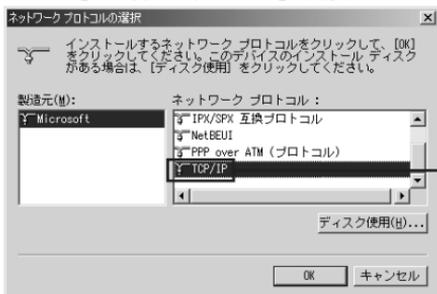
- Windows® の OS 用ディスクを入れるようにダイアログが表示された場合はドライブに Windows® の OS 用ディスクを挿入し、メッセージにしたがって操作します。再起動を促すメッセージが表示されたら再起動します。

8 次に「Webブラウザの設定をしよう」(●P31)に進みます。

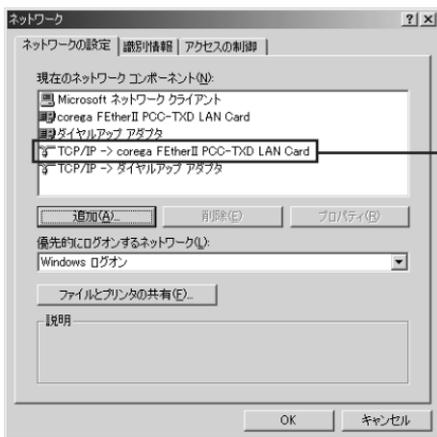
## ● TCP/IP をインストールする

TCP/IP がインストールされていない場合は、次の手順でインストールしてください。

- 1 「ネットワーク」の画面で、「追加」ボタンをクリックします。
- 2 「ネットワークコンポーネントの種類を選択」画面で「プロトコル」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。
- 3 「ネットワークプロトコルの選択」画面の「製造元」で「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」の一覧から「TCP/IP」を選択します。



- 4 「OK」ボタンをクリックします。
- 5 「現在のネットワークコンポーネント」の一覧に「TCP/IP →XXXXX(ネットワークアダプタ名)」が追加されていることを確かめます。



※画面は例です。

- ・「TCP/IP →」の横に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。
- ・ダイヤルアップアダプタがない場合は「インターネットプロトコル(TCP/IP)」、「TCP/IP」などと表示される場合もあります。

- 6 「OK」ボタンをクリックして「ネットワーク」画面を閉じると、再起動を促すメッセージが表示されますので、再起動します。



## ワンポイント

- メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。

インストールが完了したら、「TCP/IP プロトコルを確認する」(P21)の手順を行ってください。

## ■ Windows® 2000 で利用しよう



### お知らせ

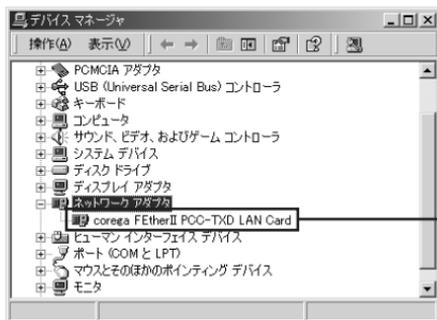
- この作業は、「Administrator」または同等の権限を持つユーザー名でログインして行ってください。ユーザー権限については、OSの取扱説明書を参照してください。

2

## ● ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、デバイスマネージャなどで確かめます。

- 1 デスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。
- 3 一覧の「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。
- 4 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確かめます。



ネットワークアダプタ

※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー・機種によって異なります。

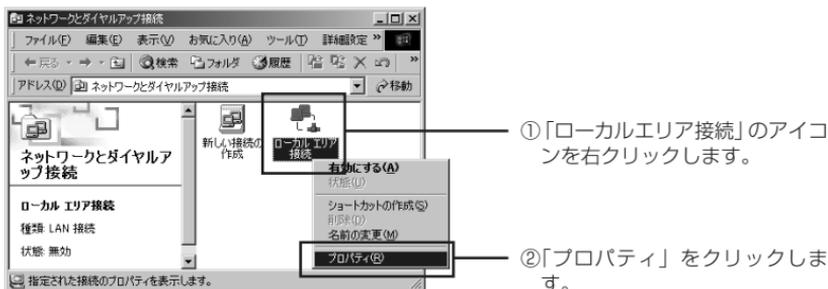


### お知らせ

- ×や！マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。ネットワークアダプタの取扱説明書をお読みにになり、正常な状態にしてください。

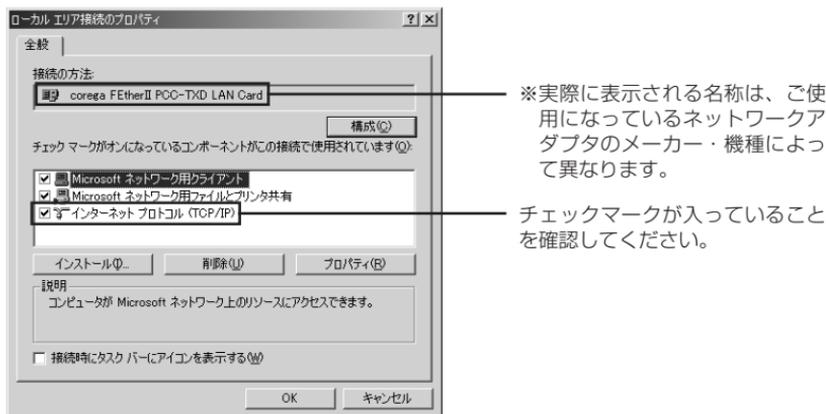
## ● TCP/IP プロトコルを確認する

- 1 「スタート」-「設定」-「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。
- 2 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。



※「ローカルエリア接続」の名称はご使用のパソコンの環境により異なる場合があります。

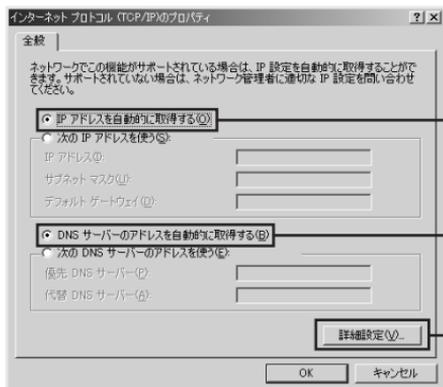
- 3 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が有効になっていることを確認します。



### ワンポイント

- 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が一覧にない場合は、「TCP/IP をインストールする」(P29) を参照してください。

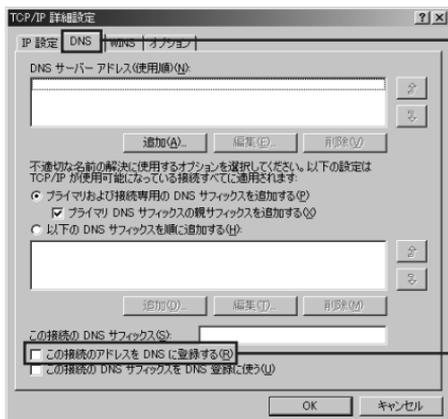
- 4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 5 「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する」を選択し、「詳細設定」ボタンをクリックします。



①この項目を選択します。

②「詳細設定」ボタンをクリックします。

- 6 「TCP/IP 詳細設定」画面で「DNS」タブを選択し、「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。



①ここをクリックします。

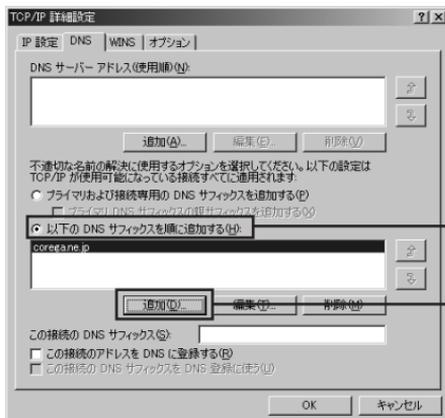
②この項目のチェックマークを外します。



## お知らせ

### ● プロバイダからドメイン名も指定されている場合

「以下の DNS サフィックスを順に追加する」を選択し、「追加」ボタンをクリックして指定されたドメイン名を入力してください。



①この項目を選択します。

②「追加」ボタンをクリックして指定されたドメイン名を入力してください。

- 7 「OK」ボタンをクリックします。
- 8 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックします。
- 9 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックします。
- 10 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。



## ワンポイント

- メッセージが表示されなかった場合も、手動で再起動してください。

- 11 次に「Webブラウザの設定をしよう」(●P31)に進みます。

## ● TCP/IP をインストールする

TCP/IP がインストールされていない場合は、次の手順でインストールしてください。

- 1 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で「インストール」ボタンをクリックします。
- 2 「ネットワークコンポーネントの種類の選択」画面が表示されたら「プロトコル」を選択し、「追加」ボタンをクリックします。
- 3 「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示されたら「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



①「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択します。

②「OK」ボタンをクリックします。

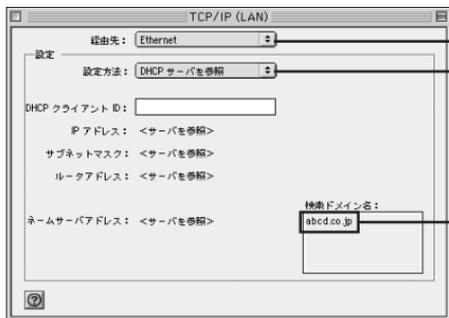
- 4 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が有効になっていることを確認します。

インストールが完了したら、「TCP/IP プロトコルを確認する」(●P26)の手順を行ってください。

## ■ Mac OS で利用しよう

### ● Mac OS 8.x ~ 9.x の場合

- 1 コントロールパネルにある「TCP/IP」を開きます。
- 2 「経路先」で「(内蔵)Ethernet」を、「設定方法」で「DHCPサーバを参照」を選択します。



①「(内蔵)Ethernet」を選択します。

②「DHCPサーバを参照」を選択します。

プロバイダからドメイン名も指定されている場合は、「検索ドメイン名」欄に指定されたドメイン名を入力し、追加してください。ここでは例として「abcd.co.jp」を入力しています。

- 3 画面を閉じます。
- 4 次に「Webブラウザの設定をしよう」(●P31)に進みます。

## ● Mac OS X v1.02 の場合

- 1 「アップルメニュー」-「システム環境設定」を選択します。
- 2 「システム環境設定」画面で「ネットワーク」をクリックします。



### ワンポイント

- ツールバーに「ネットワーク」がない場合は、「すべてを表示」をクリックします。

- 3 「ネットワーク」の「設定」で「(内蔵)Ethernet」を、「TCP/IP」タブの「設定」で「DHCPサーバを参照」を選択します。



①「(内蔵)Ethernet」を選択します。

②「DHCPサーバを参照」を選択します。

プロバイダからドメイン名も指定されている場合は、「検索ドメイン」欄に指定されたドメイン名を入力し、追加してください。ここでは例として「abcd.co.jp」を入力しています。

- 4 「今すぐ適用」ボタンをクリックします。
- 5 次に「Webブラウザの設定をしよう」(●P31)に進みます。

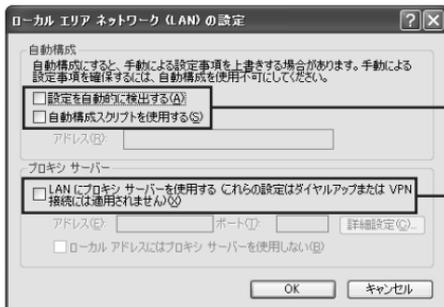
# Web ブラウザの設定をしよう

本製品を利用できるように、Web ブラウザの設定を行います。ここでは、Internet Explorer の場合の設定方法を例に説明しています。その他の Web ブラウザの場合は、Web ブラウザのヘルプなどを参照してください。

## ■ Windows® の場合

ここでは、Internet Explorer 6.0 の場合の設定方法を説明しています。

- 1 Internet Explorer を起動し、「ツール」-「インターネットオプション」をクリックします。
- 2 「インターネットオプション」画面が表示されたら「接続」タブをクリックします。
- 3 「LAN の設定」ボタンをクリックします。
- 4 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」画面で「設定を自動的に検出する」「自動構成スクリプトを使用する」「LAN にプロキシサーバーを使用する」のチェックマークを外します。



この項目のチェックマークを外します。

- 5 「OK」ボタンをクリックします。
- 6 「インターネットオプション」画面で「OK」ボタンをクリックします。
- 7 次に「パソコンと本製品を接続しよう」(●P33)に進みます。

## ■ Macintosh の場合

ここでは、Internet Explorer 5.1.6 for Mac (OS 8.1～9.x用) の場合の設定方法を説明しています。

- 1 Internet Explorerを起動し、「編集」－「初期設定」をクリックします。
- 2 「初期設定」画面の左にある設定項目から「ネットワーク」を選択し、「プロキシ」をクリックします。
- 3 「使用するプロキシサーバー」の設定項目内にある「Webプロキシ」のチェックマークを外します。



- 4 「OK」ボタンをクリックします。
- 5 次に「パソコンと本製品を接続しよう」(次頁)に進みます。



### ワンポイント

- Mac OS X用のInternet Explorer 5.2.2 for Mac (OS X用) の場合は、操作1で「Explorer」－「環境設定」をクリックすると、「Internet Explorerの環境設定」画面が表示されます。操作2以降の操作は基本的に同様です。

# パソコンと本製品を接続しよう

## ■本製品を設置する場所について

本書冒頭の「安全にお使いいただくために必ずお読みください」をお読みにになり、使用時の注意についてご確認ください。本製品の側面にある通気口は、放熱のため塞がないでください。本製品を安定させて設置する場所が見つからない場合は、付属の縦置きスタンドを本製品の側面に取り付けることで、本製品を立てて設置できます。

### ●設置に適した場所

- ・ 水平で落下の恐れがない場所（机の上など）
- ・ 風通しのよい涼しい場所

### ●設置に適さない場所

- ・ 直射日光が当たる場所
- ・ 暖房器具の近くなど
- ・ 高温多湿でホコリの多い場所
- ・ パソコンやモデムなど、発熱する機器の上

### ●ゴム足の取り付け方

ゴム足は、シールをはがして本製品底面のゴム足取り付け穴に貼り付けてください。



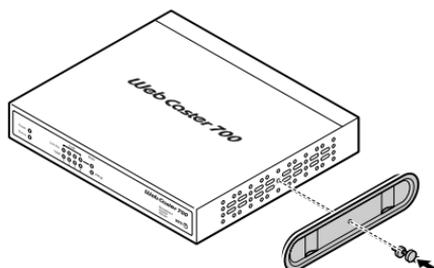
#### ワンポイント

- アース接地するには  
本体底面のネジ、または縦置きスタンド取り付け用のネジをFG（アース）端子としてご利用していただけます。

## ■縦置きスタンドの取り付け方

本製品を縦置きで使用する場合は、付属の縦置きスタンドをご利用ください。

- 1 縦置きスタンドの穴にネジをはめ込みます。
- 2 本製品側面(左右どちらでも可)にある穴に縦置きスタンドのネジを合わせ、マイナスのドライバーを使用して固定します。



## ■本製品の電源を入れるには

### ●本製品の電源の取り方

本製品の電源は、たこ足配線などを避け、他の機器と別系統で取るようにしてください。必ず付属の電源アダプタを使用し、AC100Vの電源コンセントに接続してください。それ以外の電源アダプタやコンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。

### ●本製品の電源の入れ方／切り方

本製品背面のDCジャックに電源アダプタのDCプラグを接続し、電源プラグを電源コンセントに差し込むと電源が入ります。電源アダプタの電源プラグを電源コンセントから抜くと電源が切れます。



### お知らせ

- 本製品には電源スイッチがありません。電源プラグを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。
- 電源アダプタの電源プラグを電源コンセントに差し込んだままDCプラグを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。

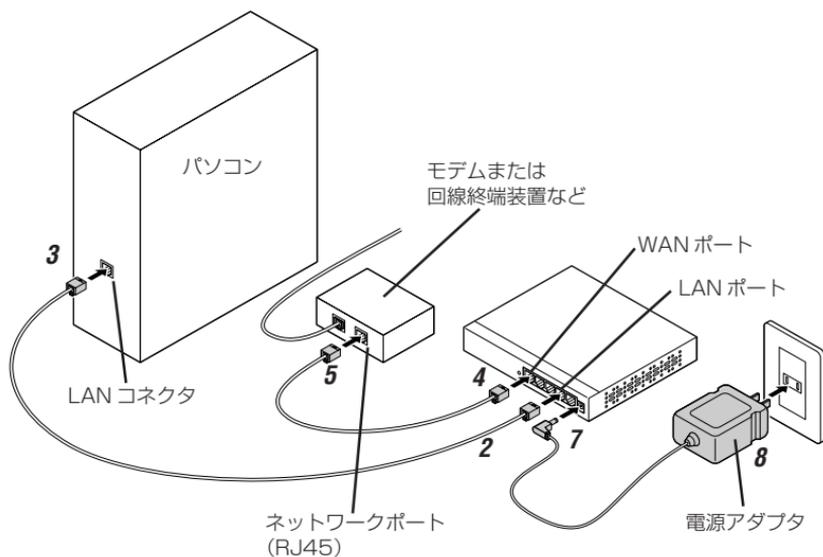
## ■パソコン、モデムと本製品を接続する

本製品とモデム、パソコンなどネットワーク接続する機器はLANケーブルで接続してください。

### ●推奨ケーブルについて

すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本製品とパソコンを接続するLANケーブルの長さは100m以内にしてください。また、ケーブルは、カテゴリ5のLANケーブル（ストレートタイプ）を使用してください。

- 1 本製品、モデムまたは回線終端装置、パソコンなどネットワーク接続する機器の電源をすべて切るか、電源コンセントから抜いてください。
- 2 本製品背面のLANポートにLANケーブルを接続します。
- 3 LANケーブルのもう一方をパソコンのLANコネクタに接続します。
- 4 本製品背面のWANポートに付属のLANケーブルを接続します。
- 5 モデムまたは回線終端装置のネットワークポート(RJ45)にLANケーブルのもう一方を接続します。
- 6 モデムまたは回線終端装置の電源を入れます。
- 7 本製品背面のDCジャックに電源アダプタを接続します。
- 8 本製品の電源アダプタをコンセントに接続し、本製品の電源を入れます。本製品前面のStatusランプが点滅します。



- 9 パソコンの電源を入れます。
- 10 本製品前面のLAN側のLink/Act ランプが点灯していることを確認します。

## 本製品の設定をしよう

パソコンから本製品を使ってインターネットに接続できるように本製品の設定を行います。本製品の設定はWebブラウザで行います。本製品に接続されているパソコンのうち、1台から設定作業を行ってください。WebブラウザにはInternet Explorer 5.0以降、またはNetscape Navigator 4.7以降をご利用ください。これ以外のWebブラウザでは、正常にセットアップが行えない場合があります。

推奨ブラウザについては、P61を参照してください。

### ■簡単に接続しよう

インターネットに接続できるように最小限の設定をします。インターネットへの接続方式はご契約されたプロバイダによって異なります。P13のチェック3でメモした情報を準備してください。



#### お知らせ

- 設定用パソコンでウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトが稼働していると、本製品の設定に失敗することがあります。一時的にセキュリティソフトを停止させて本製品の設定を行い、設定作業が終了してから再度稼働させてください。セキュリティソフトの停止、稼働の方法は、セキュリティソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 本製品に接続したパソコンで、Internet ExplorerなどのWebブラウザを起動します。
- 2 Webブラウザのアドレス入力欄に「http://192.168.1.1」と入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。



入力します。

- 3 ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されたら、ユーザー名の欄に「root」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。



①この欄に「root」と入力します。

②「OK」ボタンをクリックします。

※上の画面はWindows® XPのものですが、他のOSでも手順は同じです。



#### ワンポイント

- ご購入求め時の状態では、ユーザー名は「root」に設定されています。パスワードは設定されていません。
- ユーザー名、パスワードは変更できます。(←P110)

- 4 設定ユーティリティが起動します。
- 5 設定ユーティリティの左側にある「Wizard」ボタンをクリックします。

NTT Web Caster 700

Home  
Wizard  
WAN  
LAN  
Password  
Status  
Advanced

WC2454D4

|      |                   |             |
|------|-------------------|-------------|
| WAN  | IPアドレス            |             |
|      | 接続タイプ             | PPPoE       |
| LAN  | IPアドレス            | 192.168.1.1 |
|      | DHCPサーバー          | ON          |
| Time | 2000/1/1 - 0:0:33 |             |

Logout

「Wizard」ボタンをクリックします。

- 6 「セットアップウィザード」が表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックします。

セットアップウィザード

セットアップウィザードによって簡単にインターネット接続への設定ができます。

インターネット接続に必要なデータを用意してください。

本製品とモデムが接続されているのを確認し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

次へ> キャンセル

「次へ」ボタンをクリックします。

- 7 「セットアップウィザード-インターネット接続(WAN側設定)」が表示されたら、ご契約のプロバイダの接続タイプを選択し「次へ」ボタンをクリックします。

セットアップウィザード - インターネット接続 (WAN側設定)

インターネット接続への設定 (WAN側設定) をしてください。

インターネットへの接続方法を選んでください。

IP自動取得 (DHCP)  
 IP固定設定  
 PPPoE (FLETSシリーズ)

①ご契約のプロバイダの接続タイプをクリックします。

②「次へ」ボタンをクリックします。

<戻る 次へ> キャンセル

次ページを参考に、該当する接続タイプを選択してください。

## ● IP 自動取得 (DHCP) (このページ)

プロバイダや接続先のネットワーク(ルータ)からIPアドレスが特に指定されていない場合に選択します。DHCP機能を利用して、IPアドレスが自動的に割り当てられます。

## ● IP 固定設定ー固定 IP サービス等 (このページ)

プロバイダや接続先のネットワーク(ルータ)から固定IPアドレスを取得している場合に選択します。

## ● PPPoE (FLET'S シリーズ) - フレッツ・ADSL、B フレッツ等 (P39)

PPPoEと呼ばれる接続手順を使ってインターネットに接続する場合に選択します。プロバイダよりユーザー名とパスワードが割り当てられます。本製品ではプロバイダの情報を設定ユーティリティに登録すると、「フレッツ接続ツール」などを使用せずに自動的にインターネットに接続できます。

**8** 接続タイプに応じて「セットアップウィザード」の各項目を設定します。次の接続タイプごとの説明を参考に、設定を行ってください。

### ● 「IP 自動取得 (DHCP)」の場合

「IP自動取得(DHCP)」を選択した場合は、「セットアップウィザード」で設定する項目はありません。

P.39の操作9に進んでください。

### ● 「IP 固定設定」の設定項目

この画面は、下の表の入力例を使用した場合の例です。実際にはご使用の環境に合った値を設定してください。

① WAN側IPアドレス: 12.34.56.78

② サブネットマスク: 255.255.255.0

③ ゲートウェイ: 12.34.56.1

④ DNSサーバアドレス(プライマリ): 12.34.56.98

⑤ 「次へ」ボタンをクリックします。

| 項目名                   | 入力例           | 説明                                                        |
|-----------------------|---------------|-----------------------------------------------------------|
| ① WAN 側 IP アドレス       | 12.34.56.78   | プロバイダから指定された IP アドレスを入力します。                               |
| ②サブネットマスク             | 255.255.255.0 | プロバイダから指定されたサブネットマスクを入力します。                               |
| ③ゲートウェイ               | 12.34.56.1    | プロバイダから指定されたゲートウェイの IP アドレスを入力します。                        |
| ④ DNS サーバアドレス (プライマリ) | 12.34.56.98   | ローカルに DNS サーバを設置する場合、またはプロバイダから DNS アドレスを提供されている場合に入力します。 |

設定が終わったら「次へ」ボタンをクリックします。

## ● 「PPPoE (FLET'S シリーズ)」 の場合

この画面は、下の表の入力例を使用した場合の例です。実際にはご使用の環境に合った値を設定してください。

セットアップウィザード - PPPoE (FLET'S シリーズ)

プロバイダからのデータを元に設定してください。

プロバイダから届いた設定方法を元に接続ユーザー名と接続パスワードを入力してください。

接続ユーザー名: myname@isp.ne.jp

接続パスワード: \*\*\*\*\*

①

②

③「次へ」ボタンをクリックします。

< 戻る 次へ > キャンセル

| 項目名      | 入力例              | 説明                                                                                                                    |
|----------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①接続ユーザー名 | myname@isp.ne.jp | プロバイダより指定された接続ユーザー名*を入力します。                                                                                           |
| ②接続パスワード | Password02       | プロバイダより指定された接続パスワード*を入力します。画面上では「●」または「*」で表示されます。<br>※ 入力可能な文字は、半角の英数字、記号で25文字までです。<br>※ 「"」および「'」以降に入力した文字は、保存されません。 |

※ プロバイダによって呼び方が異なる場合があります。

設定が終わったら、「次へ」ボタンをクリックします。

- 9 次の画面が表示されたら、「設定の保存後、インターネット接続をテストする」にチェックマークを入れて、「保存」ボタンをクリックします。

セットアップウィザード

設定は完了しました。

設定の保存後、インターネット接続をテストする

設定内容を保存するには「保存」ボタンをクリックしてください。

テスト結果

①ここにチェックマークを入れます。

②「保存」ボタンをクリックします。

< 戻る 保存 終了 >

- 10 次のダイアログボックスが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

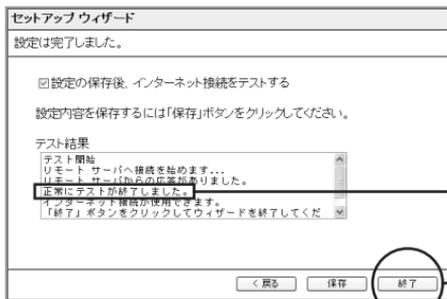
Microsoft Internet Explorer

設定を保存しました。テストを開始します。  
もしウィザードを終了しない場合は「終了」ボタンをクリックしてください。

OK

「OK」ボタンをクリックします。

- 11 しばらくすると、テスト結果が表示されるので確認して「終了」ボタンをクリックします。パソコン、モデムと本製品の設定、接続に問題がなければ、テスト結果の欄に「正常にテストが終了しました。」と表示されます。



①ここを確認します。問題がなければ、このように表示されます。

②「終了」ボタンをクリックします。



### ワンポイント

- 「正常にテストが終了しました。」と表示されなかった場合は、「テストに失敗したときは」(P41)を参照して対処してください。

- 12 操作4の画面に戻ったら「Logout」ボタンをクリックして設定ユーティリティを終了します。



「Logout」ボタンをクリックします。

「ログアウトしてもよろしいですか？」と表示されますので、「OK」ボタンを押して終了してください。

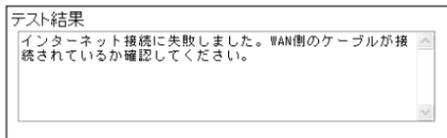


### ワンポイント

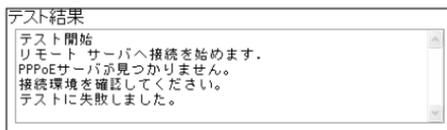
- その他の設定項目については、「STEP3 設定ユーティリティを見よう」(P43)をご覧ください。本製品のより高度な使用方法については、「STEP4 こんなときにはこの設定」(P95)をご覧ください。
- PPPoEセッションを同時に2つ使用する(マルチPPPoE)場合には、P45の「WAN (WAN側設定) ~インターネット (WAN) 側の設定をする~」の「マルチPPPoE接続の場合」をご覧ください。

## ●テストに失敗したときは

テスト終了後、次のような画面が表示されたときは、メッセージの内容を確認して、再度、ウィザードをやり直してください。



この画面が表示されたときは、WANポートのLANケーブルが正しく接続されていない可能性があります。接続を確認してください。



「PPPoEサーバが見つかりません」「リモートサーバからの応答がありません」等が表示された場合、次のような原因が考えられます。

- ・ユーザー名かパスワードの入力を間違えている  
プロバイダからの契約書類などを確認して、正しく入力してください。
- ・モデムと回線とが正しく接続されていない。  
モデムとスプリッタ、スプリッタとモジュラコンセントなどが正しく接続されているか、確認してください。

## インターネットに接続してみよう

---

パソコンと設定ユーティリティの設定が終わったら、インターネットに接続できるか確認します。

- 1 本製品に接続したパソコンで、Internet ExplorerなどのWebブラウザを起動します。
- 2 Webブラウザのアドレス入力欄に当社の通信機器のホームページアドレス「http://www.ntt-east.co.jp/ced/」または「http://www.ntt-west.co.jp/kiki/」を入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。
- 3 ホームページが表示されます。



### お知らせ



- ご契約のプロバイダによっては、設定後、インターネットに接続できるようになるまでに、時間がかかる場合があります。詳しくは、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

---

もし、インターネットにつながらなかった場合は、「STEP5 トラブルや疑問があったら」(☛P104)をご覧ください。

### ■他のパソコンを接続する場合

本製品に接続したいパソコンが他にもある場合は、「パソコンのネットワーク設定をしよう」(☛P17)、「Web ブラウザの設定をしよう」(☛P31)、「パソコン、モデムと本製品を接続する」(☛P35)を参照し、同じ手順でパソコンの設定を行い、本製品のLAN側ポートとパソコンをLANケーブルで接続してください。

# STEP3 設定ユーティリティを見てみよう

本製品を使っていて「高度な機能を使いこなしたい」「設定ユーティリティの詳しい情報が知りたい」と思ったときは、この章で項目を探してください。

## 設定ユーティリティの使い方

### ■設定ユーティリティの全体構成について

|                                          |                                         |
|------------------------------------------|-----------------------------------------|
| Home…WAN側、LAN側の現在の設定を表示する、設定ユーティリティを終了する |                                         |
| Wizard…まずインターネットに接続する                    |                                         |
| WAN…インターネット（WAN）側の設定をする                  |                                         |
| LAN…パソコン（LAN）側の設定をする                     |                                         |
| Password…本製品の設定変更を制限する                   |                                         |
| Status…現在の接続状態を表示する                      |                                         |
| Advanced                                 | アドバンスドインターネット…ネットワークアプリケーションを利用できるようにする |
|                                          | バーチャルサーバ…インターネット上にサーバを公開する              |
|                                          | ダイナミックDNS…バーチャルサーバにURLでアクセスできるようにする     |
|                                          | アクセス制限…パソコンのアクセスを制限する                   |
|                                          | セキュリティ…外部からの不正なアクセスを防ぐ                  |
|                                          | PCデータベース…接続しているパソコンを表示する                |
|                                          | ルーティング…ルーティングテーブルを設定する                  |
|                                          | リモート設定…インターネット上から本製品の設定をする              |
|                                          | その他各種設定                                 |

## ■設定画面の各機能



### ワンポイント

- 以降の説明では、表の入力例を使用した場合の画面例を掲載しています。実際にはご使用の環境に合った値を入力してください。
- 各設定画面には、「ヘルプ」ボタンがあります。設定内容について詳しくは、ヘルプを参照してください。

以下の機能については、それぞれの設定ユーティリティの各画面にて説明しています。該当ページをご覧ください。

### ルータ機能

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| DHCP サーバ .....                  | 38、63、65  |
| Proxy DNS .....                 | 31、32、108 |
| UPnP .....                      | 91、95     |
| DMZ .....                       | 74        |
| スタティックルーティング/ダイナミックルーティング ..... | 88        |
| ダイナミック DNS .....                | 78        |

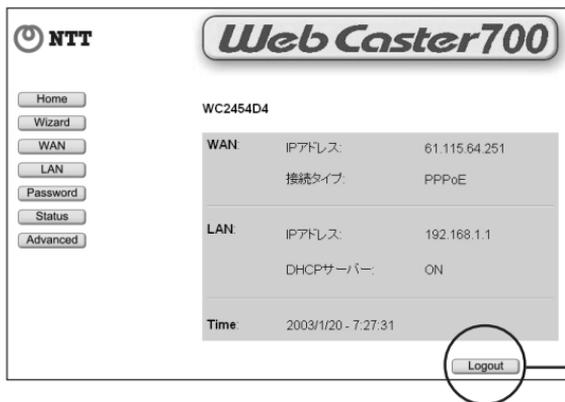
### WAN 側機能

|                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| 複数固定 IP サービス (Unnumbered) ..... | 51       |
| 無通信監視タイム .....                  | 50、52、55 |
| VPN (PPTP) パススルー .....          | 84       |

### その他の機能

|                        |          |
|------------------------|----------|
| 管理者パスワードの変更 .....      | 64       |
| 時間設定 .....             | 91、92    |
| 情報表示 (装置情報、状態表示) ..... | 66       |
| ログ機能 (E-mail 機能) ..... | 66、71、72 |
| ファームウェア更新 .....        | 111      |
| メンバー登録 .....           | 81       |
| アクセス制限 .....           | 80       |
| PC データベース .....        | 86       |

● Home～WAN側、LAN側の現在の設定を表示する、設定ユーティリティを終了する～  
設定ユーティリティ起動時の画面です。WAN側、LAN側の現在の設定が表示されます。また、設定ユーティリティを終了するときは、必ず「Home」の画面に戻って画面右下の「Logout」ボタンをクリックしてください。



終了するときは、ここをクリックします。

3

## ● Wizard ～まずインターネットに接続する～

簡単なインターネット接続の設定を行います。設定の詳細については、「STEP2 ネットワークに接続しよう」「本製品の設定をしよう」(●P36)を参照してください。

## ● WAN (WAN側設定) ～インターネット (WAN) 側の設定をする～

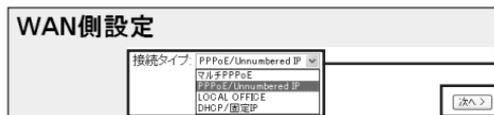
WAN側のIPアドレス、デフォルトゲートウェイアドレス、DNSサーバアドレスの設定、PPPoEの設定などインターネットに接続するための基本となる設定を行います。ご契約されたプロバイダの接続タイプに合わせて設定してください。「Wizard」で設定済みの場合は、その設定内容が表示されます。



### ワンポイント

- 通常は「Wizard」から設定を行ってください。

#### 1 メニューから「WAN」ボタンをクリックします。



接続タイプを選択します。

「次へ」ボタンをクリックします。

#### 2 ご契約のプロバイダの接続タイプを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

##### ・DHCPを利用する場合 (●P47)

プロバイダや接続先のネットワーク(ルータ)からIPアドレスが特に指定されていない場合に選択します。DHCP機能を利用して、IPアドレスが自動的に割り当てられます。リストから「DHCP/固定IP」を選択してください。

#### ・固定 IP アドレスで接続する場合 (☛P48)

プロバイダや接続先のネットワーク(ルータ)から固定 IP アドレスを取得している場合に選択します。リストから「DHCP/固定 IP」を選択してください。



#### ワンポイント

- 各プロバイダが提供する固定 IP アドレスサービスで、B フレッツやフレッツ・ADSL による接続を行う場合は、「PPPoE/Unnumbered IP」を選択します。

#### ・ PPPoE 接続の場合 (☛P49)

PPPoE と呼ばれる接続手順を使ってインターネットに接続する場合に選択します。プロバイダよりユーザー名とパスワードが割り当てられます。

リストから「PPPoE/Unnumbered IP」を選択してください。

#### ・ Unnumbered IP 機能による PPPoE 接続の場合 (☛P51)

プロバイダから複数の WAN 側の IP アドレス (グローバル IP アドレス) を取得し、PPPoE 接続する場合に選択します。

リストから「PPPoE/Unnumbered IP」を選択してください。



#### ワンポイント

- Unnumbered IP 機能とは、プロバイダから取得した複数の WAN 側の IP アドレス (グローバル IP アドレス) をパソコンに割り当てて使用することができる機能です。インターネットに公開することにより、Web サーバやメールサーバ、DNS サーバなどを運用することができます。

#### ・マルチ PPPoE 接続の場合 (☛P53)

PPPoE セッションを同時に 2 つ使用する場合に選択します。

リストから「マルチ PPPoE」を選択してください。



#### ワンポイント

- 本製品は、1 つのブロードバンド回線で、通常インターネットに接続する PPPoE 接続 (セッション 1) とは別に、特定の接続先に他の経路 (セッション 2) で接続できます。これによりインターネットサービスプロバイダと接続したまま、同時に PPPoE を利用したサービスを利用することができます。

#### ・ローカルルータとして接続する場合 (☛P62)

本製品をローカルルータとして使用する場合に選択します。

リストから「LOCAL OFFICE」を選択してください。

## < DHCP を利用する場合 >

### WAN - DHCP/固定IP

ホスト名:  ①

ドメイン名:  ②

備考:プロバイダから指定がない場合は空白で設定してください。

IPアドレス

IPアドレス自動取得(DHCP) ③

固定IPアドレス

DNS

自動取得 ④

優先DNSサーバ:     ⑤

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

| 項目名                  | 入力例            | 説明                                                                                                      |
|----------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①ホスト名                | —              | プロバイダからホスト名を指定されている場合、または独自にドメイン名をお持ちの場合に、入力してください。指定がない場合は空欄にしてください。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で19文字までです。  |
| ②ドメイン名               | —              | プロバイダからドメイン名を指定されている場合、または独自にドメイン名をお持ちの場合に、入力してください。指定がない場合は空欄にしてください。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で50文字までです。 |
| ③ IP アドレス自動取得 (DHCP) | —              | DHCP機能を利用してIPアドレスを自動的に取得する場合、プロバイダからIPアドレスを自動的に割り当てられる場合に有効にします。<br>※お買い求め時は、「有効」になっています。               |
| ④自動取得                | —              | プロバイダよりDNSサーバを自動設定するような指示があった場合、または特に指示がなかった場合に選択します。<br>※お買い求め時は、「有効」になっています。                          |
| ⑤優先 DNS サーバ          | 12. 34. 56. 98 | プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指示された場合に選択し、指定されたIPアドレスを入力します。<br>※お買い求め時は、「無効」になっています。                            |

<固定 IP アドレスで接続する場合>

### WAN - DHCP/固定IP

ホスト名:  ①

ドメイン名:  ②

備考: プロバイダから指定がない場合は空白で設定してください。

IP アドレス

IP アドレス自動取得(DHCP)

固定IPアドレス ③

IP アドレス:     ④

サブネットマスク:     ⑤

ゲートウェイ:     ⑥

DNS

自動取得

優先DNSサーバ:     ⑦

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

| 項目名       | 入力例                | 説明                                                                                                      |
|-----------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①ホスト名     | —                  | プロバイダからホスト名を指定されている場合、または独自にドメイン名をお持ちの場合に、入力してください。指定がない場合は空欄にしてください。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で19文字までです。  |
| ②ドメイン名    | —                  | プロバイダからドメイン名を指定されている場合、または独自にドメイン名をお持ちの場合に、入力してください。指定がない場合は空欄にしてください。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で50文字までです。 |
| ③固定IPアドレス | —                  | プロバイダから固定IPアドレスを割り当てられている場合（固定IPサービス等）に有効にします。<br>※お買い求め時は、「無効」になっています。                                 |
| ④IPアドレス   | 12. 34. 56. 78     | プロバイダから指定されたIPアドレスを入力します。                                                                               |
| ⑤サブネットマスク | 255. 255. 255. 255 | プロバイダから指定されたサブネットマスクのアドレスを入力します。                                                                        |
| ⑥ゲートウェイ   | 12. 34. 56. 1      | プロバイダから指定されたゲートウェイのアドレスを入力します。                                                                          |
| ⑦優先DNSサーバ | 12. 34. 56. 98     | プロバイダから割り当てられたDNSアドレスを入力します。<br>※お買い求め時は、「無効」になっています。                                                   |

< PPPoE 接続の場合 >

### WAN - PPPoE/Unnumbered IP

|        |                                                                                                                                                                           |   |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| ログイン   | PPPoE接続名: <input type="text" value="ISP"/>                                                                                                                                | ① |
|        | ユーザー名: <input type="text" value="myname@isp.ne.jp"/>                                                                                                                      | ② |
|        | パスワード: <input type="password" value="*****"/>                                                                                                                             | ③ |
| オプション  | 接続方法: <input type="button" value="トリガ接続"/>                                                                                                                                | ④ |
|        | 無通信タイム: <input type="text" value="15"/> 分                                                                                                                                 | ⑤ |
| IPアドレス | <input checked="" type="radio"/> 通常接続                                                                                                                                     | ⑥ |
|        | <input type="radio"/> Unnumbered IP                                                                                                                                       |   |
| DNS    | <input checked="" type="radio"/> 自動取得                                                                                                                                     | ⑦ |
|        | <input checked="" type="radio"/> 優先DNSサーバ <input type="text" value="12"/> <input type="text" value="34"/> <input type="text" value="56"/> <input type="text" value="98"/> | ⑧ |

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

| 項目名         | 入力例              | 説明                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 接続名 | ISP              | プロバイダから指定された場合のみ入力します。指定がないときは、お買い求め時の設定のまま使用してください。<br>※入力可能な文字は、半角で19文字、全角で9文字までです。                                                                                                                                           |
| ②ユーザー名      | myname@isp.ne.jp | プロバイダより指定されたユーザー名(プロバイダによって呼び方が異なる場合があります)を入力します。「フレッツ・ADSL」や「Bフレッツ」の場合、“@”から後ろもすべて入力します。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で60文字までです。                                                                                                      |
| ③パスワード      | Password02       | プロバイダより指定されたパスワード(プロバイダによって呼び方が異なる場合があります)を入力します。パスワードは画面上では「●」や「*」で表示されます。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で25文字までです。<br>※「`」および「~」以降に入力した文字は、保存されません。                                                                                   |
| ④接続方法       | トリガ接続            | インターネットへの接続方法を選択します。<br>・ 常時接続: 常にインターネットに接続します。何らかの原因で接続が切れた場合、自動的に再接続します。<br>・ トリガ接続: パソコンからインターネットへの接続要求があった場合に、自動的にPPPoE接続を開始します。<br>・ 手動接続: 「Status」から「詳細」ボタンをクリックして表示される「詳細情報 - PPPoE」画面で「接続」ボタンをクリックすることで、PPPoE接続を開始します。 |

3

| 項目名       | 入力例         | 説明                                                                                                                           |
|-----------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤無通信タイム   | 15          | PPPoE接続で無通信状態になってから自動的にPPPoE接続を切断するまでの時間を設定します。0～99分の間で指定してください。<br>※0分を設定すると自動では切断しません。<br>「接続方法」で「常時接続」を選択した場合は、「0」分になります。 |
| ⑥通常接続     | —           | ユーザー名とパスワードの認証後、1つのIPアドレスがプロバイダから割り当てられるサービスをご利用の場合に選択します。<br>※お買い求め時は「有効」になっています。                                           |
| ⑦自動取得     | —           | プロバイダよりDNSサーバを自動設定するような指示があった場合、または特に指示がなかった場合に選択します。<br>※お買い求め時は、「有効」になっています。                                               |
| ⑧優先DNSサーバ | 12.34.56.98 | プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指示された場合に選択し、指定されたIPアドレスを入力します。<br>※お買い求め時は、「無効」になっています。                                                 |

< Unnumbered IP 機能による PPPoE 接続の場合 >

| 項目名         | 入力例              | 説明                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 接続名 | fleets           | プロバイダから指定された場合のみ入力します。指定がないときは、お買い求め時の設定のまま使用してください。<br>※入力可能な文字は、半角で19文字、全角で9文字までです。                                                                                                                                        |
| ②ユーザー名      | myname@isp.ne.jp | プロバイダより指定されたユーザー名(プロバイダによって呼び方が異なる場合があります)を入力します。「フレッツ・ADSL」や「Bフレッツ」の場合、「@」から後ろもすべて入力します。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で60文字までです。                                                                                                   |
| ③パスワード      | Password02       | プロバイダより指定されたパスワード(プロバイダによって呼び方が異なる場合があります)を入力します。パスワードは画面上では「●」や「*」で表示されます。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で25文字までです。<br>※「”」および「”」以降に入力した文字は、保存されません。                                                                                |
| ④接続方法       | トリガ接続            | インターネットへの接続方法を選択します。<br>・常時接続:常にインターネットに接続します。何らかの原因で接続が切れた場合、自動的に再接続します。<br>・トリガ接続:パソコンからインターネットへの接続要求があった場合に、自動的に PPPoE 接続を開始します。<br>・手動接続:「Status」から「詳細」ボタンをクリックして表示される「詳細情報 - PPPoE」画面で「接続」ボタンをクリックすることで、PPPoE 接続を開始します。 |

| 項目名             | 入力例                 | 説明                                                                                                                                           |
|-----------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤無通信タイム         | 15                  | PPPoE接続で無通信状態になってから自動的に PPPoE 接続を切断するまでの時間を設定します。0～99分の間で指定してください。<br>※0分を設定すると自動では切断しません。<br>「接続方法」で「常時接続」を選択した場合は、「0」分になります。               |
| ⑥ Unnumbered IP | —                   | プロバイダから複数の WAN 側の IP アドレスを取得し、PPPoE接続する場合に選択します。<br>※お買い求め時は、「無効」になっています。                                                                    |
| ⑦ IP アドレス       | 202.87.250.10       | プロバイダから指定された IP アドレスを入力します。                                                                                                                  |
| ⑧サブネットマスク       | 255.255.<br>255.248 | プロバイダから指定されたサブネットマスクのアドレスを入力します。                                                                                                             |
| ⑨タイプ            | Unnumbered IP       | メニューから、使用するタイプを選択します。<br>・ Unnumbered IP : WAN 側の IP アドレスを複数使用する場合。<br>・ Unnumbered IP + Private : WAN 側の IP アドレスと、LAN 側の IP アドレスを同時に使用する場合。 |
| ⑩自動取得           | —                   | プロバイダより DNS サーバを自動設定するような指示があった場合、または特に指示がなかった場合に選択します。<br>※お買い求め時は、「有効」になっています。                                                             |
| ⑪優先 DNS サーバ     | 12.34.56.98         | プロバイダから DNS サーバの IP アドレスを指示された場合に選択し、指定された IP アドレスを入力します。<br>※お買い求め時は、「無効」になっています。                                                           |



## お知らせ

- Unnumbered IP による接続を行うと、リモート設定を利用しなくても、WAN 側より本製品を設定することができます。セキュリティ上、パスワードの設定（●P64）およびリモート設定（●P90）で「リモート設定を利用する」にチェックを付けて、ポート番号の変更を行ってください。



**お知らせ**

- PPPoE サービスを提供している回線が、B フレッツ・ベーシックタイプなどのように、複数の接続に対応している必要があります。
- 利用のための契約や登録が必要であるサービスがあります。事前にそれらを完了しておいてください。
- セッション2の接続での登録済アプリケーション、スペシャルアプリケーションのご利用はできません。その他マルチ PPPoE 機能利用時の制限事項については、「マルチ PPPoE 機能での制限事項」(P61) を参照してください。

アカウント1～5のいずれかをクリックして設定します。

①

②

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

3

| 項目名     | 説明                                   |
|---------|--------------------------------------|
| ①セッション1 | セッション1で接続するアカウント(PPPoE 接続先) を選択します。  |
| ②セッション2 | セッション2で接続するアカウント (PPPoE 接続先) を選択します。 |

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。また、接続先設定を保存した後も必ずクリックして、設定を有効にしてください。

| 項目名         | 入力例              | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 設定  | アカウント 2          | <p>PPPoEアカウントを登録します。本製品は、5つのPPPoEアカウントを登録でき、それらを切り替えて使用します。「PPPoE設定」アカウントリストから設定内容を変更したいアカウントを選択し、②～⑦の設定を行います。</p> <p>※登録したPPPoEアカウントの設定には、任意の名前を付けることができます。「PPPoE接続名」の入力欄で変更することができます。</p>                                                                                                                                                                                       |
| ②接続指定       | セッション 2          | <p>「PPPoE 設定」で選択したアカウントで使用するセッションを選択します。「接続先設定」画面で指定した接続先への通信を検出した場合は、セッション2を使用して接続します。それ以外の通信は、セッション1を使用して接続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定なし：選択したアカウントでPPPoE接続しない場合に選択します。</li> <li>・ セッション1：通常インターネットを利用するためのプロバイダの設定をするときに選択します。</li> <li>・ セッション2：インターネット接続をしたまま、PPPoEを利用したサービスを利用する場合に選択します。「IP アドレス追加」ボタン、または「ドメイン追加」ボタンをクリックして、接続先を指定します。</li> </ul> |
| ③ PPPoE 接続名 | アカウント 2          | <p>「PPPoE 設定」を任意の名前で登録できます。「PPPoE 設定」アカウントリストから未設定のアカウントを選択した場合、選択したアカウント（アカウント1～5）が自動的に表示されます。</p> <p>※入力可能な文字は、半角で19文字、全角で9文字までです。（表示可能な文字は、半角16文字、全角で8文字までです）</p>                                                                                                                                                                                                              |
| ④ユーザー名      | myname@isp.ne.jp | <p>プロバイダより指定されたユーザー名（プロバイダによって呼び方が異なる場合があります）を入力します。「フレッツ・ADSL」や「Bフレッツ」の場合、「@」から後ろもすべて入力します。</p> <p>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で60文字までです。大文字と小文字は別の文字として扱われます。</p>                                                                                                                                                                                                                        |

| 項目名        | 入力例           | 説明                                                                                                                                                                                                                        |
|------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤パスワード     | Password02    | プロバイダより指定されたパスワード(プロバイダによって呼び方が異なる場合があります)を入力します。パスワードは画面上では「●」や「*」で表示されます。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で25文字までです。大文字と小文字は別の文字として扱われます。<br>※「"」および「'」以降に入力した文字は、保存されません。                                                        |
| ⑥接続方法      | 常時接続          | インターネットへの接続方法を選択します。<br>・常時接続:常にPPPoE接続した状態になります。何らかの原因で接続が切れた場合、自動的に再接続します。<br>・トリガ接続:パソコンからインターネットへの接続要求があったときに、自動的にPPPoE接続を開始します。<br>・手動接続:「Status」から「詳細」ボタンをクリックして表示される「詳細情報-PPPoE」画面で「接続」ボタンをクリックすることでPPPoE接続を開始します。 |
| ⑦無通信タイム    | 0             | PPPoE接続で無通信状態になってから、自動的にPPPoE接続を切断するまでの時間を設定します。0～99分の間で設定してください。<br>※0分を設定すると自動では切断しません。「接続方法」で「常時接続」を選択した場合は、「0」分になります。                                                                                                 |
| ⑧ LAN TYPE | —             | セッション2で選択し、NTT東日本が提供するフレッツ・グループアクセス、またはNTT西日本が提供するフレッツ・グループのLAN型払い出しを使用する場合にチェックを付けます。                                                                                                                                    |
| ⑨ IP アドレス  | 12.34.56.77   | セッション2で接続したネットワークのグループ管理者より割り当てられたルータ用のIPアドレスを入力します。                                                                                                                                                                      |
| ⑩サブネットマスク  | 255.255.255.0 | セッション2で接続したネットワークのグループ管理者より割り当てられたサブネットマスクを入力します。                                                                                                                                                                         |
| ⑪ BIG UDP  | —             | パケットサイズの大きなデータを通信する場合に、チェックを付けると機能が有効になり、「パケットサイズ」で最大値を設定できます。チェックなしの場合は3000バイトです。                                                                                                                                        |

| 項目名         | 入力例         | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑫パケットサイズ    | 3000        | パケットサイズの最大値を3000～30000バイトまで変更できます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ⑬自動取得       | —           | プロバイダからDNSサーバを自動設定するような指示があった場合に有効にします。特に指定されていない場合も、「自動取得」を選択します。                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ⑭マニュアル設定    | —           | プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指定された場合に有効にします。「マニュアル設定」を有効にすると「優先 DNS サーバ」と「代替DNSサーバ」の各入力欄が表示されます。                                                                                                                                                                                                                                                             |
| ⑮優先 DNS サーバ | 12.34.56.78 | プロバイダから指定されたプライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| ⑯代替 DNS サーバ | 98.76.54.32 | プロバイダから指定されたセカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力します。<br>※指定されたDNSサーバが1つの場合、優先DNSサーバにアドレスを入力してください。3つ以上のDNSサーバアドレスを設定する場合は、3つ目以降を「Advanced」→「その他各種設定」の「バックアップDNSサーバ」に入力してください。                                                                                                                                                                                       |
| ⑰接続先設定      | —           | セッション2を利用して通信する特定の接続先をIPアドレスもしくはドメイン名で指定します。「IPアドレス追加」ボタン、「ドメイン追加」ボタンをクリックして表示される、それぞれの「接続先設定」画面で接続先を登録します。<br>※「接続指定」でセッション2を選択したときのみ「有効」になります。<br>・「IPアドレス追加」ボタン：特定の接続先をIPアドレスで指定する場合にクリックします。<br>・「ドメイン追加」ボタン：特定の接続先をドメイン名で指定する場合にクリックします。<br>Windows でファイルを共有する場合にNetBiosを透過する場合は、「NetBios 有効」にチェックを付けます。<br>・「ポート追加」ボタン：接続するポートを指定する場合にクリックします。 |



## お知らせ

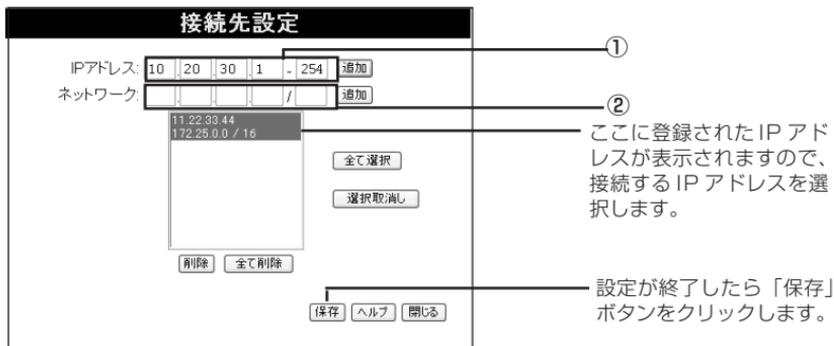
- LAN TYPE の設定をすると、リモート設定を利用しなくても、セッション2のWAN側より本製品を設定することができます。セキュリティ上、パスワードの設定（●P64）およびリモート設定（●P90）で「リモート設定を利用する」にチェックを付けて、ポート番号の変更を行ってください。
- NetBios 関連のポート（135、137、138、139、445、3389）は、「NetBios 有効」（●P53）にチェックを付けることで、設定できます。なお、これらのポート番号は、手動設定できません。手動で設定を行った場合や、正しく設定されていない場合には、いったん削除してから、「NetBios 有効」（●P53）にチェックを付けて保存してください。
- 本製品を再起動した場合、本商品に保存されている DNS 情報がクリアされるため、「接続先指定」（●P53）で追加したセッション2のドメインのルーティング（●P59）ができないことがあります。パソコンを再起動するか、しばらく時間をおいてから、接続してください。

## ・「接続先設定」画面について

セッション2を利用して通信する場合の接続先を設定します。

### < 接続先を IP アドレスで指定する場合 >

1 「接続先設定」で「IPアドレス追加」ボタンをクリックします。



| 項目名      | 入力例            | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① IPアドレス | 10.20.30.1-254 | セッション2で通信する接続先のIPアドレスの範囲を入力して、「追加」ボタンをクリックします。単独でIPアドレスを設定する場合は、終了アドレスに「0」を入力してください（例：10.20.30.60-0）。ネットマスク範囲設定と合わせて最大10個まで登録できます。登録した接続先を有効にするには、リストに表示されているIPアドレスをクリックし、反転表示させてから、「保存」ボタンをクリックして設定内容を保存する必要があります。「Ctrl」キー+左クリック*で複数選択も可能です。<br>※Mac OSご使用の場合は「コマンド」キー+クリック |
| ② ネットワーク | 172.25.0.0/16  | セッション2で通信する接続先のネットマスク範囲を入力して、「追加」ボタンをクリックします。IPアドレス範囲指定と合わせて最大10個まで登録できます。登録した接続先を有効にするには、リスト表示されているネットマスク範囲をクリックし、反転表示させてから、「保存」ボタンをクリックして設定内容を保存する必要があります。「Ctrl」キー+左クリック*で複数選択も可能です。<br>※Mac OSご使用の場合は「コマンド」キー+クリック                                                        |

2 「閉じる」ボタンをクリックして、マルチPPPoEの設定画面に戻ったら「保存」ボタンをクリックします。

## < 接続先をドメイン名で指定する場合 >

1 「接続先設定」で「ドメイン追加」ボタンをクリックします。

ここに登録されたドメイン名が表示されますので、接続するドメイン名を選択します。

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

| 項目名    | 入力例    | 説明                                                                                                                                                                                                             |
|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①ドメイン名 | myhome | セッション2で通信する接続先のドメイン名または文字列を入力し、「追加」ボタンをクリックしてリストに登録します。最大10個まで登録できます。登録した接続先を有効にするには、リストに表示されているドメイン名をクリックし、反転表示させてから、「保存」ボタンをクリックして設定内容を保存する必要があります。「Ctrl」キー+左クリック*で複数選択も可能です。<br>※Mac OSご使用の場合は「コマンド」キー+クリック |

2 「閉じる」ボタンをクリックして、マルチPPPoEの設定画面に戻ったら「保存」ボタンをクリックします。



### ワンポイント

- 「jp」のみ登録した場合は、「jp」を含むすべてのドメインを登録したことになります。  
(例) www.abcd.co.jp  
www.abcd-jp.com  
最後に「/」を入力すると文字列の終わりを示します。  
「jp/」と登録すると、「www.abcd-jp.com/」は該当せず、「www.abcd.co.jp」のみセッション2で通信するようになります。
- 階層で接続先を登録する場合は以下のように登録してください。
  - ・.jp/ : 「jp」が付くすべてのドメインが登録されます。
  - ・.co.jp/ : 「co.jp」が付くすべてのドメインが登録されます。
  - ・.xxxx.co.jp/ : 「xxxx.co.jp」が付くすべてのドメインが登録されます。
- フレッツ・スクウェアを接続先に登録する場合は「flets/」を登録してください。

## < 接続するポートで指定する場合 >

- 1 「接続先設定」で「ポート追加」ボタンをクリックします。

ここに登録したポートが表示されますので、接続するポートを選択します。

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

| 項目名  | 入力例     | 説明                                                                                                                                                                                                                                                   |
|------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①ポート | 81 - 85 | 接続するポート番号を入力し、「追加」ボタンをクリックしてリストに登録します。<br>最大10個まで登録できます。単独でポート番号を設定する場合は、開始ポート、終了ポート間に同じ数字を入力します。(例:35-35) 登録した接続先を有効にするには、リストに表示されているポート番号をクリックし、反転表示されてから、「保存」ボタンをクリックして設定内容を保存する必要があります。「Ctrl」キー+左クリック*で複数選択も可能です。<br>※Mac OSご使用の場合は「コマンド」キー+クリック |

- 2 「閉じる」ボタンをクリックして、マルチPPPoEの設定画面に戻ったら「保存」ボタンをクリックします。



### ワンポイント

- NetBios 関連のポート (135、137、138、139、445、3389) は、「NetBios 有効」(●P53) にチェックを付けることで、設定できます。なお、これらのポート番号は、手動設定できません。手動で設定を行った場合や、正しく設定されていない場合には、いったん削除してから、「NetBios 有効」(●P53) にチェックを付けて保存してください。

## マルチ PPPoE 機能での制限事項

マルチ PPPoE 接続の設定については、「マルチ PPPoE 接続の場合」(●P53)を参照してください。

| WAN側設定               | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|----------------------|----------|--------|-------|
|                      | セッション1   | セッション2 |       |
| IP自動取得               | ×        | ×      | ○     |
| IP固定                 | ×        | ×      | ○     |
| Local Office         | ×        | ×      | ○     |
| PPPoE                | ×        | ×      | ○     |
| マルチPPPoE             | ○        | ○      | ×     |
| Unnumbered           | ×        | ×      | ○     |
| Unnumbered + Private | ×        | ×      | ○     |
| 接続方法                 | ○        | ○      | ○     |
| 無通信タイマ               | ○        | ○      | ○     |
| 接続先設定>IPアドレス         | ×        | ○      | ×     |
| 接続先設定>ドメイン           | ×        | ○      | ×     |
| 接続先設定>ポート            | ×        | ○      | ×     |

| WAN側設定                         | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|--------------------------------|----------|--------|-------|
|                                | セッション1   | セッション2 |       |
| BIG UDP                        | ○        | ○      | ×     |
| 接続先設定 (NetBIOS有効)*1            | ×        | ○      | ×     |
| <b>フレッツ・グループアクセス/フレッツ・グループ</b> |          |        |       |
| 端末型払い出し                        | ×        | ○      | ×     |
| LAN型払い出し (LAN TYPE)            | ×        | ○      | ×     |

| ステータス    | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|----------|----------|--------|-------|
|          | セッション1   | セッション2 |       |
| ログ機能     | ○        | ○      | ○     |
| E-Mail機能 | ○        | ○      | ○     |

| Messenger系             | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|------------------------|----------|--------|-------|
|                        | セッション1   | セッション2 |       |
| Windows® Messenger 4.7 | ○        | ×      | ○     |
| MSN® Messenger 4.7以降*2 | ○        | ×      | ○     |
| Quick Time Ver.6.0     | ○        | ○      | ○     |

| アドバンスドインターネット | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|---------------|----------|--------|-------|
|               | セッション1   | セッション2 |       |
| 登録済アプリケーション   | ○        | ×      | ○     |
| スペシャルアプリケーション | ○        | ×      | ○     |
| DMZ           | ○        | ○      | ○     |

| バーチャルサーバ | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|----------|----------|--------|-------|
|          | セッション1   | セッション2 |       |
| バーチャルサーバ | ○        | ○      | ○     |

| ダイナミックDNS | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|-----------|----------|--------|-------|
|           | セッション1   | セッション2 |       |
| ダイナミックDNS | ○        | ○      | ○     |

| アクセス制限   | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|----------|----------|--------|-------|
|          | セッション1   | セッション2 |       |
| アクセス制限   | ○        | ○      | ○     |
| スケジュール設定 | ○        | ○      | ○     |

| セキュリティ  | マルチPPPoE |        | PPPoE |
|---------|----------|--------|-------|
|         | セッション1   | セッション2 |       |
| DoS     | ○        | ○      | ○     |
| SPI*3   | ○        | ○      | ○     |
| URLフィルタ | ○        | ○      | ○     |
| ICMP    | ○        | ○      | ○     |
| VPN*4   | ○        | ○      | ○     |

| ログ機能      | マルチPPPoE              |                       | PPPoE                 |
|-----------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|           | セッション1                | セッション2                |                       |
| DoS攻撃     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| インターネット接続 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| アクセス制限    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

| PCデータベース | マルチPPPoE              |                       | PPPoE                 |
|----------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|          | セッション1                | セッション2                |                       |
| PCデータベース | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

| ルーティング       | マルチPPPoE              |                       | PPPoE                 |
|--------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|              | セッション1                | セッション2                |                       |
| RIP          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| スタティックルーティング | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

| リモート設定 | マルチPPPoE              |                       | PPPoE                 |
|--------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|        | セッション1                | セッション2                |                       |
| リモート設定 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

| その他設定   | マルチPPPoE              |                       | PPPoE                 |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
|         | セッション1                | セッション2                |                       |
| UPnP*5  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| MTU手動設定 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

\*1 : Windows®でファイル共有をする場合にチェックを入れます。

\*2 : Windows® XPのみ対応

\*3 : セッション1およびセッション2においてBIG UDPを有効にした場合は、SPI機能はOFFになります。

\*4 : IPSecはIPでエンドポイントを指定する通信のみ可能

\*5 : ただし、WAN側切断処理(WANの切断機能を有効にする)はWindows® XPがゲートウェイアイコンの一つしか持てない為セッション1のみ有効です。

## 推奨ブラウザ

| OS            | 推奨ブラウザ                                  |
|---------------|-----------------------------------------|
| Windows® XP   | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降 |
| Windows® 2000 | Microsoft® Internet Explorer 6.0 SP1 以降 |
| Windows® Me   | Microsoft® Internet Explorer 5.5        |
| Windows® 98   | Microsoft® Internet Explorer 5.5        |

## < ローカルルータとして接続する場合 >

**WAN - LOCAL OFFICE**

IPアドレス

IPアドレス:     ①

サブネットマスク:     ②

ゲートウェイ:     ③

優先DNSサーバ:     ④

設定が終了したら「保存」ボタンをクリックします。

| 項目名        | 入力例                 | 説明                                  |
|------------|---------------------|-------------------------------------|
| ① IPアドレス   | 12. 34. 56. 78      | WAN側の本製品のIPアドレスを入力します。              |
| ② サブネットマスク | 255. 255.<br>255. 0 | WAN側の本製品のサブネットマスクを入力します。            |
| ③ ゲートウェイ   | 12. 34. 56. 1       | WAN側のデフォルトゲートウェイのアドレスを入力します。        |
| ④ 優先DNSサーバ | 12. 34. 56. 98      | ネットワーク管理者から割り当てられたDNSサーバアドレスを入力します。 |

## ● LAN (LAN 側設定) ～パソコン (LAN) 側の設定をする～

本製品のローカル (LAN) 側の設定を表示します。

1 メニューから「LAN」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'LAN側設定' (LAN Side Settings) window. It contains the following fields and controls:

- TCP/IP** section:
  - IPアドレス: 192 | 168 | 1 | 1 (Callout 1)
  - サブネットマスク: 255 | 255 | 255 | 0 (Callout 2)
  - DHCPサーバ (Callout 3)
  - 開始IPアドレス: 192.168.1.11 (Callout 4)
  - 終了IPアドレス: 192.168.1.60 (Callout 5)
- Buttons: 保存 (Save), キャンセル (Cancel), ヘルプ (Help)

| 項目名          | 入力例                 | 説明                                                                                                       |
|--------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① IP アドレス    | 192. 168. 1. 1      | 本製品のローカル (LAN) 側に設定する IP アドレスを入力します。特殊な設定以外はお買い求め時の状態で使用することをお勧めします。<br>※お買い求め時の設定値は、「192. 168. 1. 1」です。 |
| ② サブネットマスク   | 255. 255.<br>255. 0 | 本製品のローカル (LAN) 側に設定するサブネットマスクを入力します。<br>※お買い求め時の設定値は、「255. 255. 255. 0」です。                               |
| ③ DHCP サーバ   | —                   | チェックを付けると本製品の DHCP 機能が有効になります。<br>※お買い求め時の設定値は、「有効」になっています。                                              |
| ④ 開始 IP アドレス | 192.168. 1.<br>11   | DHCP サーバで本製品に接続するパソコンに自動的に割り当てられる IP アドレスの開始アドレスを入力します。<br>※お買い求め時の設定値は、「192. 168. 1. 11」になっています。        |
| ⑤ 終了 IP アドレス | 192. 168. 1.<br>60  | DHCP サーバで本製品に接続するパソコンに自動的に割り当てられる IP アドレスの終了アドレスを入力します。<br>※お買い求め時の設定値は、「192. 168. 1. 60」になっています。        |

## ● Password (パスワード) ～本製品の設定変更を制限する～

本製品の設定ユーティリティにアクセスする際のログイン名とパスワードを設定します。ログイン名とパスワードを設定すると、設定ユーティリティを起動する際にログイン名とパスワードの入力が必要になります。セキュリティ上、パスワードの設定をおすすめします。パスワードの変更手順については、「STEP5 トラブルや疑問があったら」「本製品のパスワードを変更したい」(P110)を参照してください。



### お知らせ

- パスワードを忘れると、設定ユーティリティで設定を変更できなくなりますので、ご注意ください。
- ログイン名およびパスワードで空白を設定すると、認証を行わずに設定ユーティリティにアクセスすることができます。

## ● Status (ステータス) ～現在の接続状態を表示する～

インターネットへの接続状態や本製品のシステム情報などを表示します。利用する接続方式によって表示される画面が異なります。

- 1 メニューから「Status」ボタンをクリックします。

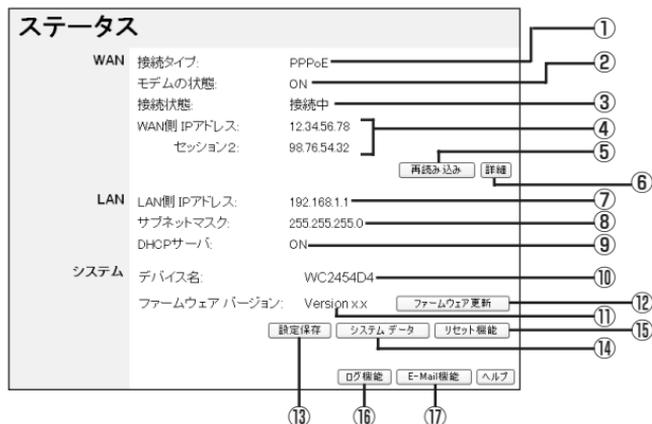
### < DHCP を利用する場合 >

| ステータス                                                                                                            |                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| WAN                                                                                                              | 接続タイプ: Direct                                                     |
|                                                                                                                  | モデムの状態: ON                                                        |
|                                                                                                                  | 接続状態: 未接続                                                         |
| WAN側 IPアドレス: <input type="text"/> <input type="button" value="再読み込み"/> <input type="button" value="詳細"/>         |                                                                   |
| LAN                                                                                                              | LAN側 IPアドレス: 192.168.1.1                                          |
|                                                                                                                  | サブネットマスク: 255.255.255.0                                           |
|                                                                                                                  | DHCPサーバ: ON                                                       |
| システム                                                                                                             | デバイス名: WC2454D4                                                   |
|                                                                                                                  | ファームウェアバージョン: Version xx <input type="button" value="ファームウェア更新"/> |
| <input type="button" value="設定保存"/> <input type="button" value="システムデータ"/> <input type="button" value="リセット機能"/> |                                                                   |
| <input type="button" value="ログ機能"/> <input type="button" value="E-Mail機能"/> <input type="button" value="ヘルプ"/>   |                                                                   |

### < 固定 IP アドレスで接続する場合 >

| ステータス                                                                                                            |                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| WAN                                                                                                              | 接続タイプ: Direct                                                     |
|                                                                                                                  | モデムの状態: ON                                                        |
|                                                                                                                  | 接続状態: 接続中                                                         |
| WAN側 IPアドレス: 12.34.56.78 <input type="button" value="再読み込み"/> <input type="button" value="詳細"/>                  |                                                                   |
| LAN                                                                                                              | LAN側 IPアドレス: 192.168.1.1                                          |
|                                                                                                                  | サブネットマスク: 255.255.255.0                                           |
|                                                                                                                  | DHCPサーバ: ON                                                       |
| システム                                                                                                             | デバイス名: WC2454D4                                                   |
|                                                                                                                  | ファームウェアバージョン: Version xx <input type="button" value="ファームウェア更新"/> |
| <input type="button" value="設定保存"/> <input type="button" value="システムデータ"/> <input type="button" value="リセット機能"/> |                                                                   |
| <input type="button" value="ログ機能"/> <input type="button" value="E-Mail機能"/> <input type="button" value="ヘルプ"/>   |                                                                   |

## < PPPoE 接続の場合 >



※画面はマルチ PPPoE 設定を使用した場合の例です。

| 項目名           | 説明                                                                                          |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①接続タイプ        | 現在、使用されている接続タイプを表示します。                                                                      |
| ②モデムの状態       | 現時点での本製品のWANポートとモデム等の機器との接続状態を表示します。<br>・「ON」: 接続されています。<br>・「OFF」: 未接続です。                  |
| ③接続状態         | 現時点での接続状態を表示します。<br>・「接続中」: 正常に動作しています。<br>・「未接続」: インターネットに接続されていません。                       |
| ④ WAN側IPアドレス  | 本製品のWAN側のIPアドレスを表示します。<br>※ マルチ PPPoE 設定の場合、「WAN側 IP アドレス」(セッション 1)の下にセッション2のIPアドレスも表示されます。 |
| ⑤再読み込み        | 最新の接続状態を表示したいときにクリックします。                                                                    |
| ⑥詳細           | 接続状態の詳細を表示したいときにクリックします(●P67,68,69)。                                                        |
| ⑦ LAN側IPアドレス  | 本製品のLAN側のIPアドレスを表示します。                                                                      |
| ⑧サブネットマスク     | 本製品のLAN側のサブネットマスクを表示します。                                                                    |
| ⑨ DHCPサーバ     | 本製品のDHCPサーバ機能の状態を表示します。「ON」か「OFF」のいずれかが表示されます。                                              |
| ⑩デバイス名        | 本製品のデバイス名を表示します。デバイス名は「WCXXXXXX」で表示されます。「XXXXXX」は本製品のLAN側のMACアドレスの下6桁の数値です。                 |
| ⑪ファームウェアバージョン | 本製品のファームウェアのバージョンを表示します。                                                                    |

| 項目名        | 説明                                                                                                                                |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑫ファームウェア更新 | 「ファームウェア更新」画面を表示したいときにクリックします。ファームウェアの更新の方法は、「STEP5 トラブルや疑問があったら」「最新のファームウェアを入手してアップデートしたい」(●P111) を参照してください。                     |
| ⑬設定保存      | 設定した項目をパソコンに保存するときをクリックします。保存の方法は、「STEP5 トラブルや疑問があったら」「本製品の設定のバックアップを取る。元に戻す」(●P113) を参照してください。                                   |
| ⑭システムデータ   | システム情報を表示したいときにクリックします。                                                                                                           |
| ⑮リセット機能    | 本製品のシステムリブート、またはお買い求め時の状態に戻すときにクリックします。詳しくは、「STEP5 トラブルや疑問があったら」の「本製品を再起動する」(●P114) または「本製品をお買い求め時(初期値)の状態にもどす」(●P116) を参照してください。 |
| ⑯ログ機能      | ログ機能の設定を行うときにクリックします (●P71)。                                                                                                      |
| ⑰E-mail 機能 | E-mail 機能の設定を行うときにクリックします (●P72)。                                                                                                 |

#### ・「詳細情報」画面

インターネットへの接続状態の詳細情報が表示されます。

- 1 メニューから「Status」ボタンをクリックします。
- 2 「ステータス」画面の「詳細」ボタンをクリックします。  
利用する接続方式によって、表示される画面が異なります。

### 詳細情報

**WAN**

MACアドレス:   XX-XX-XX-XX-XX-XX   ①

IPアドレス:       ②

サブネットマスク:   ③

ゲートウェイ:       ④

DNSサーバ:         ⑤

DHCPクライアント: ON   ⑥

リース取得:   0日,0時,0分   ⑦

残りリース時間: 0日,0時,0分   ⑧

書き換え
再読み込み

ヘルプ
終了

⑨
⑩

| 項目名           | 説明                                                                     |
|---------------|------------------------------------------------------------------------|
| ① MAC アドレス    | 本製品のWAN側のMACアドレスが表示されます。<br>※LAN側のMACアドレスは「ステータス」画面の「システム データ」で確認できます。 |
| ② IP アドレス     | 本製品のWAN側のIPアドレスが表示されます。                                                |
| ③ サブネットマスク    | 本製品のWAN側のIPアドレスに使用するサブネットマスクが表示されます。                                   |
| ④ ゲートウェイ      | インターネット接続（送信先のネットワーク）に使用するゲートウェイが表示されます。                               |
| ⑤ DNS サーバ     | インターネット接続（送信先のネットワーク）に使用するDNSサーバのアドレスが表示されます。                          |
| ⑥ DHCP クライアント | WAN側のDHCPクライアント機能の状態が表示されます。<br>・「ON」：自動的に上記の必要な情報がDHCPサーバから取得できる状態です。 |
| ⑦ リース取得       | IPアドレスを取得した日時が表示されます。                                                  |
| ⑧ 残りリース時間     | IPアドレスが解放されるまでの残り時間が表示されます。                                            |
| ⑨ 書き換え／解放     | 書き換え：DHCPクライアントが「ON」のときにIPアドレスを取得します。<br>解放：取得しているIPアドレスを解放します。        |
| ⑩ 再読み込み       | 最新の情報を表示します。                                                           |

<固定 IP アドレスで接続する場合>

| 詳細情報                                                                 |                     |
|----------------------------------------------------------------------|---------------------|
| WAN                                                                  |                     |
| MACアドレス:                                                             | XX-XX-XX-XX-XX-XX ① |
| IPアドレス:                                                              | 12.34.56.78 ②       |
| サブネットマスク:                                                            | 255.255.255.0 ③     |
| ゲートウェイ:                                                              | 12.34.56.1 ④        |
| DNSサーバ:                                                              | 12.34.56.98 ⑤       |
| DHCPクライアント:                                                          | OFF ⑥               |
| <input type="button" value="ヘルプ"/> <input type="button" value="終了"/> |                     |

| 項目名           | 説明                                                                         |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------|
| ① MAC アドレス    | 本製品の WAN 側の MAC アドレスが表示されます。<br>※LAN側のMACアドレスは「ステータス」画面の「システム データ」で確認できます。 |
| ② IP アドレス     | 本製品の WAN 側の IP アドレスが表示されます。                                                |
| ③サブネットマスク     | 本製品の WAN 側の IP アドレスに使用するサブネットマスクが表示されます。                                   |
| ④ゲートウェイ       | インターネット接続（送信先のネットワーク）に使用するゲートウェイが表示されます。                                   |
| ⑤ DNS サーバ     | インターネット接続（送信先のネットワーク）に使用する DNS サーバのアドレスが表示されます。                            |
| ⑥ DHCP クライアント | WAN 側の DHCP クライアント機能の状態が表示されます。<br>・「OFF」：上記の必要な情報は固定で設定されています。            |

## < PPPoE 接続の場合 >

① 接続指定: セッション1

② MACアドレス: XX-XX-XX-XX-XX-XX

③ IPアドレス: 12.34.56.78

④ サブネットマスク: 255.255.255.0

⑤ 接続状態: ON

⑥ 接続ログ

```

107:Receive X:X:XX:XX:X:XX X:XX:X:X:XX PPPoE_DISC:
1.1 PADS ID=0xE70C len 24
108:get AC:brasa01omor011
105:Receive X:X:XX:XX:X:XX X:XX:X:X:XX PPPoE_DISC:
1.1 PADO ID=0x0 len 48
104:Not acceptable, discard it.
    
```

⑦ ログの削除

⑧ 接続

⑨ 切断

⑩ 再読み込み

ヘルプ 終了

| 項目名        | 説明                                                                                                                                                                   |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①接続指定      | 詳細を表示するセッションを「セッション1」とします。PPPoE/Unnumbered IP 設定の場合「セッション1」のみ有効です。                                                                                                   |
| ② MAC アドレス | 本製品の WAN 側の MAC アドレスが表示されます。<br>※ LAN側のMACアドレスは「ステータス」画面の「システム データ」で確認できます。                                                                                          |
| ③ IP アドレス  | 本製品の WAN 側の IP アドレスが表示されます。                                                                                                                                          |
| ④サブネットマスク  | 本製品の WAN 側の IP アドレスに使用するサブネットマスクが表示されます。                                                                                                                             |
| ⑤接続状態      | 現在の接続状態を表示します。<br>・「ON」：接続中です。<br>・「OFF」：未接続です。<br>※ 「接続方法」の設定を「トリガ接続」、または「手動接続」にしている場合、未接続の場合に「接続」ボタンをクリックすると、インターネットに接続できます。接続中の場合、「切断」ボタンをクリックするとインターネット接続を切断します。 |
| ⑥接続ログ      | インターネットへの接続ログが表示されます。ログメッセージの詳細は、ヘルプを参照してください。                                                                                                                       |
| ⑦ログの削除     | 表示されているログを削除します。                                                                                                                                                     |
| ⑧接続        | 接続状態が「OFF」のときにインターネットへの接続を行います。「接続方法」の設定を「トリガ接続」、または「手動接続」にしているときのみ、使用できます。                                                                                          |

| 項目名    | 説明                                                                                                                     |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑨切断    | 接続状態が「ON」のときにインターネットへの接続を切断します。「接続方法」の設定を「トリガ接続」、または「手動接続」にしているときのみ、使用できます。「常時接続」に設定している場合は、いったん接続は切断されますが、すぐに再接続されます。 |
| ⑩再読み込み | 最新の情報を表示します。                                                                                                           |

< LOCAL OFFICE 接続の場合 >

**詳細情報**

**WAN**

MACアドレス: XX-XX-XX-XX-XX-XX ①

IPアドレス: 12.34.56.78 ②

サブネットマスク: 255.255.255.0 ③

ゲートウェイ: 12.34.56.1 ④

DNSサーバ: 12.34.56.98 ⑤

DHCPクライアント: OFF ⑥

| 項目名           | 説明                                                                                                                       |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① MAC アドレス    | 本製品の WAN 側の MAC アドレスが表示されます。<br>※ LAN 側の MAC アドレスは「ステータス」画面の「システム データ」で確認できます。                                           |
| ② IP アドレス     | 本製品の WAN 側の IP アドレスが表示されます。                                                                                              |
| ③ サブネットマスク    | 本製品の WAN 側の IP アドレスに使用するサブネットマスクが表示されます。                                                                                 |
| ④ ゲートウェイ      | インターネット接続（送信先のネットワーク）に使用するゲートウェイが表示されます。                                                                                 |
| ⑤ DNS サーバ     | インターネット接続（送信先のネットワーク）に使用する DNS サーバのアドレスが表示されます。                                                                          |
| ⑥ DHCP クライアント | WAN 側の DHCP クライアント機能の状態が「ON」または「OFF」で表示されます。<br>・「ON」：自動的に上記の必要な情報が DHCP サーバから取得できる状態です。<br>・「OFF」：上記の必要な情報は固定で設定されています。 |

## ・「ログ機能」画面

本製品では、インターネット接続やアクセス制限などのログを残すことができます。

- 1 メニューから「Status」ボタンをクリックします。
- 2 「ステータス」画面の「ログ機能」ボタンをクリックします。

①  インターネット接続ログ ログ情報 削除

②  アクセス制限ログ ログ情報 削除

③  DoS(Denial of Service)アタック検出口グ ログ情報 削除

保存 キャンセル

ヘルプ 終了

| 項目名                               | 説明                                                                                                                                |
|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①インターネット接続ログ                      | チェックを付けるとインターネット接続に関するログを残します。「ログ情報」ボタンをクリックすると現在のログを表示します。「削除」ボタンをクリックするとログが削除されます。<br>※お買い求め時は「有効」になっています。                      |
| ②アクセス制限ログ                         | チェックを付けるとアクセス制限機能によってブロックされた情報をログに残します。「ログ情報」ボタンをクリックすると現在のログを表示します。「削除」ボタンをクリックするとログが削除されます。<br>※お買い求め時は「有効」になっています。             |
| ③DoS (Denial of Service) アタック検出口グ | チェックを付けるとDoS (Denial of Service) 攻撃を検出したときにログを残します。「ログ情報」ボタンをクリックすると現在のログを表示します。「削除」ボタンをクリックするとログが削除されます。<br>※お買い求め時は「有効」になっています。 |

- 3 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして設定を反映します。

## ・「E-Mail 機能」画面

本製品には、E-Mailによるログ情報の配信機能があります。本機能を使用することでDoS (Denial of Service) 攻撃が検出された時に管理者に対してログメールで通知することも可能です。

- 1 メニューから「Status」ボタンをクリックします。
- 2 「ステータス」画面の「E-Mail機能」ボタンをクリックします。

| 項目名                 | 入力例 | 説明                                                                                                                                                                        |
|---------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① DoS 攻撃検出時にログを送信する | —   | チェックを付けると「送信先 E-Mail アドレス」で設定した E-Mail アドレスに DoS (Denial of Service) 攻撃を検出したときのログを送信します。「ログ機能」画面で「DoS (Denial of Service) 攻撃検出ログ」を有効にしておく必要があります。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。 |
| ② インターネット接続ログ       | —   | チェックを付けるとインターネット接続に関するログ情報を E-mail で送信します。「ログ機能」画面で「インターネット接続ログ」を有効にしておく必要があります。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。                                                                  |
| ③ アクセス制限ログ          | —   | チェックを付けるとアクセス制限機能を使用してブロックされたログ情報を E-mail で送信します。「ログ機能」画面で「アクセス制限ログ」を有効にしておく必要があります。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。                                                              |
| ④ 送信                | —   | ログ情報を送信するタイミングを選択します。ログが一杯になったときに送信する場合は④を選択します。曜日と時間を決めて送信する場合は⑤を選択して曜日と時間を指定します。<br>※ログ情報が増えて本製品のメモリに余裕がなくなった場合、設定よりも前に送信されます。                                          |

| 項目名                 | 入力例             | 説明                                                                                                               |
|---------------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤送信先<br>E-Mail アドレス | flets@xxx.ne.jp | ログ情報の送信先（E-Mail アドレス）を設定します。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で32文字までです。                                                    |
| ⑥件名                 | log info        | 「E-Mail ログ送信」を有効にした場合、E-Mail 送信時の件名を入力します。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で29文字までです。<br>※件名に全角文字を入れた場合、受信側で文字化けする場合があります。 |
| ⑦送信用（SMTP）<br>サーバ   | 12. 34. 56. 1   | プロバイダから指定されたメール送信用（SMTP）サーバのホスト名かIPアドレスを設定します。<br>※ホスト名を指定する場合、入力可能な文字は、半角の英数字、記号で49文字までです。                      |
| ⑧ポート番号              | 25              | 送信用（SMTP）サーバに接続する際に使用するポート番号を設定します。<br>※ポート番号は1～65534の半角数字を入力してください。<br>※お買い求め時のポート番号は「25」になっています。               |

- 3 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして設定を反映します。

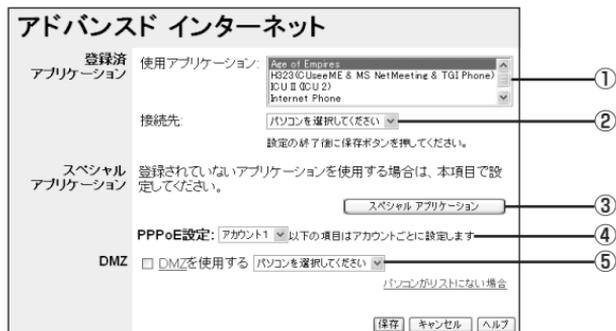
## ● Advanced ～より高度な機能を設定する～

ネットワークアプリケーションを利用する際のポート設定やセキュリティの設定、バーチャルサーバの設定など、本製品のより高度な機能の設定ができます。

### ・アドバンスドインターネット ～ネットワークアプリケーションを利用できるようにする～

ネットワークゲームなど、ファイアウォールによって、受信データの接続先が不明になってしまうアプリケーションを利用する際のポート設定を行います。おもなアプリケーションについては、あらかじめ入力/出力ポートが設定してあります。

1 メニューから「Advanced」ボタン→「アドバンスドインターネット」をクリックします。



※ マルチPPPoE接続の場合の画面例です。

| 項目名             | 説明                                                                                                                                                                                                          |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 使用アプリケーション    | 使用するアプリケーションを選択します。ここに表示されるのは、入力/出力ポートが設定済みのアプリケーションです。                                                                                                                                                     |
| ② 接続先           | アプリケーションを利用するパソコンを選択します。利用したいパソコンがリストにない場合は、「PCデータベース」(●P86)で登録してください。                                                                                                                                      |
| ③ スペシャルアプリケーション | 「登録済アプリケーション」の一覧にないアプリケーションを利用する場合や、アプリケーションが正しく動作しない場合は、「スペシャルアプリケーション」ボタンをクリックして、新しく設定します(●P75)。                                                                                                          |
| ④ PPPoE 設定      | スペシャルアプリケーションを登録およびDMZ設定をする場合のアカウント(接続先)を選択します。マルチPPPoE接続の場合のみ表示されます。                                                                                                                                       |
| ⑤ DMZ           | DMZ機能を有効にします。「登録済アプリケーション」や「スペシャルアプリケーション」で設定してもアプリケーションが動作しない場合にはDMZ機能を使用します。アプリケーションを利用するパソコンを選択して、「DMZを使用する」にチェックを入れます。<br>※ DMZを設定したパソコンは、本製品のセキュリティ機能が無効になるため、セキュリティが弱くなります。DMZ機能は必要な場合のみ有効にしてご使用ください。 |



## ワンポイント

- マルチ PPPoE 接続の場合は、項目名の「⑤DMZ」はアカウントごとに設定することができます。

2 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして設定を反映します。

### ・「スペシャルアプリケーション」画面

「アドバンスドインターネット」画面の「登録済アプリケーション」の一覧にないアプリケーションを利用する場合や、アプリケーションが正しく動作しない場合には、個別に設定ができます。

- 1 メニューから「Advanced」ボタン-「アドバンスドインターネット」をクリックします。
- 2 「アドバンスドインターネット」画面で「スペシャルアプリケーション」ボタンをクリックします。

| 項目名       | 入力例     | 説明                                                                               |
|-----------|---------|----------------------------------------------------------------------------------|
| ①チェックボックス | —       | 利用するアプリケーションにチェックを入れます。                                                          |
| ②名称       | dialpad | ネットワークアプリケーションの名前を任意で入力します。<br>※入力可能な文字数は、半角の英数字、記号で12文字までです。大文字は小文字に自動的に変換されます。 |
| ③入力ポート番号  | タイプ     | udp                                                                              |
|           | 開始      | 51200                                                                            |
|           | 終了      | 51201                                                                            |
| ④出力ポート番号  | タイプ     | udp                                                                              |
|           | 開始      | 51200                                                                            |
|           | 終了      | 51201                                                                            |



## ワンポイント

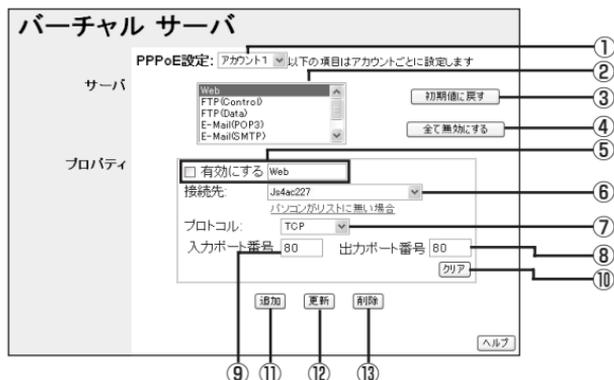
- アプリケーションのポート等の設定については、アプリケーションの開発元にお問い合わせください。
- スペシャルアプリケーションを使用できるパソコンは、それぞれ1台のみです。

3 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして設定を反映します。

### ・バーチャルサーバ ～インターネット上にサーバを公開する～

インターネット（WAN側）から本製品のLAN上のパソコンにアクセスできるようにします。外部にサーバを公開できます。

1 メニューから「Advanced」ボタン→「バーチャルサーバ」をクリックします。



※マルチPPPoE接続の場合の画面例です。

| 項目名        | 入力例     | 説明                                                        |
|------------|---------|-----------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 設定 | アカウント 1 | バーチャルサーバを公開するためのアカウント（接続先）を選択します。マルチ PPPoE 接続の場合のみ表示されます。 |
| ②サーバ       | Web     | 利用したいサーバを選択します。                                           |
| ③初期値に戻す    | —       | 選択したバーチャルサーバの設定を初期設定に戻します。                                |
| ④全て無効にする   | —       | 一覧に表示されているすべてのバーチャルサーバを無効にします。                            |

| 項目名      | 入力例      | 説明                                                                                                                                                                                                    |
|----------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤有効にする   | Web      | <p>選択したバーチャルサーバにチェックを付けて⑫の「更新」ボタンをクリックすると有効になります。</p> <p>新しくサーバを追加するときは、ここにサーバ名を入力して⑥～⑨の設定を行い、⑪の「追加」、⑫の「更新」ボタンをクリックすることで有効になります。</p> <p>※お買い求め時は「無効」になっています。</p> <p>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で16文字までです。</p> |
| ⑥接続先     | Js4ac227 | バーチャルサーバにするパソコンを選択します。利用したいパソコンがリストにない場合は、「PC データベース」(●P86) で登録してください。                                                                                                                                |
| ⑦プロトコル   | TCP      | 開放するプロトコルのタイプを選択します。                                                                                                                                                                                  |
| ⑧出力ポート番号 | 80       | インターネット側からサーバに接続するためのポート番号を入力します。<br>※ポート番号には1～65534の半角数字を入力してください。                                                                                                                                   |
| ⑨入力ポート番号 | 80       | サーバソフトが使用するポート番号を入力します。<br>※ポート番号には1～65534の半角数字を入力してください。                                                                                                                                             |
| ⑩クリア     | —        | プロパティに入力した内容をクリアします。                                                                                                                                                                                  |
| ⑪追加      | —        | 設定したバーチャルサーバを、②のサーバー一覧に追加します。                                                                                                                                                                         |
| ⑫更新      | —        | 選択したバーチャルサーバの設定内容を更新します。                                                                                                                                                                              |
| ⑬削除      | —        | 選択したバーチャルサーバを削除します。                                                                                                                                                                                   |



### ワンポイント

- 登録可能なサーバ数は40です。

## ・ダイナミックDNS (DDNS) ～バーチャルサーバに URL でアクセスできるようにする～

インターネット上からIPアドレスではなくURLを指定してLAN内のバーチャルサーバに接続できるようにします。ダイナミックIPアドレスのようなIPアドレスが固定されないサービスでも、LAN内のバーチャルサーバにアクセスできるようになります。

ダイナミックDNSは、以下の手順で設定します。

- 1 DDNSサイトでサービスに登録手続きをします。  
ここでは、例として「<http://www.dyndns.org>」に登録しています。  
登録が完了すると、ユーザー登録確認メールが、E-Mailで送られてきます。
- 2 メニューから「Advanced」ボタン→「ダイナミックDNS」をクリックし、登録したDDNSユーザー名とパスワード、使用したいドメイン名を入力して「保存」をクリックします。

※マルチPPPoE接続の場合の画面例です。

| 項目名                                                         | 入力例         | 説明                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 設定                                                  | アカウント 1     | ダイナミックDNS機能を利用してバーチャルサーバを公開するためのアカウント(接続先)を選択します。<br>マルチPPPoE接続の場合のみ表示されます。                                                                                                                                      |
| ② <a href="http://www.dyndns.org">http://www.dyndns.org</a> | —           | DDNS サイトの 1 つである「 <a href="http://www.dyndns.org">http://www.dyndns.org</a> 」へのリンクです。ここでサービスへの登録ができます。(平成 15 年 2 月現在、サービスは無料です)。                                                                                 |
| ③ ユーザ名                                                      | flets       | DDNS サイト ( <a href="http://www.dyndns.org">http://www.dyndns.org</a> ) で登録したユーザ名を入力してください。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で 15 文字までです。                                                                                    |
| ④ パスワード                                                     | Password 02 | DDNS サイト ( <a href="http://www.dyndns.org">http://www.dyndns.org</a> ) で登録したパスワードを入力してください。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で 15 文字です。入力したパスワードは画面上では「●」または「*」で表示されます。入力ミスのないように注意してください。<br>※「!」および「"」以降に入力した文字は、保存されません。 |

| 項目名          | 入力例        | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑤ドメイン名       | abcd.ne.jp | DDNS サイト ( <a href="http://www.dyndns.org">http://www.dyndns.org</a> ) で登録した希望のドメイン名を入力してください。<br>※一度取得したドメイン名は変更できません。ドメイン名を変更する必要がある場合は、DDNS サイトでアカウントを終了し、その後、新たに登録をしておしてください。<br>※使用可能な文字は、半角の英字（小文字）とハイフンです。左側の入力欄は24文字以内、中央の入力欄は16文字以内、右側の入力欄は4文字以内で入力してください。 |
| ⑥ DDNS ステータス | —          | DDNS サイト ( <a href="http://www.dyndns.org">http://www.dyndns.org</a> ) にある DDNS サーバからのメッセージを表示します。                                                                                                                                                                  |

- 3** 設定を保存すると、本製品はその時点で使用しているIPアドレスを自動的にDDNSサイト (<http://www.dyndns.org>) に記録します。「DDNSステータス」欄で、希望のドメイン名が取得できたかどうか、確認してください。  
設定したダイナミックDNSを使用してバーチャルサーバなどへの接続が可能になります。



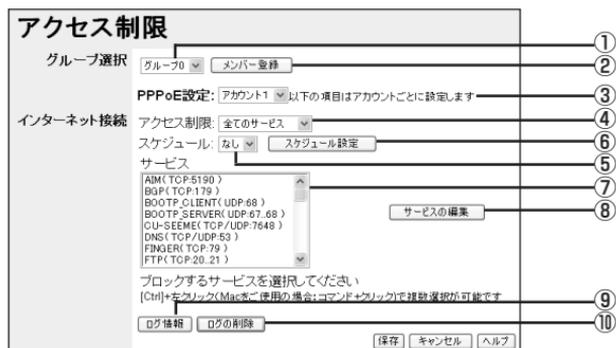
#### ワンポイント

- DDNS サイト (<http://www.dyndns.org>) への登録は、お客様の自己責任で行ってください。登録に関して当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ・アクセス制限 ～パソコンのアクセスを制限する～

ローカル（LAN）側に接続されているパソコンからインターネット（WAN）側へのアクセスを制御します。アクセス制限は、グループごとに設定できます。

1 メニューから「Advanced」ボタン→「アクセス制限」をクリックします。



※マルチPPPoE接続の場合の画面例です。

| 項目名       | 入力例     | 説明                                                                                                                                                  |
|-----------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①グループ選択   | グループ0   | アクセス制限をするグループを選択します。<br>※お買い求め時は「グループ0」になっています。                                                                                                     |
| ②メンバー登録   | —       | グループ0以外のグループのメンバーを編集できます（☛P81）。                                                                                                                     |
| ③PPPoE設定  | アカウント1  | インターネット（WAN側）へアクセスするアカウントを選択します。マルチPPPoE接続の場合のみ表示されます。                                                                                              |
| ④アクセス制限   | 全てのサービス | アクセスを制限するかどうかを選択します。<br>・「なし」：アクセスは制限されません。<br>・「全てのサービス」：すべてのサービスがアクセス制限されます。<br>・「選択したサービス」：「サービス」で選択したサービスのみ、アクセス制限されます。<br>※お買い求め時は「なし」になっています。 |
| ⑤スケジュール   | なし      | アクセス制限するスケジュールを選択します。「なし」を選択するとスケジュールに関係なく常にアクセス制限で設定した内容が有効になります。<br>※お買い求め時は「なし」になっています。                                                          |
| ⑥スケジュール設定 | —       | スケジュール内容を設定したいときにクリックします。曜日ごとにアクセス制限をする時間帯を設定できます（☛P82）。                                                                                            |
| ⑦サービス     | —       | アクセス制限をしたいサービスを選択します。                                                                                                                               |

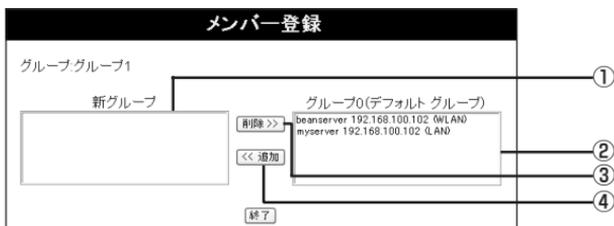
| 項目名      | 入力例 | 説明                                                  |
|----------|-----|-----------------------------------------------------|
| ⑧サービスの編集 | —   | アクセス制限するサービスを設定したいときにクリックします。サービスの追加や削除ができます（●P83）。 |
| ⑨ログ情報    | —   | アクセス制限ログの情報を確認したいときにクリックします。                        |
| ⑩ログの削除   | —   | アクセス制限ログの情報を削除したいときにクリックします。                        |

2 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして、設定を反映します。

## 「メンバー登録」画面

アクセス制限をするグループを作成します。

- 1 メニューから「Advanced」ボタン→「アクセス制限」をクリックします。
- 2 「アクセス制限」画面で「グループ選択」のメニューから「グループ0」以外のグループを選択し、「メンバー登録」ボタンをクリックします。



| 項目名    | 説明                                             |
|--------|------------------------------------------------|
| ①新グループ | 選択したグループのメンバーを表示します。新しくグループを作成したときは、空欄になっています。 |
| ②グループ0 | 本製品に接続されているすべてのパソコンが表示されます。                    |
| ③削除    | 選択したメンバーを新グループから削除します。                         |
| ④追加    | 選択したメンバーを新グループに追加します。                          |

3 上記項目の設定後、「終了」ボタンをクリックして、設定を反映します。



## ワンポイント

- グループ0に表示されているパソコンは、本製品が認識しているパソコンの一覧ですので、新グループに追加しても、一覧から削除されません。  
また、1つのパソコンを異なるグループ（グループ0を除く）に重複して登録することはできません。

## 「スケジュール設定」画面

アクセス制限をするスケジュールを設定します。スケジュールは、曜日単位で設定できます。

- 1 メニューから「Advanced」ボタン→「アクセス制限」をクリックします。
- 2 「アクセス制限」画面で「スケジュール設定」ボタンをクリックします。

### スケジュール設定

24時間表記で入力してください 1日中 制限をするとき: 00:00 - 24:00  
1日中 制限をしないとき: 空欄

| 曜日 | スケジュール1              |                      | スケジュール2              |                      |
|----|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
|    | 開始                   | 終了                   | 開始                   | 終了                   |
| 月曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 火曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 水曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 木曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 金曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 土曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 日曜 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

保存 キャンセル

ヘルプ 終了

① points to the 'スケジュール1' and 'スケジュール2' column headers.

② points to the '開始' and '終了' input fields for a specific day.

| 項目名                    | 入力例         | 説明                                       |
|------------------------|-------------|------------------------------------------|
| ①スケジュール 1、<br>スケジュール 2 | —           | アクセス制限をする時間帯を選択します。1日のうちで、2つの時間帯を設定できます。 |
| ②開始、終了                 | 00:00、06:00 | アクセス制限の開始時間と終了時間を入力します。                  |

- 3 上記項目を設定後、「保存」ボタンをクリックすると設定が反映されます。

## 「サービス」画面

アクセス制限をするサービスの追加、削除を行います。

- 1 メニューから「Advanced」ボタン→「アクセス制限」をクリックします。
- 2 「アクセス制限」画面で「サービスの編集」ボタンをクリックします

サービス

登録済みサービス

AIM (TCP/5190)  
BGP (TCP/179)  
BOOTP.CLIENT (UDP/69)  
BOOTP.SERVER (UDP/67, 68)  
CU-SEEME (TCP/UDP/7648)  
DNS (TCP/UDP/53)

削除

サービスの追加

サービス名: HTTP

タイプ: TCP

開始ポート番号: 80 (TCP or UDP)

終了ポート番号: 80 (TCP or UDP)

ICMPタイプ: 0/255 (0-255)

追加 キャンセル

ヘルプ 終了

| 項目名       | 入力例  | 説明                                                                     |
|-----------|------|------------------------------------------------------------------------|
| ①登録済みサービス | —    | 登録済みのサービスの一覧を表示します。削除したいサービスを選択してください。「削除」ボタンをクリックすると、選択したサービスが削除されます。 |
| ②サービス名    | HTTP | 追加登録するサービス名を入力します。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で12文字までです。                    |
| ③タイプ      | TCP  | 追加登録するサービスのプロトコルを選択します。                                                |
| ④開始ポート番号  | 80   | サービスが使用するポート番号を入力します。*                                                 |
| ⑤終了ポート番号  | 80   | サービスが使用するポート番号を入力します。*                                                 |
| ⑥ICMPタイプ  | 123  | 「タイプ」で「ICMP」を選択した場合に0～255が入力できます。                                      |

※アクセス制限したいサービスの使用するポートがひとつだけの場合は、「開始ポート番号」と「終了ポート番号」に同じポート番号を入力します。

入力例の場合、HTTPは80番ポートなので、開始ポート番号に「80」、終了ポート番号に「80」と入力します。



### ワンポイント

- 登録済みサービス数は40、サービスの追加可能数は30です。

- 3 各設定項目を入力後、「追加」ボタンをクリックすると、「登録済みサービス」にサービスが追加されます。

## ・セキュリティ ～外部からの不正なアクセスを防ぐ～

本製品のセキュリティ機能の設定を行います。

- 1 メニューから「Advanced」ボタン→「セキュリティ」をクリックします。

The screenshot shows the 'セキュリティ' (Security) settings page. It includes sections for 'ファイアウォール' (Firewall), 'URLフィルタ' (URL Filter), and 'オプション' (Options). Numbered callouts point to the following elements:

- ① PPPoE設定: アカウント1 (Account 1) dropdown menu.
- ② DoS(Denial of Service)ファイアウォールを使用する (Use DoS Firewall) checkbox.
- ③ しきい値 (Threshold) radio buttons: 高 (High), 中 (Medium), 低 (Low).
- ④ 無効なパケットまたは接続は削除されます。しきい値は無効な接続に限り有効です。 (Inactive packets or connections will be deleted. The threshold is only valid for inactive connections.) text.
- ⑤ URLフィルタを使用する (Use URL Filter) checkbox and URLフィルタの設定 (URL Filter Settings) button.
- ⑥ ICMPに返答する (Ping返答) (Respond to ICMP (Ping)) checkbox.
- ⑦ IPsecを許可する (Allow IPsec) checkbox.
- ⑧ PPTPを許可する (Allow PPTP) checkbox.
- ⑨ L2TPを許可する (Allow L2TP) checkbox.

※マルチPPPoE接続の場合の画面例です。

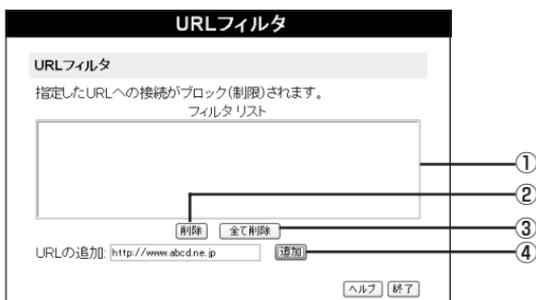
| 項目名                                     | 説明                                                                                                              |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 設定                              | セキュリティ機能を設定するアカウント（接続先）を選択します。<br>マルチ PPPoE 接続の場合のみ表示されます。                                                      |
| ② DoS (Denial of Service) ファイアウォールを使用する | 有効にすると、DoS (Denial of Service) 攻撃への防御ができます。<br>※お買い求め時は「有効」になっています。通常はこのまま使用することをとお勧めします。                       |
| ③ しきい値                                  | 使用しているインターネットの帯域を選択します。<br>※お買い求め時は「高」になっています。                                                                  |
| ④ URL フィルタを使用する                         | 有効にすると、指定した URL への接続を制限します。<br>※お買い求め時は「有効」になっていますが、「URL フィルタの設定」には何も登録されていないため、URL のフィルタリングはされません。             |
| ⑤ URL フィルタの設定                           | 「URL フィルタ」画面が表示されます (P85)。接続制限をする URL を設定します。                                                                   |
| ⑥ ICMP に返答する                            | 本製品に ping コマンドが送信された場合に返答するかどうかを選択します。<br>※お買い求め時は「無効(返答しない)」になっています。                                           |
| ⑦ IPsec を許可する                           | IPsec を使用し、VPN (Virtual Private Networking) のパススルーを可能にするかどうかを選択します。<br>※お買い求め時は「許可する (IPsec のパススルーが可能)」になっています。 |
| ⑧ PPTP を許可する                            | PPTP を使用し、VPN (Virtual Private Networking) のパススルーを可能にするかどうかを選択します。<br>※お買い求め時は「許可する (PPTP のパススルーが可能)」になっています。   |

| 項目名        | 説明                                                                                                         |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑨L2TPを許可する | L2TPを使用し、VPN (Virtual Private Networking)のパススルーを可能にするかどうかを選択します。<br>※お買い求め時は「許可する (L2TPのパススルーが可能)」になっています。 |

- 2 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして、設定を反映します。

## 「URLフィルタ」画面

- 1 メニューから「Advanced」ボタン→「セキュリティ」をクリックします。  
2 「セキュリティ」画面で「URLフィルタの設定」ボタンをクリックします。



| 項目名       | 入力例                       | 説明                                                                                                                                        |
|-----------|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①フィルタリスト  | —                         | 接続制限をするURLのリストが表示されます。                                                                                                                    |
| ②削除       | —                         | 選択した URL を削除します。                                                                                                                          |
| ③全て削除     | —                         | フィルタリストに登録されている URL を全て削除します。                                                                                                             |
| ④ URL の追加 | http://<br>www.abcd.ne.jp | 接続制限をしたいURLを入力し、「追加」ボタンをクリックすると、フィルタリストにURLが追加されます。<br>文字列 (例 : violence) を入力すると、その文字列を含む URL がブロックされます。<br>※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で72文字までです。 |



### ワンポイント

- 登録可能な URL または文字列の数は50です。
- URL を登録した場合、「http://」は省略されてフィルタリストに表示されます。

- 3 上記項目の設定後、「終了」ボタンをクリックして、「URLフィルタ」画面を終了します。

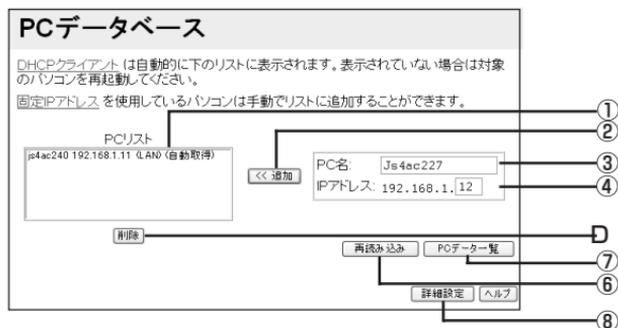
## ・PC データベース ～接続しているパソコンを表示する～

本製品に接続しているパソコンの一覧を表示します。LAN 上のパソコンや固定 IP アドレスの情報を管理できます。

「DHCPクライアント」のパソコンは、一覧に自動的に追加されます。固定 IP アドレスを使用しているパソコンは手動で追加します。

バーチャル サーバや DMZ などを固定 IP アドレスのパソコンで設定する際は、必ず PC リストに手動で登録してください。

### 1 メニューから「Advanced」ボタン「PCデータベース」をクリックします。

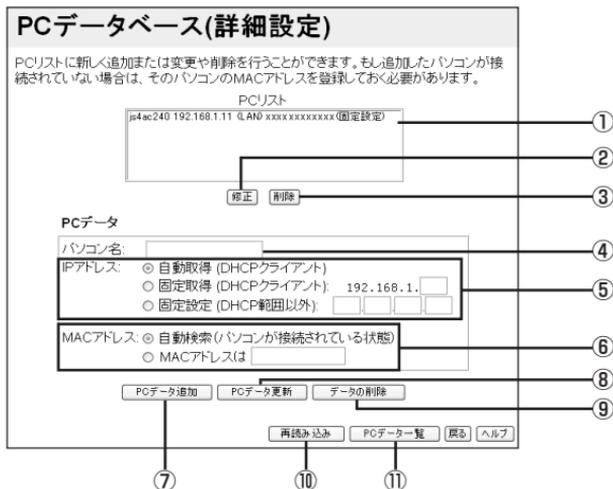


| 項目名        | 入力例          | 説明                                                                                                                                    |
|------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PC リスト   | —            | 現在、接続されているパソコンまたはネットワーク機器を表示します。<br>※DHCP クライアントは、自動的にパソコンリストに表示されます。表示されない場合は、対象のパソコンを再起動してください。固定 IP アドレスを使用しているパソコンは、手動でリストに追加します。 |
| ②追加        | —            | パソコン名と IP アドレスを入力したパソコンをパソコンリストに追加します。                                                                                                |
| ③パソコン名     | Js4ac227     | パソコンリストに追加するコンピュータ名を入力します。<br>※入力可能な文字は半角英数字、記号で 15 文字までです。                                                                           |
| ④ IP アドレス  | 192.168.1.12 | パソコンリストに追加するパソコンの IP アドレスを入力します。                                                                                                      |
| ⑤削除        | —            | 選択したパソコンをパソコンリストから削除します。                                                                                                              |
| ⑥再読み込み     | —            | パソコンリストの表示を更新したいときにクリックします。                                                                                                           |
| ⑦ PC データ一覧 | —            | パソコンデータベースの詳細を表示したいときにクリックします。                                                                                                        |
| ⑧詳細設定      | —            | パソコンデータの詳細設定を行います(●P87)。                                                                                                              |

## 「PC データベース (詳細設定)」画面

接続されているパソコンのデータの詳細設定ができます。

- 1 メニューから「Advanced」ボタン→「PCデータベース」をクリックします。
- 2 「PCデータベース」画面で「詳細設定」ボタンをクリックします。



| 項目名       | 入力例                | 説明                                                        |                                                                                   |
|-----------|--------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| ① PC リスト  | —                  | 接続されているパソコンの一覧を表示します。                                     |                                                                                   |
| ②修正       | —                  | PCリストから設定を変更したいパソコンを選択し「修正」をクリックするとPCデータにパソコンのデータが表示されます。 |                                                                                   |
| ③削除       | —                  | PCリストから削除したいパソコンを選択し「削除」をクリックするとPCリストからパソコンが削除されます。       |                                                                                   |
| ④パソコン名    | —                  | コンピュータ名と同じ名前を入力します。<br>※入力可能な文字は半角英数字、記号で15文字までです。        |                                                                                   |
| ⑤ IP アドレス | 自動取得 (DHCP クライアント) | —                                                         | パソコン側でIPアドレスを自動取得する設定にしている場合に選択します。IPアドレスは本製品が自動的に割り当てます。                         |
|           | 固定取得 (DHCP クライアント) | 固定取得<br>192.168.1.12                                      | パソコン側でIPアドレスを自動取得する設定にしている場合に選択します。IPアドレスは本製品が自動的に割り当てますが、ここで指定したIPアドレスが割り当てられます。 |
|           | 固定設定 (DHCP 範囲以外)   | —                                                         | パソコン側で固定IPアドレスを設定している場合に選択します。                                                    |

| 項目名       | 入力例     | 説明                                                          |
|-----------|---------|-------------------------------------------------------------|
| ⑥ MACアドレス | 自動検索    | パソコンがLANに接続されている場合に、本製品が自動的にパソコンのMACアドレスを検索する設定にする場合に選択します。 |
|           | MACアドレス | パソコンのMACアドレスを直接設定する場合に選択して、MACアドレスを入力します。                   |
| ⑦ PCデータ追加 | —       | PCデータを入力したパソコンをPCリストに追加します。                                 |
| ⑧ PCデータ更新 | —       | 選択したパソコンのデータベースを更新します。                                      |
| ⑨データの削除   | —       | 選択したパソコンのデータベースを削除します。                                      |
| ⑩再読み込み    | —       | PCデータベースの表示を更新します。                                          |
| ⑪ PCデータ一覧 | —       | エントリー可能なPCデータを一覧表示します。                                      |



## ワンポイント

- 「PCデータ一覧」に登録可能なパソコン数は50です。

## ・ルーティング ～ルーティングテーブルを設定する～

LAN上に他のルータまたはゲートウェイがある場合は、ルーティングの設定が必要です。通常は、RIPを使用することをお勧めします。



## ワンポイント

- スタティックルーティングテーブルを使用する際は、ルーティングの機能について理解する必要があります。詳しくは、ネットワーク管理者に確認してください。

## 1 メニューから「Advanced」ボタン→「ルーティング」をクリックします。

**ルーティング**

ダイナミックルーティング  RIP V1を使用する

スタティックルーティング

スタティックルーティングテーブル

詳細内容

|           |            |     |     |     |
|-----------|------------|-----|-----|-----|
| 接続先ネットワーク | 192        | 168 | 10  | 0   |
| サブネットマスク  | 255        | 255 | 255 | 0   |
| ゲートウェイ    | 192        | 168 | 1   | 100 |
| メトリック     | 2 (2 - 15) |     |     |     |

| 項目名               | 入力例           | 説明                                                                        |
|-------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------|
| ①R IP V1を使用する     | -             | 本製品で RIP を有効にするかどうかを選択します。本製品ではRIP V1 をサポートしています。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。 |
| ②保存               | -             | RIPの設定を保存します（スタティック ルーティングテーブルには変更はありません）。                                |
| ③スタティックルーティングテーブル | -             | 設定されているスタティックルーティングテーブルの一覧を表示します。                                         |
| ④接続先ネットワーク        | 192.168.10.0  | スタティックルーティングテーブルを設定する際の接続先ネットワークのIPアドレスを入力します。                            |
| ⑤サブネットマスク         | 255.255.255.0 | スタティックルーティングテーブルを設定する際の接続先ネットワークのサブネットマスクを入力します。                          |
| ⑥ゲートウェイ           | 192.168.1.100 | スタティックルーティングテーブルを設定する際の接続先と通信するために使用するゲートウェイのIPアドレスを入力します。                |
| ⑦メトリック            | 2             | 接続先ネットワークにデータが届くまでに通過するルータの数です。<br>2～15の間で設定してください。                       |
| ⑧クリア              | -             | 「詳細内容」欄の入力内容をクリアします。                                                      |
| ⑨追加               | -             | 「詳細内容」欄の入力内容をスタティックルーティングテーブルに追加します。                                      |
| ⑩更新               | -             | 「詳細内容」欄の設定内容でスタティックルーティングテーブルを更新します。                                      |
| ⑪削除               | -             | 選択したスタティック ルーティングテーブルを削除します。                                              |
| ⑫レポート             | -             | 設定されているすべてのスタティック ルーティングテーブルのリストを表示します。                                   |



### ワンポイント

- 登録可能なルーティングテーブル数は20です。

## ・リモート設定 ～インターネット上から本製品の設定をする～

本製品をインターネット経由で設定できるようにします。

1 メニューから「Advanced」ボタン→「リモート設定」をクリックします。

リモート設定

PPPoE設定: **アカウント1** 以下の項目はアカウントごとに設定します。

リモート設定 本製品をインターネット経由で設定することができます。

リモート設定を使用する

ポート番号:  (1 - 65534)

本製品に接続するためのIPアドレス:

保存 キャンセル ヘルプ

※マルチPPPoE接続の場合の画面例です。

| 項目名                | 入力例     | 説明                                                                                                                                                                        |
|--------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① PPPoE 設定         | アカウント 1 | リモート設定を行うアカウント（接続先）を選択します。<br>マルチPPPoE接続の場合のみ表示されます。                                                                                                                      |
| ②リモート設定を使用する       | —       | チェックを付けるとインターネット側(WAN側)から本製品の設定を可能にします。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。                                                                                                           |
| ③ポート番号             | 8080    | インターネット側から本製品にアクセスする際のポート番号を指定します。1～65534の範囲でポート番号を入力してください。インターネット側(WAN側)から接続する際は、下記のようにIPアドレスの後ろにポート番号を指定します。<br>http:// 本製品のWAN側IPアドレス:ポート番号<br>※お買い求め時は「8080」になっています。 |
| ④本製品に接続するためのIPアドレス | —       | インターネット側(WAN側)から本製品の設定をする際に指定するIPアドレス(プロバイダによって割り当てられたもの)が表示されます。                                                                                                         |

2 上記項目を設定後、「保存」ボタンをクリックすると設定が反映されます。



### お知らせ

- ダイナミックIPアドレスを使用している場合、本製品に接続するためのIPアドレスが常に変ってしまいます。接続する前に、本製品のWAN側IPアドレスを確認してください。
- 「リモート設定を使用する」を有効に設定した場合、第三者からのアクセスやインターネット上への情報の漏洩などが考えられます。リモート設定を使用していないときは無効に設定することをお勧めします。

・その他各種設定

1 メニューから「Advanced」ボタン→「その他各種設定」をクリックします。

<マルチ PPPoE モードを選択時>

The screenshot shows the 'その他各種設定' (Advanced Settings) window. It contains several sections with radio buttons and checkboxes. Numbered callouts point to the following elements:

- ①: Time setting (自動設定 / 手動設定)
- ②: PPPoE Bridging (PPPoEブリッジを許可する)
- ③: UPnP Application (アプリケーションで WAN IP を選択する)
- ④: WAN Side IP Session (WAN側IPのセッションを選択する)
- ⑤: PPPoE Account (PPPoE設定: アカウント1)
- ⑥: UPnP checkbox (UPnPを使用する)
- ⑦: WAN Disconnection checkbox (WANの切断機能を有効にする)
- ⑧: MTU value (1454)
- ⑨: Backup DNS Server 1 (12, 34, 56, 99)

| 項目名                     | 入力例     | 説明                                                                                                                    |
|-------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①時間指定                   | —       | 本製品の時間を設定します。<br>・自動設定：NTPサーバに接続し自動設定を行います。<br>・手動設定：手動で設定します。                                                        |
| ② PPPoE ブリッジ接続を許可する     | —       | チェックを付けたとクライアントパソコンから PPPoE 接続ツールを使用して、本製品の PPPoE 機能を使わずに PPPoE の接続が可能になります。<br>チェックを付けない場合は、常に本製品の PPPoE 接続機能を使用します。 |
| ③アプリケーションで WAN IP を選択する | —       | UPnP を使用するアプリケーションで WAN IP を選択する場合に選択します。                                                                             |
| ④ WAN 側 IP のセッションを選択する  | —       | UPnP を使用するセッションを選択する場合にチェックを入れます。表示された「セッション1」または「セッション2」にチェックをつけます。                                                  |
| ⑤ PPPoE 設定              | アカウント 1 | UPnP、MTU、バックアップDNSを設定するアカウント（接続先）を選択します。                                                                              |
| ⑥ UPnP を使用する            | —       | チェックを付けたと UPnP 機能を使用できます。                                                                                             |

| 項目名              | 入力例         | 説明                                                                                                                                                                |
|------------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑦ WANの切断機能を有効にする | —           | チェックを付けると、UPnP機能を使用してWAN（インターネット）を切断することができます。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。                                                                                            |
| ⑧ MTUを変更する       | 1454        | MTUの値を変更します。PPPoE接続の場合のみ、設定できます。通常はリモートサーバから自動的に設定されます。プロバイダから指示があった場合のみ変更してください。1～1500の間で設定してください。フレッツ・ADSLに接続した場合には、自動的に「1454」に設定されます。<br>※お買い求め時の設定値は「1454」です。 |
| ⑨ バックアップDNS      | 12.34.56.99 | DNS（ドメインネームサーバ）のIPアドレスを入力します。優先DNSサーバが利用できない場合に、ここで入力したDNSサーバが使用されます。プロバイダに指定された場合に入力してください。指定されない場合は空欄にしてください。                                                   |

### <マルチ PPPoE モード以外を選択時>

#### その他各種設定

**時間設定**

自動設定 ①  
 手動設定

**PPPoEブリッジ**  PPPoEブリッジを許可する ②

**UPnP**

UPnPを有効にする ③

UPnPを使って本製品の設定を変更する ④

WANの切断機能を有効にする ⑤

**MTU** MTUを変更する: [1454] (1 - 1500)バイト ⑥  
PPPoE接続のみ使用ができます。

**バックアップDNS**

バックアップDNSサーバ1: [12][34][56][99] ⑦  
 バックアップDNSサーバ2: [ ][ ][ ][ ]  
このDNSはWAN側設定で指定したDNSが無効のときのみ使用されます。

| 項目名    | 入力例 | 説明                                                                                                                       |
|--------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 時間設定 | —   | 本製品の時間を設定します。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・自動設定: NTPサーバに接続し自動設定を行います。</li> <li>・手動設定: 手動で設定します。</li> </ul> |

| 項目名                   | 入力例         | 説明                                                                                                                                                                        |
|-----------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ② PPPoE ブリッジを許可する     | —           | チェックを付けると、PPPoE接続ツールを使用して、本製品の設定やPPPoEの接続が可能になります。<br>チェックを付けない場合は、常に本製品のPPPoE接続機能を使用します。                                                                                 |
| ③ UPnPを有効にする          | —           | チェックを付けるとUPnP機能によって自動的にLANに接続された装置を検出し認識します。                                                                                                                              |
| ④ UPnPを使って本製品の設定を変更する | —           | チェックを付けるとUPnP機能を使用して、本製品の設定を変更することができます。                                                                                                                                  |
| ⑤ WANの切断機能を有効にする      |             | チェックを付けると、UPnP機能を使用してWAN（インターネット）を切断することができます。<br>※お買い求め時は「無効」になっています。                                                                                                    |
| ⑥ MTUを変更する            | 1454        | MTUの値を変更します。PPPoE接続の場合のみ、設定できます。通常はリモートサーバから自動的に設定されます。プロバイダから指示があった場合のみ変更してください。<br>1～1500の間で設定してください。<br>フレッツ・ADSLに接続した場合には、自動的に「1454」に設定されます。<br>※お買い求め時の設定値は「1454」です。 |
| ⑦バックアップDNS            | 12.34.56.99 | DNS（ドメインネームサーバ）のIPアドレスを入力します。優先DNSサーバが利用できない場合に、ここで入力したDNSサーバが使用されます。プロバイダに指定された場合に入力してください。指定されない場合は空欄にしてください。                                                           |

- 2 上記項目の設定後、「保存」ボタンをクリックして、設定を反映します。



## ワンポイント

● マルチ PPPoE 接続の場合は、項目名の「③UPnPを使用する」以降の項目をアカウントごとに設定することができます。

● PPPoE ブリッジ接続について

項目名の「② PPPoE ブリッジを許可する」にチェックを付けると PPPoE 接続ツールを使用して、本製品の設定やLAN側の設定を変更することなく、クライアントPCからの PPPoE 接続ができるようになります。

常時接続を必要としない場合や、複雑なポート番号設定などを必要とするネットワークゲームにも便利な機能です。

- ・ PPPoE ブリッジを含め全セッション数トータル5セッションまで確認できております。
- ・ PPPoE/Unnumbered IP マルチ PPPoE モードでのみ使用できます。
- ・ PPPoE ブリッジ接続した PPP セッションのみサポートしています。ルータで接続している PPPoE セッションでの接続はできません。
- ・ PPPoE 接続ツールは、Windows® XP (SP1 以降)にて、以下の接続ツールを使用することをお勧めします。(平成 15 年 5 月末現在)  
NTT東日本:フレッツ接続ツールVer2.2.1 (当社Webサイトからダウンロードできます)  
NTT西日本:フレッツ接続ツール Ver2.2.2A (当社Webサイトからダウンロードできます)
- ・ PPPoE ブリッジ接続で、「フレッツ・コネクト (NTT 東日本)」をご利用の際は、セットアップガイドをご参照ください。(当社 Web サイトからダウンロードできます)
- ・ PPPoE ブリッジ接続では、「フレッツ・コミュニケーション (NTT 西日本)」をご利用できません。(平成 15 年 5 月末現在)
- ・ 5 セッションまで動作確認していますが、お客様の環境により異なります。ご了承ください。



## お知らせ

● 「①時間指定」で「手動設定」を設定した場合は、電源の再投入時、または、他の機能の設定変更を行った場合に、再度、時刻設定を行ってください。

# STEP4 こんなときにはこの設定

ネットワークゲームや音声／ビデオチャットなど、ネットワーク上から各パソコンに直接アクセスする必要がある場合は、本製品の設定を変更する必要があります。この章では、本製品をより便利に活用していただくための設定方法について説明します。

## ネットワークゲームをするには

---



### お知らせ

- 回線業者によっては、ネットワークゲームに対応していない場合がありますので、ご注意ください。

---

ゲームサーバとデータの送受信を行うポートを本製品に設定する必要があります。

### ● UPnP に対応したネットワークゲームの場合

本製品はUPnPに対応しているので、UPnPに対応したネットワークゲームであれば、自動的に本製品の設定が行われます。

設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「その他各種設定」で、「UPnPを有効にする」「UPnPを使って本製品の設定を変更する」を「有効」にします。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見よう」「その他各種設定」(●P91)を参照してください。



### お知らせ

- Windows® にて、ユニバーサル プラグ アンド プレイ (UPnP) に関するセキュリティの脆弱性が発見されています。ご利用になる前に、Windows® の修正プログラムをインストールしてください。  
詳細な設定方法は、Microsoft® にお問い合わせください。
  - UPnPがサポートされているOSは、Windows® XP、Windows® Meのみです。
-

## ● UPnPに対応していないネットワークゲームの場合

UPnPに対応していないネットワークゲームの場合は、次のいずれかの方法で設定します。

### ・登録済みのネットワークゲームを使う場合

本製品では、ネットワークゲームをより手軽に使えるように、いくつかのネットワークゲームについてはあらかじめポート設定をしております。

設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「アドバンスドインターネット」の「登録済アプリケーション」から使いたいネットワークゲームを選択します。
- 2 「アドバンスドインターネット」の「接続先」でネットワークゲームをするパソコンを選択します。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見よう」 「アドバンスドインターネット」 (☛P74)を参照してください。

### ・登録されていないネットワークゲームを使いたい場合

使用するポート番号、タイプが分かっている場合は、新しく登録できます。

設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「アドバンスドインターネット」の「スペシャルアプリケーション」でネットワークゲームが使用するポート番号とタイプ(プロトコルのタイプ)を設定します。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見よう」 「スペシャルアプリケーション」画面 (☛P75)を参照してください。



## ワンポイント

- ネットワークゲームが使用するポート番号、タイプ(プロトコルのタイプ)については、各ゲームの製造元にお問い合わせください。

### ・ネットワークゲームが使用するポート番号が分からない、または毎回変更される場合

DMZ機能を使います。設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「アドバンスドインターネット」の「DMZ」でネットワークゲームするパソコンを選択します。  
詳しくは、「STEP4 設定ユーティリティを見よう」 「アドバンスドインターネット」 (☛P74)を参照してください



## お知らせ

- DMZ機能の対象となっているパソコンは、本製品のファイアウォール機能が無効になるため、セキュリティが弱くなります。DMZ機能は、必要な場合のみ有効にしてご使用ください。

## 音声／ビデオチャットなどのツールを使うには

ここでは、代表的なソフトとして、NetMeeting、MSN® Messenger、Windows® Messenger を利用する場合の設定を説明しています。

本製品では、Microsoft® Windows® Messenger (Ver.4.7以降)、MSN® Messenger (Ver.4.6以降) および NetMeeting に対応しています。各アプリケーションの使い方は、ヘルプやホームページを参照してください。

### ● NetMeeting

設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「アドバンスドインターネット」の「登録済アプリケーション」から「H323 (C Use ME & MS NetMeeting & TGI Phone)」を選択します。
- 2 「アドバンスドインターネット」の「接続先」で NetMeeting を使うパソコンを選択します。詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」「アドバンスドインターネット」(●P74)を参照してください。

この方法で利用できない場合は、DMZ 機能を使います。設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「アドバンスドインターネット」の「DMZ」でネットワークゲームするパソコンを選択します。詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」「アドバンスドインターネット」(●P74)を参照してください。



### お知らせ

- DMZ 機能の対象となっているパソコンは、本製品のファイアウォール機能が無効になるため、セキュリティが弱くなります。DMZ 機能は、必要な場合のみ有効にご使用ください。
- NetMeeting は 1 台のパソコンでのみ使用できます。

### ● Windows® Messenger (Ver.4.7以降)、MSN® Messenger (Ver.4.7以降)

本製品は UPnP に対応しているため、Windows® Messenger、MSN® Messenger を利用する際は、自動的に本製品の設定が行われます。設定ユーティリティで次の設定を行います。

- 1 「その他各種設定」で、「UPnPを有効にする」「UPnPを使って本製品の設定を変更する」を「有効」にします。詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」「その他各種設定」(●P91)を参照してください。



### お知らせ

- 対応 OS は Windows® XP Service Pack 1 (SP1) 以降のみです。

## 外部にサーバを公開するには

---

### ●バーチャルサーバを使用する

バーチャルサーバ機能を利用して外部にサーバを公開する設定例です。

- 1 「Advanced」ボタンをクリックし、表示されたメニューから「バーチャルサーバ」をクリックします。
- 2 「バーチャルサーバ」の「サーバ」から利用したいサーバを選択します。
- 3 「バーチャルサーバ」の「プロパティ」で「有効にする」をチェックし、接続先のパソコンを選択し、「プロトコル」、「入力ポート番号」および「出力ポート番号」を設定します。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」「バーチャルサーバ」(☛P76)を参照してください。

### ●ダイナミックDNSを使用してURLでアクセスする

インターネット側からドメインネーム (URL) を使用して、バーチャルサーバなどに接続することができる設定例です。

- 1 「ダイナミックDNS」の「<http://www.dyndns.org>」をクリックし、DynDns.orgのWebサイトでユーザー登録を行います。
- 2 「ダイナミックDNS」の「DDNSデータ」で「ユーザー名」、「パスワード」および「ドメイン名」を入力します。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」「ダイナミックDNS (DDNS)」(☛P78)を参照してください。

# マルチ PPPoE で 2 つの接続先を使い分けるには

## ●プロバイダとフレッツ・スクウェアに接続する

通常はプロバイダに接続し、「flets」のドメイン名が含まれた URL が入力されたとき、フレッツ・スクウェアに自動的に接続されます。

通常のプロバイダへの接続設定を「アカウント1」に、フレッツ・スクウェアへの設定を「アカウント2」に設定する例です。

- 1 通常のプロバイダの設定を行います。  
「WAN」ボタンをクリックし、「接続タイプ」で「マルチPPPoE」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。  
「WAN-マルチPPPoE」の使用する接続設定のセッションを選択する画面では、何も選択せずに「次へ」ボタンをクリックします。  
「WAN-マルチPPPoE」の「PPPoE設定」で「アカウント1」を選択し、「接続設定」で「セッション1」を選択します。
- 2 プロバイダから通知された「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「オプション」、「DNS」の各設定を行います。
- 3 次にフレッツ・スクウェアの設定を行います。  
「PPPoE設定」で「アカウント2」を選択し、「接続設定」で「セッション2」を選択します。  
※「セッション2」を選択すると、「接続先設定」が有効になります。
- 4 「ユーザー名」「パスワード」は、それぞれ以下の表の内容で入力します。「DNS」は「自動取得」を選択します。

|       | NTT 東日本の<br>エリアのお客様 | NTT 西日本の<br>エリアのお客様 |
|-------|---------------------|---------------------|
| ユーザ名  | guest@flets         | flets@flets         |
| パスワード | guest               | flets               |

(平成 15 年 5 月現在)

- 5 「接続先設定」の「ドメイン追加」ボタンをクリックすると、「接続先設定」画面が表示されます。
- 6 「ドメイン名」に「flets/」を入力し、「追加」ボタンをクリックすると、リストに登録されます。
- 7 リストに登録された「flets/」が反転表示になっていることを確認して「保存」ボタンをクリックし、設定内容を保存します。「閉じる」ボタンをクリックし、マルチPPPoEの設定画面に戻ります。
- 8 「保存」ボタンをクリックし、設定内容を有効にします。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」[<マルチPPPoE接続の場合>] (●P53)を参照してください。

## ●プロバイダとフレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) / フレッツ・グループ (NTT 西日本) の LAN 型払い出しに接続する

通常はプロバイダに接続し、フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) / フレッツ・グループ (NTT 西日本) の LAN 型払い出しを利用して、それぞれのパソコンのファイル共有などが必要な場合に、フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) / フレッツ・グループ (NTT 西日本) に自動的に接続されます。

通常のプロバイダへの接続設定を「アカウント1」に、フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) /

フレッツ・グループ (NTT 西日本) への接続設定を「アカウント2」に設定する例です。

- 1 通常のプロバイダの設定を行います。前項の「●プロバイダとフレッツ・スクウェアに接続する」の操作1、2と同じ設定を行います。
- 2 フレッツ・グループアクセス(NTT東日本)／フレッツ・グループ(NTT西日本)のLAN型払い出しの設定を行います。  
「PPPoE設定」で「アカウント2」を選択し、「接続設定」で「セッション2」を選択します。  
※「セッション2」を選択すると、「接続先設定」が有効になります。
- 3 グループ管理者から通知された「ユーザー名」、「パスワード」を入力します。
- 4 「接続方法」で「トリガ接続」を選択し、「無通信タイム」を「15」分に設定します。
- 5 「LAN TYPE」の「有効」にチェックを付けます。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が表示されます。
- 6 グループ管理者から通知されたIPアドレスを「IPアドレス」に、サブネットマスクを「サブネットマスク」にそれぞれ入力します。
- 7 「DNS」で「自動取得」を選択します。
- 8 「接続先設定」の「IPアドレス追加」ボタンをクリックすると、「接続先設定」画面が表示されます。
- 9 「接続先設定」画面の「IPアドレス」にグループ管理者から通知された接続相手のIPアドレスを入力し、「追加」ボタンをクリックすると、リストに登録されます。
- 10 リストに登録された「IPアドレス」が反転表示になっていることを確認して「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。「閉じる」ボタンをクリックし、マルチPPPoEの設定画面に戻ります。
- 11 「保存」ボタンをクリックし、設定内容を有効にします。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見てみよう」「<マルチPPPoE接続の場合>」(●P53)を参照してください。



## ワンポイント

- 操作9で、接続先が複数ある場合はすべての接続先を登録してください。
- フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) ／フレッツ・グループ (NTT 西日本) のLAN型払い出しに接続する場合、必ずNetBios (●P53) の設定を有効にしてください。
- フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) ／フレッツ・グループ (NTT 西日本) に接続するパソコンについては、パソコンのネットワーク設定を行い、グループ管理者から通知されたIPアドレス等を固定で設定してください。DNSサーバアドレスを、ルータのアドレスに設定することでセッション1への接続も可能になります。(●P106)

また、本製品のLAN側アドレスはお買い求め時の設定値 (192.168.1.1) でご利用いただけます。「LAN TYPE」のIPアドレス欄に入力したアドレスと同じ設定にした場合、通信できなくなります。

なお、本製品のDHCP機能を使用してIPアドレスを取得したパソコンはセッション1への接続のみ可能となります。

- NetBiosを使用してコンピュータを指定する場合は、WINSサーバまたはLMHOSTSが必要です。
- 端末型払い出しの場合は、操作5、6は不要です。また、フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) ／フレッツ・グループ (NTT 西日本) で公開するファイル共有サーバ等のパソコンをバーチャルサーバ機能 (●P76)、DMZ機能 (●P74) により特定する必要があります。

## ●フレッツ・コネクト (NTT 東日本) を利用する

フレッツ・コネクトは、Bフレッツ、フレッツ・ADSLをご利用のお客さまどうしによる、IP電話機能などの音声・映像・データによる多彩な通信サービスを提供します。

簡単な番号 (コネクトID) により相手先のIPアドレスを意識することなく接続できます。フレッツ・コネクトを利用するには、マルチPPPoE接続モードで新しいアカウントを設定し、セッション2で使します。

- 1 P99の操作1~2を参照して、通常のプロバイダへの接続設定を行います。
- 2 次にフレッツ・コネクトの設定を行います。  
「PPPoE設定」で「アカウント3」を選択し、「接続設定」で「セッション2」を選択します。  
※「セッション2」を選択すると、「接続先設定」が有効になります。
- 3 フレッツ・コネクトで使用する「ユーザー名」「パスワード」をそれぞれ入力します。「DNS」は「自動取得」を選択します。
- 4 「接続先設定」の「IPアドレス追加」ボタンをクリックすると、「接続先設定」画面が表示されます。
- 5 「接続先設定」画面の「ネットワーク」に「172.0.0.0/8」を入力し、「追加」ボタンをクリックすると、リストに登録されます。
- 6 リストに登録された「172.0.0.0/8」が反転表示になっていることを確認して「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。「閉じる」ボタンをクリックし、マルチPPPoEの設定画面に戻ります。
- 7 「接続先設定」の「ドメイン追加」ボタンをクリックすると、「接続先設定」画面が表示されます。
- 8 「接続先設定」画面の「ドメイン名」に「flets/」を入力して、「追加」ボタンをクリックし、同様に「ドメイン名」に「.connect」を入力して「追加」ボタンをクリックすると、リストに登録されます。
- 9 リストに登録された「flets/」「.connect」が反転表示になっていることを確認して「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。「閉じる」ボタンをクリックし、PPPoEの設定画面に戻ります。
- 10 「保存」ボタンをクリックして、設定内容を有効にします。
- 11 「Advanced」ボタンをクリックし、「その他各種設定」をクリックすると、「その他各種設定」画面が表示されます。
- 12 「UPnP」の「アプリケーションでWAN IPを選択する」にチェックを付け、「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。

以上で、フレッツ・コネクトを利用するための本製品の設定は終わりです。

ネットワークコミュニケーションソフトを起動して、フレッツ・コネクトをご利用ください。



### ワンポイント

- PPPoEブリッジ接続でフレッツ・コネクトを使用する場合は、「フレッツ・コネクト」セットアップガイドをご参照ください。



### お知らせ

- フレッツ・コネクトをセッション1に設定した場合は、Windows MessengerやMSN Messengerなどのメッセージングソフトはご利用できません。
- フレッツ・コネクトの詳細は、フレッツ・コネクトの説明書などをご覧ください。

## ●フレッツ・コミュニケーション (NTT 西日本) を利用する

フレッツ・コミュニケーションは、Bフレッツ、フレッツ・ADSLをご利用のお客さまごうしによる、IP電話機能などの音声・映像・データによる多彩な通信サービスを提供します。

簡単な番号(コネクトID)により相手先のIPアドレスを意識することなく接続できます。フレッツ・コミュニケーションを利用するには、マルチPPPoE接続モードで新しいアカウントを設定し、セッション2で使用します。

- 1 P99の操作1~2を参照して、通常のプロバイダの接続設定を行います。
- 2 次にフレッツ・コミュニケーションの設定を行います。  
「PPPoE設定」で「アカウント3」を選択し、「接続設定」で「セッション2」を選択します。  
※「セッション2」を選択すると、「接続先設定」が有効になります。
- 3 フレッツ・コミュニケーションで使用する「ユーザー名」「パスワード」をそれぞれ入力します。  
「DNS」は「自動取得」を選択します。
- 4 「接続先設定」の「IPアドレス追加」ボタンをクリックすると、「接続先設定」画面が表示されます。
- 5 「接続先設定」画面の「ネットワーク」に「219.111.224.0/20」を入力し、「追加」ボタンをクリックすると、リストに登録されます。
- 6 リストに登録された「219.111.224.0/20」が反転表示になっていることを確認して「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。「閉じる」ボタンをクリックし、マルチPPPoEの設定画面に戻ります。
- 7 「接続先設定」の「ドメイン追加」ボタンをクリックすると、「接続先設定」画面が表示されます。
- 8 「接続先設定」画面で「ドメイン名」に「.flets-c.jp」を入力して「追加」ボタンをクリックすると、リストに登録されます。
- 9 リストに登録された「.flets-c.jp」が反転表示されていることを確認して「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。「閉じる」ボタンをクリックし、マルチPPPoEの設定画面に戻ります。
- 10 「保存」ボタンをクリックし、設定内容を有効にします。
- 11 「Advanced」ボタンをクリックし、「その他各種設定」をクリックすると、「その他各種設定」画面が表示されます。
- 12 「UPnP」の「WAN側IPのセッションを選択する」にチェックを付け、セッション2を選択し、「保存」ボタンをクリックして、設定内容を保存します。

以上で、フレッツ・コミュニケーションを利用するための本製品の設定は終わりです。

ネットワークコミュニケーションソフトを起動して、フレッツ・コミュニケーションをご利用ください。



### お知らせ

- UPnPを使用するセッションをフレッツ・コミュニケーションで接続するため、Windows MessengerやMSN Messengerなどのメッセンジャーソフトはご利用できません。
- PPPoEブリッジ接続では、フレッツ・コミュニケーションはご利用できません。(平成15年5月末現在)
- フレッツ・コミュニケーションの詳細は、フレッツ・コミュニケーションの説明書などをご覧ください。

## 複数固定 IP サービスを利用するには（Unnumbered 利用）

各プロバイダが提供する複数固定IPアドレスサービスを利用することにより、プロバイダから割り当てられた複数のグローバル固定IPアドレスを本製品および本製品に接続されたパソコンにそれぞれ設定して、サーバ公開などが可能になります。

- 1 「WAN」ボタンをクリックし、「接続タイプ」で「PPPoE/Unnumbered IP」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。
- 2 「ログイン」で「PPPoE接続名」、「ユーザー名」、「パスワード」を、「オプション」で「接続方法」、「無通信タイマ」を設定します。
- 3 「IPアドレス」で「Unnumbered IP」を選択し、プロバイダから指定された「IPアドレス」、「サブネットマスク」を入力します。「タイプ」で「Unnumbered IP」を選択します。
- 4 「DNS」を設定します。  
詳しくは、「STEP3 設定ユーティリティを見よう」[<Unnumbered IP機能によるPPPoE接続の場合>]（☛P51）を参照してください。



### ワンポイント

- Unnumberedを利用する場合は、パソコン側に固定IPアドレスを設定する必要があります。（☛P106）

# STEP5 トラブルや疑問があったら

本製品を使っていて「困ったな」「うまく動かない…」と思ったとき、疑問があったときは、この章で解決方法を探してください。

## 解決のステップ

①取扱説明書や契約書を確認する。管理者に確認する



②この章のQ&Aを確認する

<トラブルは？>

インターネットに接続できない

- ①プロバイダとの契約や回線工事は完了していますか？
- ②電源は入っていますか？
- ③モデム⇄インターネット側への回線は正しく接続されていますか？
- ④ケーブル（モデム⇄本製品⇄パソコン）は正しく接続されていますか？
- ⑤その他の接続は大丈夫ですか？
- ⑥パソコンのネットワークアダプタは正しく動作していますか？
- ⑦パソコンのネットワーク設定は正しく設定しましたか？
- ⑧プロバイダからの入力事項を正しく設定しましたか？
- ⑨Webブラウザの設定は正しいですか？

パソコン同士がつながらない

・ファイルやプリンタが利用できるようにネットワーク設定をしましたか？

本製品の設定ユーティリティが起動しない

本製品のパスワードを忘れた

ファームウェアのアップデートに失敗した

<疑問は？>

パソコンのIPアドレスを調べたい

本製品のパスワードを変更したい

最新のファームウェアを入手してアップデートしたい

本製品の設定のバックアップを取る。元に戻す

本製品を再起動する

本製品をお買い求め時（初期値）にもどす



③当社のホームページの情報を活用する



④それでも解決しなければ、当社のサービス取扱所に問い合わせる

## 取扱説明書や契約書を再確認する。管理者に確認する

本書以外にもプロバイダ契約時の設定取扱説明書、モデムの取扱説明書、パソコンに付属の取扱説明書をお手元にご用意ください。ネットワークにつながらない原因は複雑なため、本製品の設定が正しくても、他の設定が間違っていたり、外部の装置の問題で正しくつながらないこともあります。下記の「インターネットに接続できない」の項目をすべて確認してもつながらない場合は、プロバイダ、パソコンのメーカーなどに問い合わせてください。なお、企業でお使いの方はネットワークの設定がオフィスによって決められていることがあります。接続できない場合はネットワーク管理部門や部内のネットワーク管理者などに確認してください。

## Q&A

### ■インターネットに接続できない

以下の項目については、順番に確認しのようにチェックを付けてください。

#### ①プロバイダとの契約や回線工事は完了していますか？

##### B フレッツまたはフレッツ・ADSL +対応プロバイダなどの場合

- 回線適合調査でサービス可能と認定され、工事は完了したか
- B フレッツまたはフレッツ・ADSL に対応したプロバイダの工事は完了したか

#### ②電源は入っていますか？

各接続機器の電源ランプがついているか、または電源アダプタなどが外れていないかを確認してください。

- ADSL モデムまたは回線終端装置などに電源が入っているか（電源アダプタが外れていないか）
- 本製品に電源が入っているか（電源アダプタが外れていないか）

#### ③モデム⇄インターネット側への回線は正しく接続されていますか？

モデム（ADSL モデム、回線終端装置）とケーブル（電話回線用モジュラケーブル、同軸ケーブル、光ケーブル）が外れていないかを確認してください。詳しい接続については、モデムや回線終端装置に付属の取扱説明書をお読みください。

#### ④ケーブル（モデム⇄本製品⇄パソコン）は正しく接続されていますか？

- 本製品と ADSL モデムまたは回線終端装置は LAN ケーブルで正しく接続されているか

本製品とモデムが正常に接続されていると WAN 側の Link/Act ランプが点灯します。点灯していない場合は、ケーブルを差し直すなどしてみてください。また、モデムに MDI/MDI-X を切り替えるスイッチがあれば切り替えてみてください。

- 本製品とパソコンは LAN ケーブルで正しく接続されているか

パソコンと本製品が正常に接続されている場合は、パソコンに電源が入っていると本製品の前面にある各 LAN ポートの Link/Act ランプが点灯します。パソコンに LAN ボードまたは LAN カードがきちんと挿入されているか、LAN ポートに正しくケーブルが接続されているかも再度確認しましょう。

## ⑤ その他の接続は大丈夫ですか？

### ・ フレッツ・ADSL の場合

スプリッタの出力ポートの接続は正しいか（電話用と ADSL モデム用があります）

ADSL モデム、スプリッタの取扱説明書を参照して確認してください。

## ⑥ パソコンのネットワークアダプタは正しく動作していますか？

パソコンのネットワークアダプタのドライバの設定は正しいか

「STEP2 ネットワークに接続しよう」「パソコンのネットワーク設定をしよう」（●P17）を参照してパソコンのネットワークアダプタが正常に動作していることを再度確認してください。

## ⑦ パソコンのネットワーク設定は正しく設定しましたか？

パソコンの TCP/IP が正しく設定されているか

「STEP2 ネットワークに接続しよう」「パソコンのネットワーク設定をしよう」（●P17）を参照してパソコンの TCP/IP が正しく設定されていることを再度確認してください。

割り当てられた固定 IP アドレス等が設定されていますか？

プロバイダから複数の固定 IP アドレスを割り当てられている場合は、下記の手順でそれぞれのパソコンのネットワーク設定を行ってください。

### ・ Windows® XP の場合

P19の「●TCP/IP プロトコルを確認する」の操作7の「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」画面で、割り付けられた「IP アドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイ」を設定してください。

### ・ Windows® Me / 98 / 95 の場合

P23の「●TCP/IP プロトコルを確認する」の操作5の「TCP/IP のプロパティ」画面で、割り付けられた「IP アドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイ」を設定してください。

### ・ Windows® 2000 の場合

P27の「●TCP/IP プロトコルを確認する」の操作5の「TCP/IP のプロパティ」画面で、割り付けられた「IP アドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイ」を設定してください。

### ・ Mac OS 8.x ~ 9.x の場合

P29の「●Mac OS 8.x ~ 9.x の場合」の操作2の「TCP/IP (LAN)」画面で、「経由先」で「(内蔵) Ethernet」を、「設定方法」で「手入力」を選択し、割り付けられた「IP アドレス」「サブネットマスク」「ルータアドレス」を設定してください。

### ・ Mac OS X v1.02 の場合

P30の「●Mac OS X v1.02 の場合」の操作3の「ネットワーク」で、「設定」で「(内蔵) Ethernet」を、「TCP/IP」タブの「設定」で「手入力」を選択し、割り付けられた「IP アドレス」「サブネットマスク」「ルータ」を設定してください。

フレッツ・グループアクセス (NTT 東日本) / フレッツ・グループ (NTT 西日本) の LAN 払い出しに、マルチセッションのセッション2で接続する場合 (●P99)は、上記の設定に加えて、DNS サーバアドレスとしてルータのアドレスを設定してください。

## ⑧ プロバイダからの設定事項を正しく入力しましたか？

契約時の設定事項を本製品およびパソコンに正しく入力したか

「STEP2 ネットワークに接続しよう」「本製品の設定をしよう」(●P36)で行ったプロバイダからの設定事項をすべて設定ユーティリティに正しく入力しないとインターネットには接続できません。パスワードは入力を間違っても画面上で確かめることができませんので、再度入力をやり直してみてください。大文字／小文字が区別される場合もありますので注意してください。

## ⑨ Web ブラウザの設定は正しいですか？

Web ブラウザの設定項目は正しいか

Webブラウザの設定についてはプロバイダ契約時の設定取扱説明書、パソコンに付属の取扱説明書やOSのヘルプなどを参照してください。

Windows® 95／98をお使いで、初めてインターネットに接続した場合、インターネット接続ウィザードが表示されます。その場合、次の手順で設定してください。

- 1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「通信」→「インターネット接続ウィザード」をクリックします。
- 2 「インターネット接続を手動で設定するか、ローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 3 「ローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 4 「プロキシサーバの自動検出」のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。
- 5 「インターネットメールアカウントの設定」画面で「いいえ」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。
- 6 「完了」ボタンをクリックします。

パソコンをダイヤルアップ環境で利用されていた方は、お使いのOSによってはWebブラウザの設定を変更する必要があります。プロバイダ契約時の設定取扱説明書、パソコンに付属の取扱説明書やOSのヘルプなどを参照してください。

## ■ パソコン同士が繋がらない

### ● ファイルやプリンタが利用できるようにネットワーク設定をしましたか？

パソコンのネットワーク共有サービスの設定を行う

本製品のLANポートに接続されたパソコン同士がデータのやり取りをするには、共有ネットワークの設定が必要です。複数台のパソコンでデータのやり取りをする場合、Windows®ではMicrosoft ネットワーク共有サービスを使ったワークグループ接続（ピアツーピア接続）が一般的です。設定方法については、各OSのヘルプを参照してください。

フレッツ・グループアクセス（東日本）／フレッツ・グループ（西日本）でマルチセッションを行っている場合、LAN払い出しがされたアドレスはDNS設定としてルータのアドレスを入力してください。

## ■本製品の設定ユーティリティが起動しない

### ●パソコンのネットワーク設定は正しくできていますか？

パソコンのTCP/IPが正しく設定されているか

「STEP2 ネットワークに接続しよう」「パソコンのネットワーク設定をしよう」(●P17)を参照して、パソコンのTCP/IPが正しく設定されているか再度確認してください。

### ●プロキシサーバを使う設定になっていませんか？

Webブラウザのプロキシサーバの設定は正しいか

「STEP2 ネットワークに接続しよう」「Webブラウザの設定をしよう」(●P31)を参照して、Webブラウザでプロキシサーバを使用しない設定にしてください。

## ■本製品の設定ユーティリティにログインできない

### ●別のパソコンがログインしていませんか？

別のパソコンがログインしていないか確認してください。別のパソコンがログアウトしたら、もう一度ログインしなおしてください。

### ●パスワードを忘れた

本製品をお買い求め時の状態に戻してください。パスワードがクリアされます。本製品をお買い求め時の状態に戻す方法は、この章の「本製品をお買い求め時(初期値)の状態にもどす」(●P116)を参照してください。パスワードを設定したい場合は、この章の「本製品のパスワードを変更したい」(●P110)を参照して、再設定してください。



### お知らせ



- 本製品をお買い求め時の状態に戻すと、パスワードだけでなく、今まで設定していた情報がすべて消えてしまいます。再設定してください。

## ■ファームウェアのアップデートに失敗した

本製品をお買い求め時の状態に戻してから、再度、ファームウェアのアップデートを行ってください。

本製品をお買い求め時の状態に戻す方法は、この章の「本製品をお買い求め時（初期値）の状態にもどす」（●P116）を参照してください。



### お知らせ

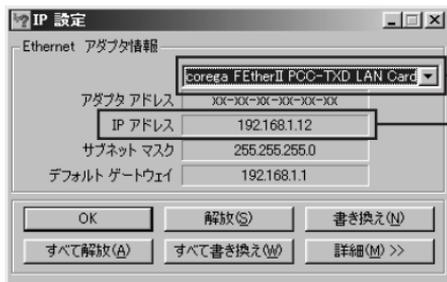
- 本製品をお買い求め時の状態に戻すと、今まで設定していた情報がすべて消えてしまいます。再設定してください。

## ■パソコンのIPアドレスを調べたい

本製品よりパソコンに割り当てられたIPアドレスを調べる場合は、次の方法で行ってください。Windows®以外のOSについては、OSのヘルプや取扱説明書を参照してください。

### < Windows® Me / 98 / 95 の場合 >

- 1 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
- 2 「名前」の欄に「winipcfg」と入力して、「OK」ボタンをクリックします。
- 3 パソコンで使用しているネットワークアダプタを選択します。  
パソコンのIPアドレスが表示されます。  
正しく表示されない場合は、「解放」ボタンをクリックした後、「すべて書き換え」ボタンをクリックしてください。



- ① ご使用のネットワークアダプタを選択します。  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。
- ② 確認します。

## < Windows® XP / 2000 の場合 >

- 1 「スタート」ボタン-「すべてのプログラム」(Windows® 2000の場合は「プログラム」)-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」をクリックします。
- 2 キーボードから「ipconfig」と入力して、「Enter」キーを押します。

パソコンのIPアドレスが表示されます。



「ipconfig」と入力します。

※画面例

「C:\Documents and Settings\corega」の部分は、  
パソコンの使用環境によって表示が異なります。

- 3 IPアドレスを確認します。



IPアドレスが表示されます。

正しく表示されない場合は、「ipconfig /renew」と入力して、「Enter」キーを押します。

↑  
半角スペースを入力します。

## ■本製品のパスワードを変更したい

本製品のパスワードは、次の手順で変更できます。

- 1 設定ユーティリティを起動し、「Password」をクリックします。



- ④「保存」ボタンをクリック  
します。

- ③確認のため②で入力したパ  
スワードを再入力します。

①現在のログイン名（お買い  
求め時はroot）を入力しま  
す。

②新しく設定するパスワード  
を入力します。

※入力可能な文字は、半角英  
数字、記号で9文字までで  
す。入力したパスワード  
は、画面上では「●」また  
は「\*」で表示されます。入  
力ミスのないように注意し  
てください。また「」およ  
び「」以降に入力した文字  
は、保存されません。

- 2 ネットワークパスワード入力画面が表示されるので、ユーザー名と新しいパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。



### お知らせ

- ログイン名およびパスワードで空白を設定すると、認証を行わずに設定ユーティリティにアクセスすることができます。

## ■最新のファームウェアを入手してアップデートしたい

本製品の機能強化のため、予告なくファームウェアのバージョンアップを行うことがあります。最新のファームウェアは当社のホームページ(<http://www.ntt-east.co.jp/ced/> または <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>)から入手してください。



### お知らせ

- 更新するファームウェアのバージョンによっては、更新前のお客様が設定されたデータが反映できない場合があります。
- ファームウェアをアップデートする前に、本製品の設定内容を設定記入シート(●P120)に記入しておいてください。
- ファームウェアをアップデート中は、他の操作を行ったり、本製品の電源を切ったりしないでください。ファームウェアのアップデートに失敗したり、本製品の故障の原因となる場合があります。

ここでは例として「C:¥ntte-nttw」に「firm.img」を保存した場合で説明します。

1 設定ユーティリティを起動し、「Status」ボタンをクリックします。

2 「ファームウェア更新」ボタンをクリックします。



「ファームウェア更新」ボタンをクリックします。

3 「参照」ボタンをクリックします。



「参照」ボタンをクリックします。

4 「C:¥ntte-nttw」内の「firm.img」を選択し、「開く」をクリックします。



①「firm.img」を選択します。

②「開く」をクリックします。

- 5 パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してから「更新」ボタンをクリックします。

**ファームウェア更新**

ファームウェア更新用のファイルは、あらかじめLAN上のパソコンに保存しておく必要があります。

パスワード:

ファームウェア ファイル:  [変更...]

[戻る] **更新** [キャンセル] [ヘルプ]

パスワードを設定している場合はパスワードを入力します。

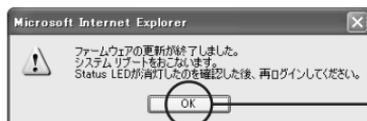
「更新」ボタンをクリックします。

- 6 次のダイアログボックスが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。ファームウェアの更新処理が開始されます。



「OK」ボタンをクリックします。

- 7 次のダイアログボックスが表示されたら本体前面のStatusランプが消灯していることを確認し「OK」ボタンをクリックします。



「OK」ボタンをクリックします。

- 8 「ウィンドウは、表示中のWebページにより閉じられようとしています。このウィンドウを閉じますか?」と表示されたら「はい」をクリックします。

- 9 Initスイッチを使って本製品を再起動してください。詳しくは「本製品を再起動する」(P114)を参照してください。



## お知らせ

- ファームウェアのアップデートの再起動は Init スイッチを使用してください。

以上で、ファームウェアの更新は終了です。

## ■本製品の設定のバックアップを取る。元に戻す

現在の設定内容をバックアップし、何らかの原因で設定内容が壊れたりした場合に、保存してあるバックアップファイルを使用して、設定を元に戻すことができます。

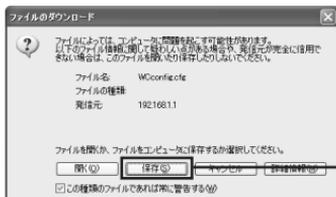
### <バックアップを取る>

- 1 設定ユーティリティを起動し、「Status」ボタンをクリックします。
- 2 「設定保存」ボタンをクリックします。



「設定保存」ボタンをクリックします。

- 3 「ファイルのダウンロード」ダイアログボックスが表示されたら「保存」ボタンをクリックします。



「保存」ボタンをクリックします。

- 4 「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されますので、保存先を指定して「保存」ボタンをクリックします。

### <元に戻す>

操作は「最新のファームウェアを入手してアップデートをしたい」(P111)と基本的に同じです。操作4で「ファームウェア」を選択する代わりに、上記「<バックアップを取る>」で保存した「バックアップファイル」を選択します。その他の操作は「最新のファームウェアを入手してアップデートをしたい」の操作を参照してください。



### お知らせ

- ファームウェアのバージョンが異なる場合は、保存されていたデータは元に戻せない場合があります。

## ■本製品を再起動する

本製品のシステムを再起動します。設定を変更した場合には、再起動して設定内容を反映させてください。「ファームウェアのアップデート」「お買い求め時の状態に戻す」とは異なりますのでご注意ください。

再起動には、次の2つの方法があります。

### < Initスイッチを使う >

- 1** 本製品の電源が入っている状態で、ゼムクリップなど堅くて先の細いものを使用し、本製品背面にあるInitスイッチを押します。
- 2** Statusランプが点灯したらInitスイッチを離します。
- 3** これで再起動の完了です。

## <設定ユーティリティを使う>

- 1 設定ユーティリティを起動し、「Status」ボタンをクリックします。
- 2 「リセット機能」ボタンをクリックします。

| ステータス                                                                                                            |                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| WAN                                                                                                              | 接続タイプ: PPPoE                 |
|                                                                                                                  | モデムの状態: ON                   |
|                                                                                                                  | 接続状態: 接続中                    |
|                                                                                                                  | WAN側 IPアドレス: 218.225.130.231 |
| <input type="button" value="再読み込み"/> <input type="button" value="詳細"/>                                           |                              |
| LAN                                                                                                              | LAN側 IPアドレス: 192.168.1.1     |
|                                                                                                                  | サブネットマスク: 255.255.255.0      |
|                                                                                                                  | DHCPサーバ: ON                  |
|                                                                                                                  |                              |
| システム                                                                                                             | デバイス名: WC2454D4              |
|                                                                                                                  | ファームウェアバージョン: Version 2.0    |
| <input type="button" value="ファームウェア更新"/>                                                                         |                              |
| <input type="button" value="設定保存"/> <input type="button" value="システムデータ"/> <input type="button" value="リセット機能"/> |                              |
| <input type="button" value="ログ機能"/> <input type="button" value="E-Mail機能"/> <input type="button" value="ヘルプ"/>   |                              |

「リセット機能」ボタンをクリックします。

- 3 「システムレポート」の「実行」ボタンをクリックします。

| リセット機能                                                    |
|-----------------------------------------------------------|
| <b>システム レポート</b><br>本製品の再起動を行うため、すべてのネットワーク接続が一時的に切断されます。 |
| <b>お買い求め時の状態にもどす</b><br>本製品の設定内容がすべてお買い求め時の状態に戻ります。       |
| <input type="button" value="実行"/>                         |
| <input type="button" value="終了"/>                         |

この「実行」ボタンをクリックします。

システムレポート中に、Powerランプが消え、再び点灯します。その際に「システムレポートをおこないます。」と表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

## ■本製品をお買い求め時（初期値）の状態にもどす

本製品をお買い求め時の状態に戻すと今まで設定した情報が初期値になります。重要な設定をしている場合は、設定内容を設定記入シート（●P120）に書き残すなど、後で再設定できるようにしておいてください。

お買い求め時の状態に戻すには、次の2つの方法があります。2つの方法に違いはありません。どちらを使ってもかまいません。

### < Init スイッチを使う >

- 1 本製品の電源を切ります。
- 2 本製品背面のInitスイッチを押しながら、電源を入れます。  
Initスイッチはゼムクリップなど堅くて先の細いもので押してください。
- 3 Statusランプが点灯し、2回点灯後消灯したら、Initスイッチを離します。

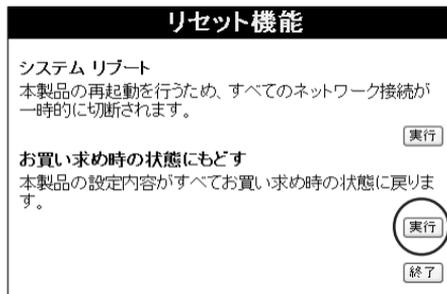
### < 設定ユーティリティを使う >

- 1 設定ユーティリティを起動し、「Status」ボタンをクリックします。
- 2 「リセット機能」ボタンをクリックします。



「リセット機能」ボタンをクリックします。

- 3 「お買い求め時の状態にもどす」の「実行」ボタンをクリックします。



この「実行」ボタンをクリックします。

お買い求め時の状態に戻している間に、Statusランプが点灯し、しばらくして消え、Powerランプが一瞬点滅します。その際に「お買い求め時の状態にもどします。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。

## MAC アドレスについて

---

ご契約されているプロバイダやインターネットサービスによっては、インターネットに接続できる機器を事前に申請する必要があります。その場合、ADSL モデムなどに直接接続するネットワーク機器（本製品も含むパソコンなど）のMAC アドレスをプロバイダに対して事前申請してください。本製品のWAN 側のMAC アドレスは本体底面に記入されています。（☛P16）LAN 側のMAC アドレスについては、設定ユーティリティのシステム情報で確認できます。（☛P66）

## アース接地するには

---

アース接地する場合は、本体底面のネジ、または縦置きスタンド取り付け用のネジをFG（アース）端子としてご利用いただけます。

# 用語解説

---

本書に出てくる通信・ネットワークに関する用語を中心に解説します。

## アルファベット

|           |                                                                                                                                                           |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| DHCP      | Dynamic Host Configuration Protocolの略。インターネットに一時的に接続するコンピュータに、IPアドレスなど必要な情報を自動的に割り当てるプロトコルです。                                                             |
| DMZ       | DeMilitarized Zoneの略。インターネットから本製品の変換対象IPアドレス宛に届いたLANの宛先ホストが不明のパケットを、公開サーバに設定したホストに転送します。公開サーバ以外のホストからも同時にインターネットアクセスが可能になります。                             |
| IPアドレス    | インターネット接続などのTCP/IPを使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するための番号。32 bitの値をもち、8 bit ずつ10進法で表した数値を、ピリオドで区切って表現します（例：192.168.1.10）。                                         |
| IP マスカレード | Internet Protocol Masqueradeの略。NATを拡張させた機能。データの変換対象宛先IPアドレスに加えて、ポート番号を使ってアドレス変換をします。この機能により、複数のパソコンが異なるポートを用いて同時にインターネットを利用することができます。                     |
| LAN       | Local Area Networkの略。複数のパソコンやプリンタなどで構成される小規模なコンピュータネットワーク。                                                                                                |
| MAC アドレス  | MACはMedia Access Controlの略。Ethernet 機器ごとの固有の物理アドレスです。Ethernet ではこのアドレスを元にしてフレームの送受信を行っています。                                                               |
| NAT       | Network Address Translationの略。LAN内で使用される宛先IPアドレスと、インターネットに接続するのに必要な変換対象IPアドレスを、1対1で変換する機能。各パソコンに設定されている宛先IPアドレスは自動的に変換対象IPアドレスに変換され、インターネットに接続できるようになります。 |
| PING      | Packet Internet Groperの略。インターネットやLANなどのTCP/IPネットワークを診断するプログラム。接続されているかどうか調べたいコンピュータのIPアドレスを指定すると、相手のコンピュータから返信があるかどうかでネットワークを診断します。                       |
| PPPoE     | PPP over Ethernetの略。ADSLなどの常時接続型サービスで使用されるユーザー認証技術です。Ethernet上でダイヤルアップ接続（PPP 接続）と同じように利用者のユーザー名やパスワードのチェックを行います。                                          |

|          |                                                                                                                                                                                                              |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| UPnP     | Universal Plug and Playの略。パソコンや周辺機器などをネットワークを通じて接続する最新の仕様です。ネットワークに周辺機器などを接続するだけで自動的にお互いを認識しあい、通信できるようにします。                                                                                                  |
| Web ブラウザ | インターネットのホームページを閲覧するためのソフトウェアのことで、代表的なブラウザとして次の2つがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft® Internet Explorer (マイクロソフトインターネットエクスプローラ)</li> <li>・ Netscape Navigator (ネットスケープナビゲータ)</li> </ul> |

## 五十音

### 【カ行】

|        |                                                                        |
|--------|------------------------------------------------------------------------|
| クライアント | LANなどを構成するコンピュータの中で、主にサーバからの資源やサービス(ファイル/データベース/メール/プリンタなど)を受けるコンピュータ。 |
|--------|------------------------------------------------------------------------|

### 【サ行】

|     |                                                                          |
|-----|--------------------------------------------------------------------------|
| サーバ | LANなどを構成するコンピュータの中で、主にクライアントに資源やサービス(ファイル/データベース/メール/プリンタなど)を提供するコンピュータ。 |
|-----|--------------------------------------------------------------------------|

### 【ハ行】

|       |                                                 |
|-------|-------------------------------------------------|
| プロトコル | 通信規約。システム(コンピュータやネットワーク)同士が正しく通信できるようにするための約束事。 |
|-------|-------------------------------------------------|

### 【ら行】

|     |                                     |
|-----|-------------------------------------|
| ルータ | 複数のネットワークを相互に接続し、データの転送先や経路を選択する装置。 |
|-----|-------------------------------------|

# 設定記入シート

保守のための資料として、設定内容を記入し、大切に保管してください。  
プロバイダの接続パスワードやメールのパスワードは、お客様の個人情報となります。記入された際は、本設定記入シートのお取り扱いにご注意ください。



## ワンポイント

- 設定記入シートは、必要枚数をコピーしてお使いください。
- 1 ページを 141% (B6 → B5 拡大) で拡大コピーしていただくと、B5 サイズの記入しやすい大きさになります。  
また、見開きで A4 サイズ (B5 → A4 拡大 : 115%) または B4 サイズ (B5 → B4 拡大 : 141%) に拡大コピーしても記入しやすくなります。

|             |                |
|-------------|----------------|
| 設定 Web ログイン | ユーザー名<br>パスワード |
|-------------|----------------|

|                                              |                                                   |
|----------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| ■ [Wizard] - セットアップウィザード・インターネット接続 (WAN 側設定) |                                                   |
| 設定項目                                         | 設定データ                                             |
| 接続方法                                         | IP 自動取得 (DHCP) / IP 固定設定 / PPPoE (FLETS シリ-<br>ス) |

|                                       |       |
|---------------------------------------|-------|
| ■ [Wizard] - セットアップウィザード・固定 IP アドレス画面 |       |
| 設定項目                                  | 設定データ |
| WAN 側 IP アドレス                         |       |
| ネットマスク                                |       |
| ゲートウェイアドレス                            |       |
| DNS サーバアドレス (プライマリ)                   |       |

|                                                |       |
|------------------------------------------------|-------|
| ■ [Wizard] - セットアップウィザード・PPPoE (FLETS シリ-ズ) 画面 |       |
| 設定項目                                           | 設定データ |
| 接続ユーザー名                                        |       |
| 接続パスワード                                        |       |

|                     |                                                                    |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------|
| ■ [WAN] - WAN 側設定画面 |                                                                    |
| 設定項目                | 設定データ                                                              |
| 接続タイプ               | マルチ PPPoE / PPPoE / Unnumbered IP / LOCAL OFFICE<br>/ DHCP / 固定 IP |

■ [WAN] - WAN-マルチ PPPoE 画面

● PPPoE 設定: アカウント 1

| 設定項目     |                                                         | 設定データ                |
|----------|---------------------------------------------------------|----------------------|
| 接続       | 接続指定                                                    | 指定なし/セッション1/セッション2   |
| アカウント    | PPPoE 接続名                                               |                      |
|          | ユーザー名                                                   |                      |
|          | パスワード                                                   |                      |
| オプション    | 接続方法                                                    | 常時接続/トリガ接続/手動接続      |
|          | 無通信タイマ                                                  |                      |
| LAN TYPE | <input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効 | IPアドレス<br>サブネットマスク   |
| BIG UDP  | <input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効 | パケットサイズ (3000-30000) |
| DNS      |                                                         | 自動取得/マニュアル設定         |
| 接続先設定    | 優先 DNS サーバ                                              |                      |
|          | 代替 DNS サーバ                                              |                      |

<接続指定で「セッション2」を指定した場合>

|   | IPアドレス    | ネットワーク      | ドメイン名 | ポート番号 |
|---|-----------|-------------|-------|-------|
| ① | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ② | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ③ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ④ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑤ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑥ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑦ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑧ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑨ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑩ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |

■ [WAN] - WAN-マルチ PPPoE 画面

● PPPoE 設定: アカウント 2

| 設定項目     |                                                         | 設定データ                |
|----------|---------------------------------------------------------|----------------------|
| 接続       | 接続指定                                                    | 指定なし/セッション1/セッション2   |
| アカウント    | PPPoE 接続名                                               |                      |
|          | ユーザー名                                                   |                      |
|          | パスワード                                                   |                      |
| オプション    | 接続方法                                                    | 常時接続/トリガ接続/手動接続      |
|          | 無通信タイマ                                                  |                      |
| LAN TYPE | <input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効 | IPアドレス<br>サブネットマスク   |
| BIG UDP  | <input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効 | パケットサイズ (3000-30000) |
| DNS      |                                                         | 自動取得/マニュアル設定         |
| 接続先設定    | 優先 DNS サーバ                                              |                      |
|          | 代替 DNS サーバ                                              |                      |

<接続指定で「セッション2」を指定した場合>

|   | IPアドレス    | ネットワーク      | ドメイン名 | ポート番号 |
|---|-----------|-------------|-------|-------|
| ① | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ② | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ③ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ④ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑤ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑥ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑦ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑧ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑨ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |
| ⑩ | . . . . . | . . . . . / |       | -     |

■ [WAN] - WAN-マルチ PPPoE 画面

- PPPoE 設定：アカウント3

| 設定項目     |                             | 設定データ                |
|----------|-----------------------------|----------------------|
| 接続       | 接続指定                        | 指定なし/セッション1/セッション2   |
| アカウント    | PPPoE 接続名                   |                      |
|          | ユーザー名                       |                      |
|          | パスワード                       |                      |
| オプション    | 接続方法                        | 常時接続/トリガ接続/手動接続      |
|          | 無通話タイム                      |                      |
| LAN TYPE | <input type="checkbox"/> 有効 | IPアドレス<br>サブネットマスク   |
| BIG UDP  | <input type="checkbox"/> 有効 | パケットサイズ (3000-30000) |
| DNS      |                             | 自動取得/マニュアル設定         |
| 接続先設定    | 優先 DNS サーバ                  |                      |
|          | 代替 DNS サーバ                  |                      |

<接続指定で「セッション2」を指定した場合>

| IPアドレス | ネットワーク      | ドメイン名       | ポート番号 |
|--------|-------------|-------------|-------|
| ①      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ②      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ③      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ④      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑤      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑥      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑦      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑧      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑨      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑩      | . . . . . - | . . . . . / | -     |

■ [WAN] - WAN-マルチ PPPoE 画面

- PPPoE 設定：アカウント4

| 設定項目     |                             | 設定データ                |
|----------|-----------------------------|----------------------|
| 接続       | 接続指定                        | 指定なし/セッション1/セッション2   |
| アカウント    | PPPoE 接続名                   |                      |
|          | ユーザー名                       |                      |
|          | パスワード                       |                      |
| オプション    | 接続方法                        | 常時接続/トリガ接続/手動接続      |
|          | 無通話タイム                      |                      |
| LAN TYPE | <input type="checkbox"/> 有効 | IPアドレス<br>サブネットマスク   |
| BIG UDP  | <input type="checkbox"/> 有効 | パケットサイズ (3000-30000) |
| DNS      |                             | 自動取得/マニュアル設定         |
| 接続先設定    | 優先 DNS サーバ                  |                      |
|          | 代替 DNS サーバ                  |                      |

<接続指定で「セッション2」を指定した場合>

| IPアドレス | ネットワーク      | ドメイン名       | ポート番号 |
|--------|-------------|-------------|-------|
| ①      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ②      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ③      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ④      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑤      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑥      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑦      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑧      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑨      | . . . . . - | . . . . . / | -     |
| ⑩      | . . . . . - | . . . . . / | -     |

■ [WAN] - WAN-マルチ PPPoE 画面

● PPPoE 設定 : アカウント 5

| 設定項目     |                             | 設定データ                      |
|----------|-----------------------------|----------------------------|
| 接続       | 接続指定                        | 指定なし/セッション1/セッション2         |
| アカウント    | PPPoE 接続名                   |                            |
|          | ユーザー名                       |                            |
|          | パスワード                       |                            |
| オプション    | 接続方法                        | 常時接続/トリガ接続/手動接続            |
|          | 無通信タイマ                      |                            |
| LAN TYPE | <input type="checkbox"/> 有効 | IP アドレス<br>サブネットマスク        |
| BIG UDP  | <input type="checkbox"/> 有効 | パケットサイズ (3000-30000)       |
| DNS      |                             | 自動取得/マニュアル設定               |
| 優先DNSサーバ |                             |                            |
| 代替DNSサーバ |                             |                            |
| 接続先設定    |                             | 有効 (セッション2のみ) / NetBios 設定 |

<接続指定で「セッション2」を指定した場合>

| IPアドレス | ネットワーク      | ドメイン名 | ポート番号 |
|--------|-------------|-------|-------|
| ①      | . . . . . / |       | -     |
| ②      | . . . . . / |       | -     |
| ③      | . . . . . / |       | -     |
| ④      | . . . . . / |       | -     |
| ⑤      | . . . . . / |       | -     |
| ⑥      | . . . . . / |       | -     |
| ⑦      | . . . . . / |       | -     |
| ⑧      | . . . . . / |       | -     |
| ⑨      | . . . . . / |       | -     |
| ⑩      | . . . . . / |       | -     |

■ [WAN] - WAN-PPPoE/Unnumbered IP 画面

| 設定項目    |           | 設定データ                                   |
|---------|-----------|-----------------------------------------|
| ログイン    | PPPoE 接続名 |                                         |
|         | ユーザー名     |                                         |
|         | パスワード     |                                         |
| オプション   | 接続方法      | 常時接続/トリガ接続/手動接続                         |
|         | 無通信タイマ    |                                         |
| IP アドレス |           | 通常接続/Unnumbered IP                      |
|         | IP アドレス   |                                         |
|         | サブネットマスク  |                                         |
|         | タイプ       | Unnumbered IP / Unnumbered IP + Private |
| DNS     |           | 自動取得/優先DNSサーバ                           |
|         | 優先DNSサーバ  |                                         |

■ [WAN] - WAN-LOCAL OFFICE 画面

| 設定項目    |          | 設定データ   |
|---------|----------|---------|
| IP アドレス |          | IP アドレス |
|         | サブネットマスク |         |
|         | ゲートウェイ   |         |
|         | 優先DNSサーバ |         |

■ [WAN] - WAN-DHCP/固定 IP 画面

| 設定項目    |          | 設定データ                         |
|---------|----------|-------------------------------|
| ホスト名    |          |                               |
| ドメイン名   |          |                               |
| IP アドレス |          | IP アドレス自動取得 (DHCP) / 固定IPアドレス |
|         | サブネットマスク |                               |
|         | ゲートウェイ   |                               |
| DNS     |          | 自動取得/優先DNSサーバ                 |
|         | 優先DNSサーバ |                               |

■ [LAN] - LAN 側設定

| 設定項目   |            | 設定データ |
|--------|------------|-------|
| TOP/IP | IP アドレス    |       |
|        | サブネットマスク   |       |
|        | 開始 IP アドレス |       |
|        | 終了 IP アドレス |       |

■ [Status] - [E-Mail機能] - E-Mail 機能画面

| 設定項目                                           |                                | 設定データ |
|------------------------------------------------|--------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> DoS アタック検出時にログを送信する   |                                |       |
| E-Mail 送信 <input type="checkbox"/> インターネット接続ログ |                                |       |
| <input type="checkbox"/> アクセス制限ログ              |                                |       |
| 送信                                             | ログが一杯の時                        |       |
|                                                | 毎日/毎週 ( ) 曜/平日のみ               |       |
| 間隔                                             | 1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/<br>11/12 |       |
|                                                | AM/PM                          |       |
| 送信先 E-Mail アドレス                                |                                |       |
| 件名                                             |                                |       |
| 送信用 (SMTP) サーバ                                 |                                |       |
| IP アドレス指定                                      |                                |       |
| ポート番号 (デフォルト:25)                               |                                |       |

■ [Advanced] - アドバンスドインターネット画面

| 設定項目                         |                                    | 設定データ |
|------------------------------|------------------------------------|-------|
| 登録済アプリ<br>ケーション              | 使用アプリケーション                         |       |
|                              | 接続先 (パソコン名)                        |       |
| ※以下の「スペシャルアプリケーション画面」に<br>記入 |                                    |       |
| DMZ                          | <input type="checkbox"/> DMZ を使用する |       |
|                              | 使用するパソコン名                          |       |

<スペシャルアプリケーション画面>

|   | 名称                       |         | 入力ポート番号 |         | 出力ポート番号 |    |
|---|--------------------------|---------|---------|---------|---------|----|
|   | タイプ                      | 開始      | 終了      | タイプ     | 開始      | 終了 |
| 1 | <input type="checkbox"/> | udp/tcp |         | udp/tcp |         |    |
| 2 | <input type="checkbox"/> | udp/tcp |         | udp/tcp |         |    |
| 3 | <input type="checkbox"/> | udp/tcp |         | udp/tcp |         |    |
| 4 | <input type="checkbox"/> | udp/tcp |         | udp/tcp |         |    |
| 5 | <input type="checkbox"/> | udp/tcp |         | udp/tcp |         |    |
| 6 | <input type="checkbox"/> | udp/tcp |         | udp/tcp |         |    |

■ [Advanced] サーバルサーバ画面 (1/4)

| サーバ |                         | プロバティ               |         |
|-----|-------------------------|---------------------|---------|
| 1   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 2   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 3   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 4   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 5   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 6   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 7   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 8   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 9   | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 10  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 11  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |

■ [Advanced] サーバルサーバ画面 (2/4)

| サーバ |                         | プロバティ               |         |
|-----|-------------------------|---------------------|---------|
| 12  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 13  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 14  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 15  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 16  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 17  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 18  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 19  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 20  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 21  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |
| 22  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP | 出力ポート番号 |

■ [Advanced] -バーチャルサーバ画面 (3/4)

| サーバ |                                    | プロパティ               |  |
|-----|------------------------------------|---------------------|--|
| 23  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 24  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 25  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 26  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 27  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 28  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 29  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 30  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 31  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 32  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 33  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |

■ [Advanced] -バーチャルサーバ画面 (4/4)

| サーバ |                                    | プロパティ               |  |
|-----|------------------------------------|---------------------|--|
| 34  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 35  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 36  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 37  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 38  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 39  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |
| 40  | 接続先<br>プロトコル<br>入力ポート番号<br>出力ポート番号 | UDP / TCP / TCP/UDP |  |

■ [Advanced] - アクセス制限画面 (1/3)

| インターネット接続 |          | インターネット接続           |                     |
|-----------|----------|---------------------|---------------------|
| グループ選択    | アクセス制限   | なし/全てのサービス/選択したサービス | なし/全てのサービス/選択したサービス |
| グループ0     | スケジュール   | なし/あり               | なし/あり               |
|           |          | 曜日                  | 曜日                  |
|           |          | 月曜                  | 月曜                  |
|           |          | 火曜                  | 火曜                  |
|           |          | 水曜                  | 水曜                  |
|           |          | 木曜                  | 木曜                  |
|           |          | 金曜                  | 金曜                  |
|           |          | 土曜                  | 土曜                  |
|           |          | 日曜                  | 日曜                  |
|           | 選択したサービス |                     |                     |
| グループ1     | スケジュール   | なし/全てのサービス/選択したサービス | なし/全てのサービス/選択したサービス |
|           |          | 曜日                  | 曜日                  |
|           |          | 月曜                  | 月曜                  |
|           |          | 火曜                  | 火曜                  |
|           |          | 水曜                  | 水曜                  |
|           |          | 木曜                  | 木曜                  |
|           |          | 金曜                  | 金曜                  |
|           |          | 土曜                  | 土曜                  |
|           |          | 日曜                  | 日曜                  |
|           | 選択したサービス |                     |                     |

■ [Advanced] - アクセス制限画面 (2/3)

| インターネット接続 |          | インターネット接続           |                     |
|-----------|----------|---------------------|---------------------|
| グループ選択    | アクセス制限   | なし/全てのサービス/選択したサービス | なし/全てのサービス/選択したサービス |
| グループ2     | スケジュール   | なし/あり               | なし/あり               |
|           |          | 曜日                  | 曜日                  |
|           |          | 月曜                  | 月曜                  |
|           |          | 火曜                  | 火曜                  |
|           |          | 水曜                  | 水曜                  |
|           |          | 木曜                  | 木曜                  |
|           |          | 金曜                  | 金曜                  |
|           |          | 土曜                  | 土曜                  |
|           |          | 日曜                  | 日曜                  |
|           | 選択したサービス |                     |                     |
| グループ3     | スケジュール   | なし/全てのサービス/選択したサービス | なし/全てのサービス/選択したサービス |
|           |          | 曜日                  | 曜日                  |
|           |          | 月曜                  | 月曜                  |
|           |          | 火曜                  | 火曜                  |
|           |          | 水曜                  | 水曜                  |
|           |          | 木曜                  | 木曜                  |
|           |          | 金曜                  | 金曜                  |
|           |          | 土曜                  | 土曜                  |
|           |          | 日曜                  | 日曜                  |
|           | 選択したサービス |                     |                     |

■ [Advanced] -アクセス制限画面 (3/3)

| グループ選択 |                  | インターネット接続 |                     |         |    |
|--------|------------------|-----------|---------------------|---------|----|
| グループ4  | アクセス制限<br>スケジュール | なし/あり     | なし/全てのサービス/選択したサービス |         |    |
|        |                  | 曜日        | スケジュール1             | スケジュール2 |    |
|        |                  | 月曜        | 開始                  | 終了      | 開始 |
|        |                  | 火曜        |                     |         | 終了 |
|        |                  | 水曜        |                     |         |    |
|        |                  | 木曜        |                     |         |    |
|        |                  | 金曜        |                     |         |    |
|        |                  | 土曜        |                     |         |    |
|        |                  | 日曜        |                     |         |    |
|        | 選択したサービス         |           |                     |         |    |

<URLフィルタ画面>

| フィルタリスト |    |
|---------|----|
| 1       | 2  |
| 3       | 4  |
| 5       | 6  |
| 7       | 8  |
| 9       | 10 |
| 11      | 12 |
| 13      | 14 |
| 15      | 16 |
| 17      | 18 |
| 19      | 20 |
| 21      | 22 |
| 23      | 24 |
| 25      | 26 |
| 27      | 28 |
| 29      | 30 |
| 31      | 32 |
| 33      | 34 |
| 35      | 36 |
| 37      | 38 |
| 39      | 40 |
| 41      | 42 |
| 43      | 44 |
| 45      | 46 |
| 47      | 48 |
| 49      | 50 |

■ [Advanced] -セキュリティ画面

| 設定項目         | 設定データ                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファイアウォール     | <input type="checkbox"/> DoS (Denial of Service) ファイアウォールを使用する<br>しない<br><input type="checkbox"/> 高 (WAN 帯域幅 > 2 Mbps)<br><input type="checkbox"/> 中 (WAN 帯域幅 1 - 2 Mbps)<br><input type="checkbox"/> 低 (WAN 帯域幅 < 1 Mbps) |
| URLフィルタオプション | <input type="checkbox"/> URLフィルタ使用する 総以下の「URLフィルタ画面」に記入<br><input type="checkbox"/> ICMPに反応する (Ping 攻撃)<br><input type="checkbox"/> IPsecを許可する<br><input type="checkbox"/> PPTPを許可する<br><input type="checkbox"/> L2TPを許可する |

■ [Advanced] -PCデータベース画面+PCデータベース(詳細設定)画面(1/3)

| 設定項目 |                 | 設定データ                      |
|------|-----------------|----------------------------|
| 1    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 2    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 3    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 4    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 5    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 6    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 7    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 8    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 9    | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 10   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 11   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 12   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 13   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 14   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 15   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 16   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 17   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |

■ [Advanced] -PCデータベース画面+PCデータベース(詳細設定)画面(2/3)

| 設定項目 |                 | 設定データ                      |
|------|-----------------|----------------------------|
| 18   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 19   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 20   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 21   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 22   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 23   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 24   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 25   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 26   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 27   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 28   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 29   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 30   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 31   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 32   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 33   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |
| 34   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得/固定取得/固定設定 ( . . . . ) |

■ [Advanced] - PCデータベース画面 + PCデータベース(詳細設定)画面(3/3)

| 設定項目 |                 | 設定データ                          |
|------|-----------------|--------------------------------|
| 35   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 36   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 37   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 38   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 39   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 40   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 41   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 42   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 43   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 44   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 45   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 46   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 47   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 48   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 49   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |
| 50   | パソコン名<br>IPアドレス | 自動取得 / 固定取得 / 固定設定 ( . . . . ) |

■ [Advanced] –ルーティング画面 (1/2)

| 設定項目         |          | 設定データ                                 |
|--------------|----------|---------------------------------------|
| ダイナミックルーティング |          | <input type="checkbox"/> RIP V1 を使用する |
| スタティックルーティング |          |                                       |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 1            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 2            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 3            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 4            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 5            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 6            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 7            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 8            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 9            | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 10           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 11           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 12           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 13           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 14           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 15           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |
|              | 接続ネットワーク | サブネットマスク                              |
| 16           | ゲートウェイ   | メトリック (2・15)                          |

■ [Advanced] –ルーティング画面 (2/2)

|    |          |              |
|----|----------|--------------|
| 17 | 接続ネットワーク | サブネットマスク     |
|    | ゲートウェイ   | メトリック (2・15) |
|    | 接続ネットワーク | サブネットマスク     |
| 18 | ゲートウェイ   | メトリック (2・15) |
|    | 接続ネットワーク | サブネットマスク     |
| 19 | ゲートウェイ   | メトリック (2・15) |
| 20 | ゲートウェイ   | サブネットマスク     |

■ [Advanced] –リモート設定画面

| 設定項目   |                                      | 設定データ     |
|--------|--------------------------------------|-----------|
| リモート設定 | <input type="checkbox"/> リモート設定を使用する |           |
|        | ポート番号                                | (1・65534) |

■ [Advanced] - その他各種設定画面  
 (マルチPPPoE接続モードを選択時)

| 設定項目             |                                               | 設定データ                                   |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 時間設定             |                                               | 自動設定/手動設定                               |
| PPPoEブリッジ        |                                               | <input type="checkbox"/> PPPoEブリッジを許可する |
| UPnP             | <input type="checkbox"/> アプリケーションでWAN IPを選択する |                                         |
|                  | <input type="checkbox"/> WAN側のセッションを選択する      |                                         |
|                  | PPPoE設定 (セッション1)                              | アカウント1 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | アカウント2 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する      |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | アカウント3 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | アカウント4 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする |
| PPPoE設定 (セッション2) | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | アカウント5 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する      |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | アカウント1 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する      |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | アカウント2 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する      |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | アカウント3 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する      |
|                  | <input type="checkbox"/> UPnPを使用する            | アカウント4 ( )                              |
|                  | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする       | アカウント5 ( )                              |
| MTUを変更する         | MTUを変更する                                      |                                         |
| バックアップ           | バックアップDNSサー(1)                                |                                         |
| DNS              | バックアップDNSサー(2)                                |                                         |

(マルチPPPoE接続モード以外を選択時)

| 設定項目      |                                         | 設定データ                                   |
|-----------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 時間設定      |                                         | 自動設定/手動設定                               |
| PPPoEブリッジ |                                         | <input type="checkbox"/> PPPoEブリッジを許可する |
| UPnP      | <input type="checkbox"/> UPnPを有効にする     |                                         |
|           | <input type="checkbox"/> WANの切断機能を有効にする |                                         |
| MTU       | MTUを変更する                                |                                         |
| バックアップ    | バックアップ                                  | (1 - 1500) バイト                          |
| DNS       | バックアップDNSサー(1)                          |                                         |
|           | DNSサー(2)                                |                                         |

|                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| <b>数字</b>                        |             |
| 100M ランプ                         | 14          |
| <b>アルファベット</b>                   |             |
| Advanced                         | 74          |
| BIG UDP                          | 55          |
| DC ジャック                          | 15          |
| DDNS ステータス                       | 79          |
| DHCP                             |             |
| DHCP を利用する場合                     | 45、47、67    |
| DHCP クライアント                      | 67、68、70    |
| DHCP サーバ                         | 63、65、70    |
| DMZ                              | 74          |
| DNS サーバ                          | 67、68       |
| DNS サーバアドレス                      | 38          |
| DoS                              |             |
| DoS アタック検出時にログを送信する              | 72          |
| DoS アタック検出ログ                     | 71          |
| DoS ファイアウォールを使用する                | 84          |
| E-mail 機能                        | 66          |
| 「E-Mail 機能」画面                    | 72          |
| Home                             | 45          |
| http://www.dyndns.org            | 78          |
| ICMP タイプ                         | 83          |
| ICMP に返答する                       | 84          |
| Init スイッチ                        | 15          |
| Init スイッチを使う                     | 114、116     |
| IPsec を許可する                      | 84          |
| IP アドレス                          |             |
| 48、52、55、58、62、63、67、68、69、70、86 |             |
| IP アドレスを調べる                      | 109         |
| IP アドレス自動取得 (DHCP)               | 47          |
| IP 固定設定—固定 IP サービス等              | 38          |
| 「IP 固定設定」の設定項目                   | 38          |
| IP 自動取得 (DHCP)                   | 38          |
| 「IP 自動取得 (DHCP)」の場合              | 38          |
| 本製品に接続するための IP アドレス              | 90          |
| L2TP を許可する                       | 85          |
| LAN                              |             |
| LAN (LAN 側設定)                    | 63          |
| LAN TYPE                         | 55          |
| LAN 側 IP アドレス                    | 65          |
| LAN 側設定                          | 63          |
| LAN ポート                          | 15          |
| Link/Act ランプ (LAN 側)             | 14          |
| Link/Act ランプ (WAN 側)             | 14          |
| Mac OS 8.x～9.x の場合               | 29          |
| Mac OS Xv1.02 の場合                | 30          |
| MAC アドレス                         | 67、68、69、70 |
| MAC アドレスについて                     | 117         |
| MAC アドレスラベル                      | 16          |
| Mac OS で利用する                     | 29          |
| MTU を変更する                        | 92          |
| NetMeeting                       | 97          |
| Password (パスワード)                 | 64          |
| PC データ                           |             |
| PC データ一覧                         | 86、88       |
| PC データ更新                         | 88          |
| PC データ追加                         | 88          |
| PC データベース                        | 62、86       |
| 「PC データベース (詳細設定)」画面             | 87          |
| PC リスト                           | 86、87       |
| Power ランプ                        | 14          |
| PPPoE                            |             |
| 「PPPoE (FLET'S シリーズ)」の場合         | 39          |
| PPPoE (FLET'S シリーズ) —            |             |
| フレッツ・ADSL、B フレッツ等                | 38          |
| PPPoE 接続の場合                      | 46、49、65、69 |
| PPPoE 接続名                        | 49、51、54    |
| PPPoE 設定                         |             |
| 54、74、76、78、80、84、90、91          |             |
| PPPoE ランプ (WAN 側)                | 14          |
| PPTP を許可する                       | 84          |
| Q&A                              | 105         |
| RIP V1 を使用する                     | 89          |
| Status (ステータス)                   | 64          |
| Status ランプ                       | 14          |
| TCP/IP                           |             |
| TCP/IP プロトコルを確認する                | 18、21、26    |
| TCP/IP をインストーラする                 | 24、29       |
| Unnumbered IP                    | 52          |
| Unnumbered IP 機能による PPPoE 接続の場合  | 46、51       |
| UPnP を使って本製品の設定を変更する             | 93          |
| UPnP を使用する                       | 91          |
| URL                              |             |
| URL の追加                          | 85          |
| 「URL フィルタ」画面                     | 85          |
| URL フィルタの設定                      | 84          |
| URL フィルタを使用する                    | 84          |
| WAN (WAN 側設定)                    | 45          |
| WAN 側 IP アドレス                    | 38、65       |
| WAN 側設定                          | 61          |
| WAN の切断機能を有効にする                  | 92          |
| WAN ポート                          | 15          |
| Web ブラウザの設定をする                   | 31          |
| Windows® の場合                     | 31          |
| Macintosh の場合                    | 32          |
| Windows® 2000 で利用する              | 25          |
| Windows® Me/98/95 で利用する          | 21          |
| Windows® XP で利用する                | 17          |
| Wizard                           | 45          |

## 五十音

### 【ア行】

|                     |       |
|---------------------|-------|
| アクセス制限              | 61、80 |
| アクセス制限ログ            | 71、72 |
| アース接地する             | 117   |
| アドバンスドインターネット       | 61、74 |
| インターネット接続ログ         | 71、72 |
| インターネットに接続する        | 42    |
| インターネットに接続できない      | 105   |
| 音声/ビデオチャットなどのツールを使う | 97    |

### 【カ行】

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 解決のステップ            | 104                  |
| 開始 IP アドレス         | 63                   |
| 開始、終了              | 82                   |
| 開始ポート番号            | 83                   |
| 外部にサーバを公開する        | 98                   |
| 書き換え/解放            | 67                   |
| 各部の名称と機能           | 14                   |
| 壁掛け用穴              | 16                   |
| 簡単に接続する            | 36                   |
| クリア                | 77、89                |
| グループ選択             | 80                   |
| ゲートウェイ             | 38、48、62、67、68、70、89 |
| 件名                 | 73                   |
| 更新                 | 77、89                |
| 固定 IP アドレス         | 48                   |
| 固定 IP アドレスで接続する場合  | 46、48、68             |
| 固定取得 (DHCP クライアント) | 87                   |
| 固定設定 (DHCP 範囲以外)   | 87                   |
| ゴム足取り付け穴           | 16                   |

### 【サ行】

|                                     |                   |
|-------------------------------------|-------------------|
| 再起動する                               | 114               |
| ファームウェアを入手してアップデートする                | 111               |
| 再読み込み                               | 65、67、70、86、88    |
| 削除                                  | 77、81、85、86、87、89 |
| サーバ                                 | 76                |
| サービス                                | 80                |
| 「サービス」画面                            | 83                |
| サービスの編集                             | 81                |
| サービス名                               | 83                |
| サブネットマスク                            | ...               |
| 38、48、52、55、62、63、65、67、68、69、70、89 |                   |
| 時間指定                                | 91                |
| しきい値                                | 84                |
| システムデータ                             | 66                |
| 自動検索                                | 88                |
| 自動取得                                | 47、50、52、56、87    |
| 修正                                  | 87                |
| 終了 IP アドレス                          | 63                |
| 終了ポート番号                             | 83                |

|                     |          |
|---------------------|----------|
| 出力ポート番号             | 75、77    |
| 準備                  | 11       |
| 使用環境の確認             | 12       |
| 詳細                  | 65       |
| 詳細設定                | 86       |
| 初期値の状態に戻す           | 116      |
| 初期値に戻す              | 76       |
| シリアル番号シール           | 16       |
| 新グループ               | 81       |
| 推奨ケーブル              | 35       |
| スケジュール              | 80       |
| スケジュール 1、スケジュール 2   | 82       |
| スケジュール設定            | 80       |
| 「スケジュール設定」画面        | 82       |
| スタティックルーティングテーブル    | 89       |
| ステータス               | 61       |
| スペシャルアプリケーション       | 74       |
| 「スペシャルアプリケーション」画面   | 75       |
| 全て削除                | 85       |
| 全て無効にする             | 76       |
| セキュリティ              | 61、84    |
| 接続                  | 69       |
| 接続先                 | 74、77    |
| 接続先を IP アドレスで指定する場合 | 58       |
| 接続先をドメイン名で指定する場合    | 59       |
| 接続するポートで指定する場合      | 60       |
| 接続先設定               | 56       |
| 接続先ネットワーク           | 89       |
| 接続指定                | 54、69    |
| 接続状態                | 65、69    |
| 接続タイプ               | 65       |
| 接続方法                | 49、51、55 |
| 接続ユーザー名             | 39       |
| 接続ログ                | 69       |
| パソコン同士がつかない         | 107      |
| 切断                  | 70       |
| セキュリティ              | 84       |
| 設置する場所              | 33       |
| 設定をずらす              | 36       |
| 設定画面の各機能            | 44       |
| 設定保存                | 66       |
| 設定ユーティリティを使う        | 115、116  |
| 設定ユーティリティを見る        | 43       |
| 設定ユーティリティが起動しない     | 108      |
| 設定ユーティリティの全体構成      | 43       |
| 設定ユーティリティの使い方       | 43       |
| 送信                  | 72       |
| 送信先 E-Mail アドレス     | 73       |
| 送信用 (SMTP) サーバ      | 73       |
| その他各種設定             | 62、91    |

### 【タ行】

|            |    |
|------------|----|
| 代替 DNS サーバ | 56 |
|------------|----|

|                              |             |                                 |                   |
|------------------------------|-------------|---------------------------------|-------------------|
| ダイナミック DNS .....             | 61、78       | ポート番号 .....                     | 73、90             |
| タイプ .....                    | 52、83       | 本体 .....                        | 11                |
| 縦置きスタンドの取り付け方 .....          | 34          |                                 |                   |
| 他のパソコンを接続する場合 .....          | 42          | <b>【マ行】</b>                     |                   |
| チェックボックス .....               | 75          | マニュアル設定 .....                   | 56                |
| 追加 .....                     | 77、81、86、89 | マルチ PPPoE 機能での制限事項 .....        | 61                |
| 通常接続 .....                   | 50          | マルチ PPPoE 接続の場合 .....           | 46、53             |
| テストに失敗したとき .....             | 41          | マルチ PPPoE で 2 つの接続先を使い分ける ..... | 99                |
| データの削除 .....                 | 88          | 無通信タイマ .....                    | 50、52、55          |
| デバイス名 .....                  | 65          | 名称 .....                        | 75                |
| 電源を入れる .....                 | 34          | メトリック .....                     | 89                |
| 電源の入れ方/切り方 .....             | 34          | メンバー登録 .....                    | 80                |
| 電源の取り方 .....                 | 34          | 「メンバー登録」画面 .....                | 81                |
| 登録済アプリケーション .....            | 74          | モデムの状態 .....                    | 65                |
| 登録済みサービス .....               | 83          |                                 |                   |
| ドメイン名 .....                  | 47、48、59、79 | <b>【ヤ行】</b>                     |                   |
| トラブルや疑問 .....                | 104         | ユーザー名 .....                     | 49、51、54、78       |
| 取扱説明書や契約書を再確認する。管理者に確認する ... | 105         | 接続ユーザー名 .....                   | 39                |
|                              |             | 有効にする .....                     | 77                |
|                              |             | 優先 DNS サーバ .....                | 47、48、50、52、56、62 |
| <b>【ナ行】</b>                  |             |                                 |                   |
| 入力ポート番号 .....                | 75、77       | <b>【ラ行】</b>                     |                   |
| ネットワークアダプタの状態を確認する ...       | 17、21、25    | リース取得 .....                     | 67                |
| ネットワークゲームをする .....           | 95          | リース機能 .....                     | 66                |
| ネットワークに接続する .....            | 17          | リモート設定 .....                    | 62、90             |
| 残りリース時間 .....                | 67          | リモート設定を使用する .....               | 90                |
|                              |             | ルーティング .....                    | 62、88             |
| <b>【ハ行】</b>                  |             | レポート .....                      | 89                |
| バケットサイズ .....                | 56          | ローカルルータとして接続する場合 .....          | 46、62             |
| パスワード .....                  | 49、51、55、78 | ログインできない .....                  | 108               |
| 接続パスワード .....                | 39          | ログ機能 .....                      | 66                |
| パスワードを変更する .....             | 110         | 「ログ機能」画面 .....                  | 71                |
| パスワードを忘れた .....              | 108         | ログの削除 .....                     | 69、81             |
| パソコンと本製品を接続する .....          | 33          | ログ情報 .....                      | 81                |
| パソコンのネットワーク設定をする .....       | 17          |                                 |                   |
| パソコン名 .....                  | 86、87       |                                 |                   |
| パソコン、モデムと本製品を接続する .....      | 35          |                                 |                   |
| バーチャルサーバ .....               | 61、76       |                                 |                   |
| バックアップ DNS .....             | 92          |                                 |                   |
| バックアップを取る .....              | 113         |                                 |                   |
| ファームウェア                      |             |                                 |                   |
| ファームウェア更新 .....              | 66          |                                 |                   |
| ファームウェアのアップデートに失敗した ...      | 109         |                                 |                   |
| ファームウェアバージョン .....           | 65          |                                 |                   |
| ファームウェアラベル .....             | 16          |                                 |                   |
| フィルタリスト .....                | 85          |                                 |                   |
| 複数固定 IP サービスを利用する .....      | 103         |                                 |                   |
| 付属品 .....                    | 11          |                                 |                   |
| 付録 .....                     | 117         |                                 |                   |
| プロトコル .....                  | 77          |                                 |                   |
| プロバイダからドメイン名も指定されている場合 ..... | 20、23、28    |                                 |                   |
| ホスト名 .....                   | 47、48       |                                 |                   |
| 保存 .....                     | 89          |                                 |                   |
| ポート .....                    | 60          |                                 |                   |

# 仕様

| 製品名                |                                                                   | Web Caster 700                                                                                   |                                                                                      |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| ネットワーク<br>インターフェイス | WAN 側                                                             | 100BASE-TX/10BASE-T<br>1ポート<br>サポート規格 IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX Fast Ethernet) |                                                                                      |
|                    | LAN 側                                                             | 100BASE-TX/10BASE-T                                                                              | 4ポート (全ポート MDI/MDI-X 自動認識)                                                           |
|                    |                                                                   | サポート規格                                                                                           | IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX Fast Ethernet)、IEEE802.3x (Flow control) |
|                    |                                                                   | Auto-MDI/MDI-X                                                                                   | LAN 側のみ対応                                                                            |
|                    |                                                                   | アクセス方式                                                                                           | CSMA/CD                                                                              |
|                    |                                                                   | データ伝送方式                                                                                          | 100Mbps/10Mbps                                                                       |
|                    |                                                                   | スイッチング方式                                                                                         | ストア&フォワード方式                                                                          |
|                    | バッファ容量                                                            | 128Kbyte                                                                                         |                                                                                      |
| ハードウェア<br>構成       | 本体仕様                                                              | 取得承認 EMI 規格 VCCI Class B<br>定格入力電圧 AC100V<br>平均消費電流 750mA (最大 800mA)<br>平均消費電力 9W (最大 9.6W)      |                                                                                      |
|                    | 本体使用環境条件                                                          | 保管時温度                                                                                            | -10~60℃                                                                              |
|                    |                                                                   | 保管時湿度                                                                                            | 95%以下 (ただし結露なきこと)                                                                    |
|                    |                                                                   | 動作時温度                                                                                            | 0~40℃                                                                                |
|                    |                                                                   | 動作時湿度                                                                                            | 80%以下 (ただし結露なきこと)                                                                    |
|                    | 本体外形寸法 (突起物含まず)                                                   | 約 170mm (W) × 147mm (D) × 27mm (H)                                                               |                                                                                      |
|                    | 本体質量 (電源アダプタ含まず)                                                  | 約 575g                                                                                           |                                                                                      |
|                    | 基本機能                                                              | ルーティング方式                                                                                         | スタティック / ダイナミックルーティング (RIP1)                                                         |
|                    |                                                                   | ルーティング対象プロトコル                                                                                    | IP                                                                                   |
|                    |                                                                   | 設定方式                                                                                             | Web ブラウザ                                                                             |
| 初期化方式              |                                                                   | Init スイッチ / Web ブラウザ                                                                             |                                                                                      |
| ファームウェア更新方法        |                                                                   | Web ブラウザ                                                                                         |                                                                                      |
| 対応プロトコル            |                                                                   | DHCP, PPPoE, NTP, SMTP, ICMP                                                                     |                                                                                      |
| 対応 OS              | Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP, Mac, Linux, Unix (TCP/IPをサポートするOS) |                                                                                                  |                                                                                      |
| 各種機能               | アドレス変換                                                            | NAT/IP マスカレード                                                                                    |                                                                                      |
|                    | DHCP サーバ / クライアント                                                 | サーバ (LAN 側最大 253 クライアント)、クライアント (WAN 側)                                                          |                                                                                      |
|                    | UPnP                                                              | ○                                                                                                |                                                                                      |
|                    | NetMeething (同時使用可能数)                                             | ○ (1)                                                                                            |                                                                                      |
|                    | MSN Messenger (同時使用可能数)                                           | ○ (1)                                                                                            |                                                                                      |
|                    | Windows Messenger (同時使用可能数)                                       | ○ (1)                                                                                            |                                                                                      |
|                    | VPN                                                               | ○ PPTP/IPSec/L2TP (共にパススルー)                                                                      |                                                                                      |
|                    | PPPoE (同時に使用可能なアカウント数)                                            | ○ (2)                                                                                            |                                                                                      |
|                    | セキュリティ                                                            | ○ IP/Port (グループ単位でのフィルタリングも可能)                                                                   |                                                                                      |
|                    | DMZ                                                               | ○                                                                                                |                                                                                      |
|                    | バーチャルサーバ                                                          | ○                                                                                                |                                                                                      |
|                    | ログ記録                                                              | ○ (メール転送機能あり)                                                                                    |                                                                                      |
| ファイアウォール           | ○ (DoS アタック防御機能あり)                                                |                                                                                                  |                                                                                      |

## ■保守サービスのご案内

### ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載に基づき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。  
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

### ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをおすすめしております。

#### 保守サービスの種類は

|          |                                                                                                                                                                            |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 定額保守サービス | ● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。                                                                                                                                 |
| 実費保守サービス | ● 修理に要した費用をいただきます。<br>（修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）<br>（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。）<br>● 当社のサービス取扱時まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。 |

### ●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

### ●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

### ●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

#### NTT通信機器お取扱相談センタ

##### ■ NTT東日本エリアでご利用のお客様

（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以外の各都道府県）

お問い合わせ先 ☎ 0120-970413

##### ■ NTT西日本エリアでご利用のお客様

（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以外の各府県）

お問い合わせ先 ☎ 0120-109217 トク・エイ・ブ

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

### ●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を7年間保有しております。

# MEMO

# MEMO

---

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ**：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

---

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT通信機器お取扱相談センタ

### ■ NTT東日本エリアでご利用のお客様

(新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道府県)

お問い合わせ先 ☎ 0120-970413

### ■ NTT西日本エリアでご利用のお客様

(富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県)

お問い合わせ先 ☎ 0120-<sup>トクニイフ</sup>109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

---

© 2003 NTEAST・NTTWEST



本2381-3(2003.6)  
WBC700トリセツ